

竹原市の地域公共交通に関する基礎調査

(参考)各種調査結果の概要報告

実施した基礎調査について

1. 路線バス・福祉バス OD 調査

- 路線バス・福祉バスの利用実態を把握するため、乗車バス停～降車バス停の利用客数を調査（平日 1 日、全便、市内のバス停で乗・降の何れかをする利用客全員）

2. バス利用客アンケート（路線バス・福祉バス）

- 路線バス・福祉バスの利用客の利用状況、改善の要望等を把握するため、OD 調査とあわせて、アンケートを配布（平日 1 日、全便）（10 日間程度据え置き：芸陽バスさま、社会福祉協議会さまの協力による）

《回答数：路線バス 97・福祉バス 45、70～80 歳代中心　かぐや姫号 17、40～50 歳代中心》

3. 利用客アンケート（鉄道）

- 鉄道利用客の利用目的、乗り継ぎ状況や、改善の要望等の概ねの傾向を把握するため、平日 1 日に、市内各駅で、協力意向のある人に、聞き取り調査（昼間中心）（一部アンケート配布、朝または夕）（駅前店舗の協力で据え置き：吉名駅・大乘駅、1 週間程度）

《回答数 129、10 歳代および 60 歳代中心、竹原駅 3 割・忠海駅 4 割・その他 3 割》

4. 航路利用客アンケート

- 航路利用客の利用目的、乗り継ぎ状況や、改善の要望等の概ねの傾向を把握するため、平日 1 日（7 時台～18 時台）、協力意向のある人に、聞き取り調査（竹原港・忠海港）（一部アンケート配布）（基本的に、観光以外の利用客が対象）

《回答数：竹原港 45、大崎上島 6 割、70 歳代中心　忠海港 5、大三島 6 割、80 歳代中心》

5. 広島空港行き乗り合いタクシー利用客アンケート

- 空港乗り合いタクシー利用客の利用目的、乗り継ぎ状況や、改善の要望等の概ねの傾向を把握するため、協力意向のある人に、アンケートを配布（10 日間程度：安全タクシーさまの協力による）《回答数 153、県外 7 割、30～50 歳代中心》

6. 市民アンケート

- 現在、公共交通を利用していない人も含め、市民の外出状況、利用交通手段、公共交通への要望等を把握するため、アンケートを配布（各地域 500 世帯・無作為抽出）（基本的に 1 世帯に 2 票同封し、なるべく高齢者に回答して頂くようにした）

《回答者の大半はクルマ利用者》《回答数：1323、何れの地域も 200 以上、60～70 歳代中心》

7. 高校生アンケート

- まだクルマを利用できず、主に公共交通を利用する高校生の外出状況、利用交通手段、公共交通への要望等を把握するため、アンケートを配布（市内 2 校の 1・2 年生：高校の協力による）（市内に住み市外へ通う高校生については、市民アンケートに同封）

《回答数：忠海高校 140、竹原高校 185、市外へ通学する高校生 49》

8. 来院者アンケート

- 高齢者を中心に、通院（必要不可欠な外出行動）での利用交通手段の状況、公共交通への要望等の概ねの傾向を把握するため、平日 1 日（朝～14 時ごろ）に、市内 3 病院において、協力意向のある人に、聞き取り調査。

《回答数：安田病院 48、馬場病院 49、呉共済病院忠海分院 32、70 歳代中心》

9. 観光客アンケート

- 観光客の行動、利用交通手段、公共交通への要望等の概ねの傾向を把握するため、平日 1 日（夏休み中、10 時～16 時ごろ）に、忠海港・町並み保存地区・道の駅たけはら・たけはら海の駅において、協力意向のある人に、聞き取り調査。（参考として、別途、記述式の観光客アンケート・外国人版も実施）

《回答数：町並み保存センター 18、道の駅竹原 28、忠海港(待合所) 40、竹原海の駅 4、外国人版 24》

1. 路線バス・福祉バス OD 調査

調査概要

調査日

- 路線バス：2017年7月19日（水）
福祉バス7月24～28日（各ルート1日）

調査対象

- 竹原市内を運行する路線バス（かぐや姫号を除く）、
福祉バスの全路線、始発～終便の全便。
対象は、竹原市内で乗車または降車をする利用客全員。

調査方法

- バス車両に調査スタッフが乗り込み、バスをご利用のお客様に、乗車時に、
調査票を手渡し、乗降バス停と必要事項を記録していただき、
降車時に、調査票を回収。

*ただし、高齢者が多いため、調査票への回答が困難な人には、調査スタッフが聞き取りにより行いました。（福祉バスは、介助スタッフのご協力により行いました）



調査結果

《利用客数》

- OD 調査当日の各路線の利用客数は、下記の通りです。
- 路線バス（芸陽バス）を竹原市内で乗降する利用客は、1日約350人です。そのうち、竹原・三原線、フェリー線の利用客は各々100人以上、安芸津・西条線は極めて少ない状況です。
- 福祉バスの利用客数は、コースによって異なっており、1日15人～35人です。

〔路線バス（芸陽バス）〕

路 線	竹原市内で乗降する利用客数(1日)
西条・竹原線（竹原駅～湯坂温泉入口～東広島駅～西条駅前）	87
竹原・三原線（中通～竹原駅～忠海駅前～三原営業所）	133
安芸津・西条線（竹原駅～安芸津駅～東広島駅～西条駅前～近畿大学）	14
フェリー線（フェリー前～竹原駅～中通）	118
計	352

〔福祉バス〕

路 線	1日の利用客数
吉名コース	17
新庄・田万里コース	35
忠海コース	16
西野・仁賀コース	21
計	89



《乗降バス停》路線バス

(1 西条・竹原線)

- 1日の利用客は87人。
- [竹原駅から中通（竹原の中心部）の間](#)にあるバス停での乗降が、比較的多くなっています。
- [竹原駅](#)、[竹原中央](#)、[パーティ](#)は、[人気店舗の最寄りバス停](#)、[中通・中通下は安田病院の最寄りバス停](#)であり、当路線の[市内各バス停から](#)の行き来があります。
- [荘野小学校バス停](#)の利用客の多くは、[田万里付近](#)と行き来しています。
- なお、当路線を、[市外（西条方面）](#)との行き来に利用する人は少数です。

(2 竹原・三原線)

- 1日の利用客は133人。
- [竹原駅バス停](#)、[フェリー前バス停](#)の乗降が多く、これは[竹原駅～フェリー前](#)の利用客が非常に多いためです。
- [長浜バス停](#)、[小中一貫校忠海学園バス停](#)の乗降が多いのは、[児童生徒が長浜バス停で集合して通学](#)しているためです。
- なお、当路線を、[市外（三原方面）](#)との行き来に利用する人は極めて少ない状況です。

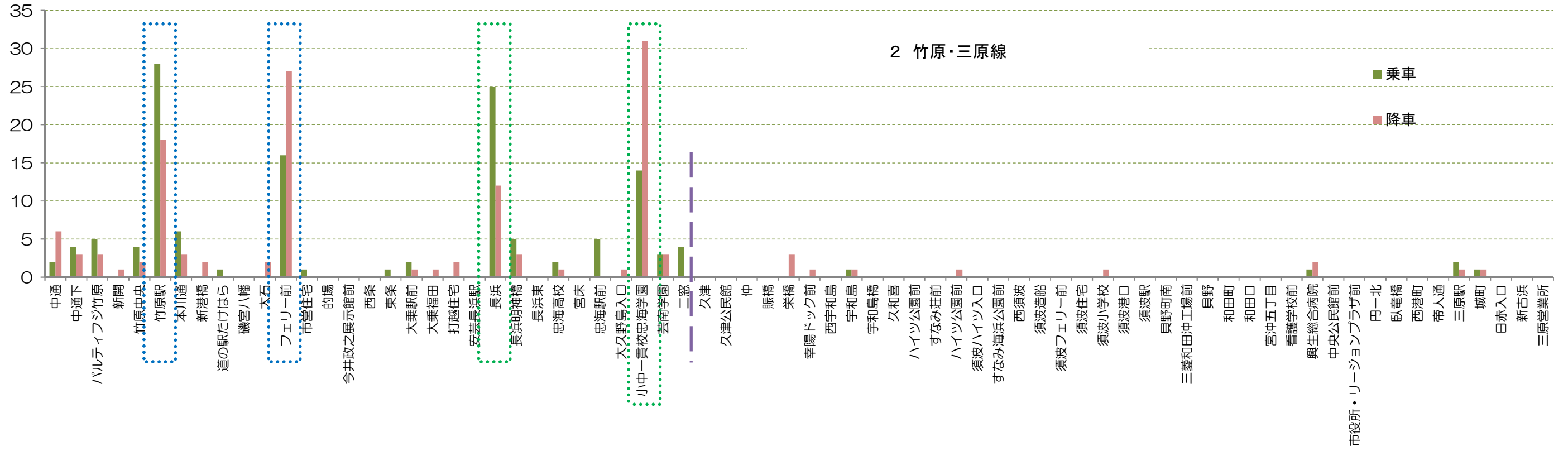
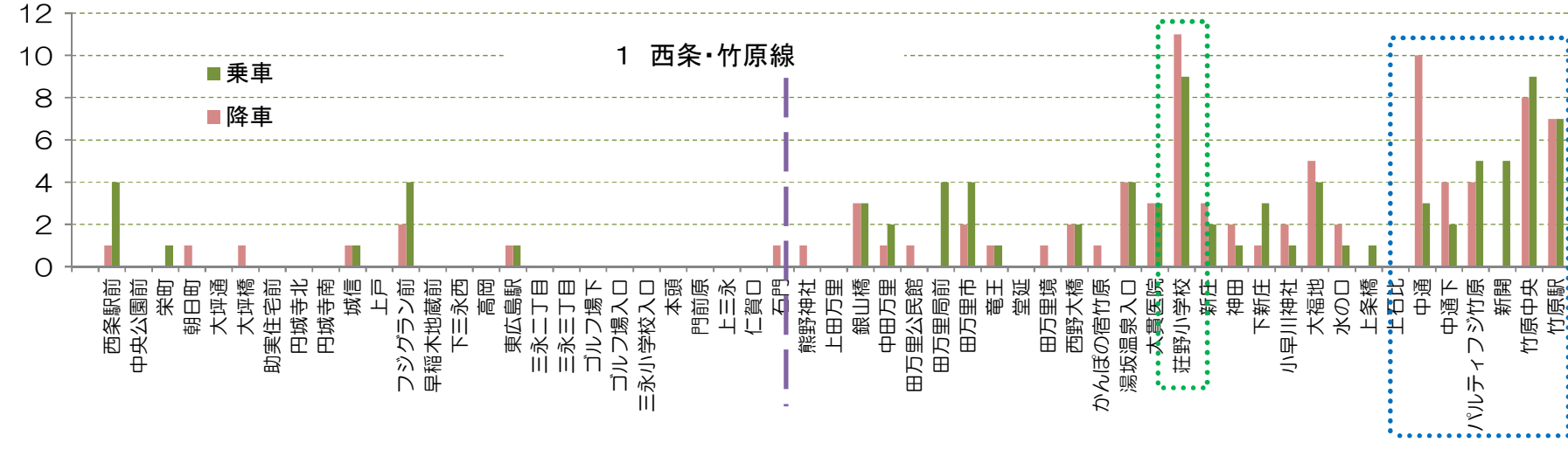
(3 安芸津・西条線)

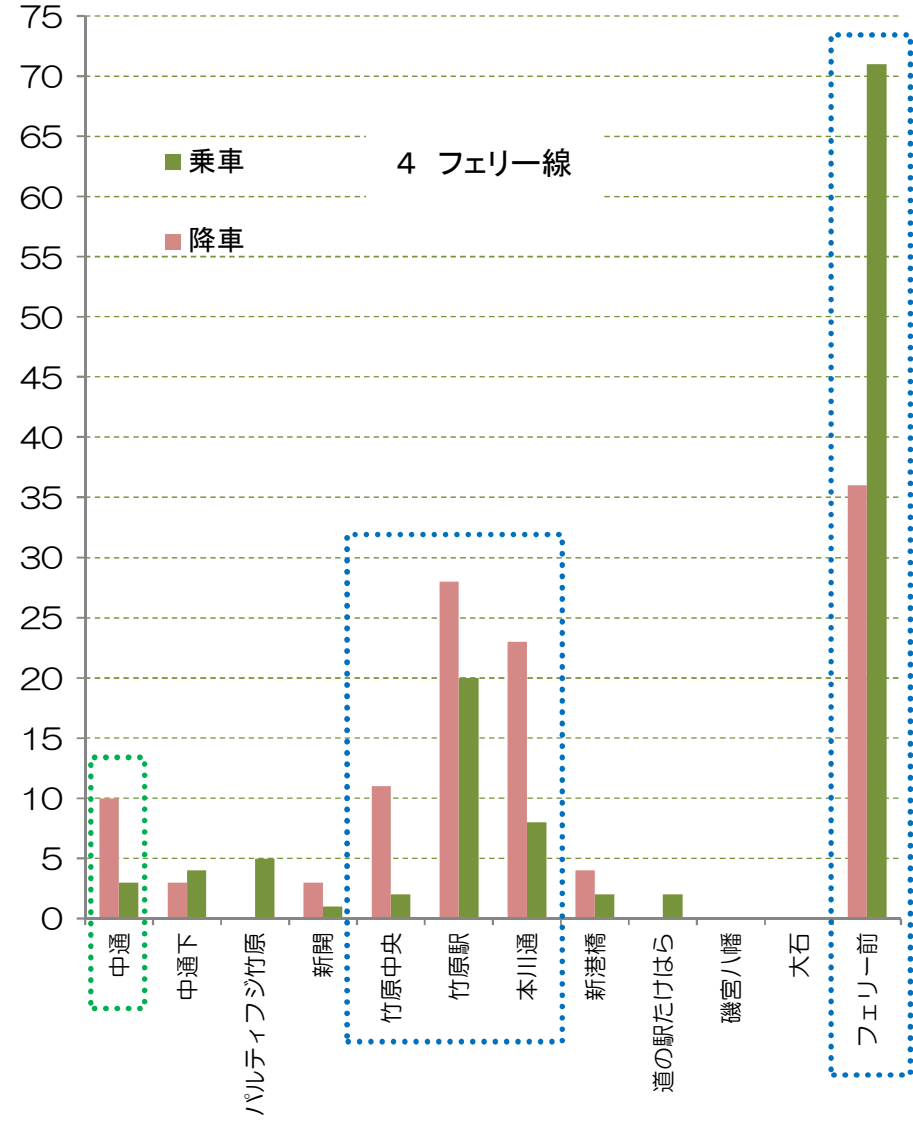
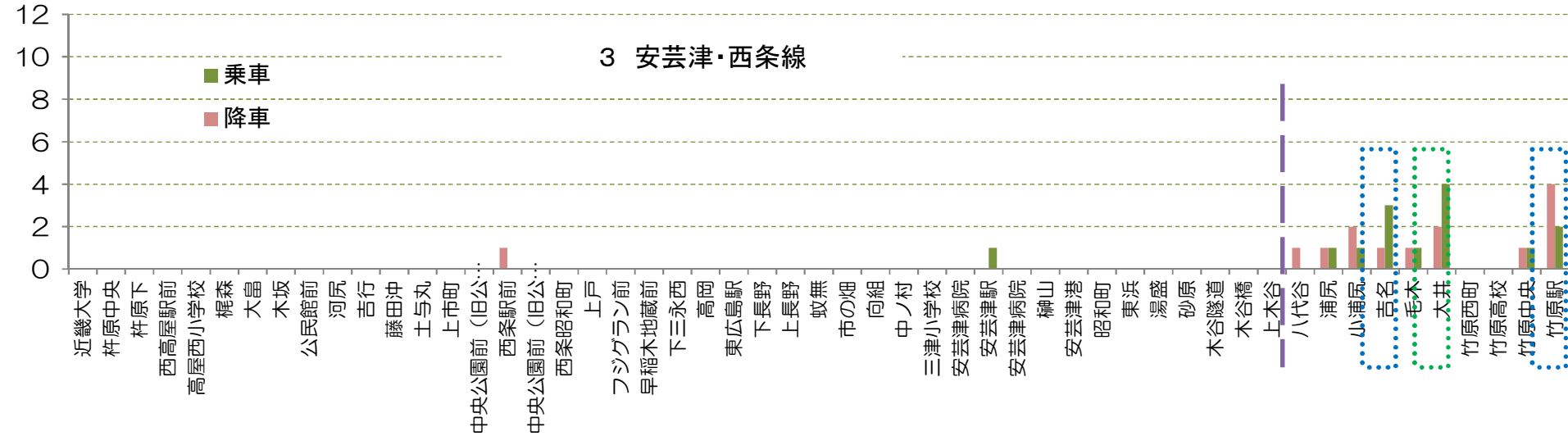
- 1日の利用客は14人と極めて少ない状況です。
- [竹原駅～吉名](#)の利用客が比較的多くなっています。また、[大井バス停](#)の利用客が比較的多くなっていますが、特に集中する行き先はありません。
- なお、当路線を、[市外との行き来](#)に利用する人は**ほぼ皆無**の状況です。

(4 フェリー線)

- 1日の利用客は118人。
- [フェリー前バス停の乗降客が突出](#)して多くなっています。
- [フェリー前バス停の利用客は、本川通・竹原駅・竹原中央（市の中心部）まで](#)利用する人が特に多くなっています。
- また、[パーティから中通の間](#)のバス停から[竹原駅まで](#)の利用客も多くなっています。
- 当路線の乗降客は、[すべて、フェリー前、竹原駅の何れかで、乗車・降車の一方または両方](#)をする利用客です。

○竹原市内で乗降する利用客の乗降バス停（路線バス）





《乗降バス停》福祉バス

(吉名コース)

- 利用客数は、1日17人。
- 午前便は、ゆめタウン前の竹原中央バス停、藤三に近い竹原駅バス停で降車する利用客が大半、午後便の利用客は、すべて竹原駅バス停、または竹原中央バス停から帰る利用客です。
- 当路線は、吉名地域から市中心部へ買い物に行くのに利用されているといえます。
- なお、午前便と比べ、午後便では安田病院、竹原中央から帰るはずの利用客が減少していますが、これらの人は、別な手段で帰宅したか、別な場所へ移動したかの何れかです。

(新庄・田万里コース)

- 利用客数は、1日35人。
- 午前便は、ゆめタウン前の竹原中央バス停での降車が最も多く、次いで簡保センター、安田病院が多く、午後便は、竹原中央が特に多く、次いで簡保センターが多くなっています。
- 当路線は、北部地域から市中心部への買い物、及び通院で出かけるのに利用されているといえます。
- なお、午前便と比べ、午後便では、安田病院から帰るはずの利用客が減少し、竹原中央からの利用客が増加しています。これらの人の中には、歩いて、あるいは病院の送迎で、通院先から買い物先へ移動したものと考えられます。

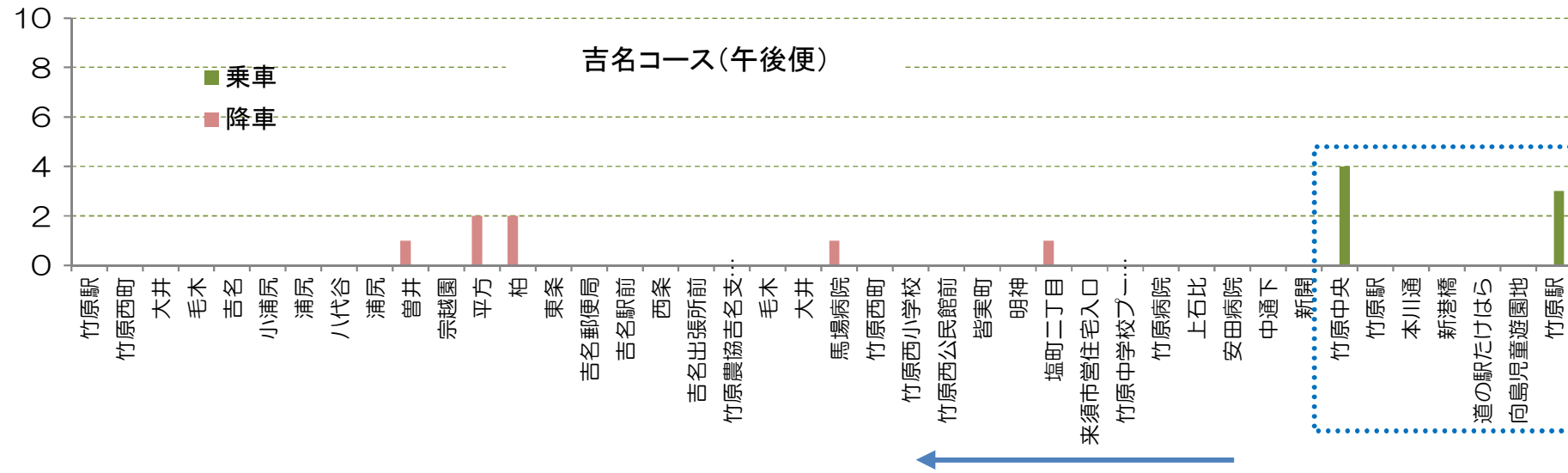
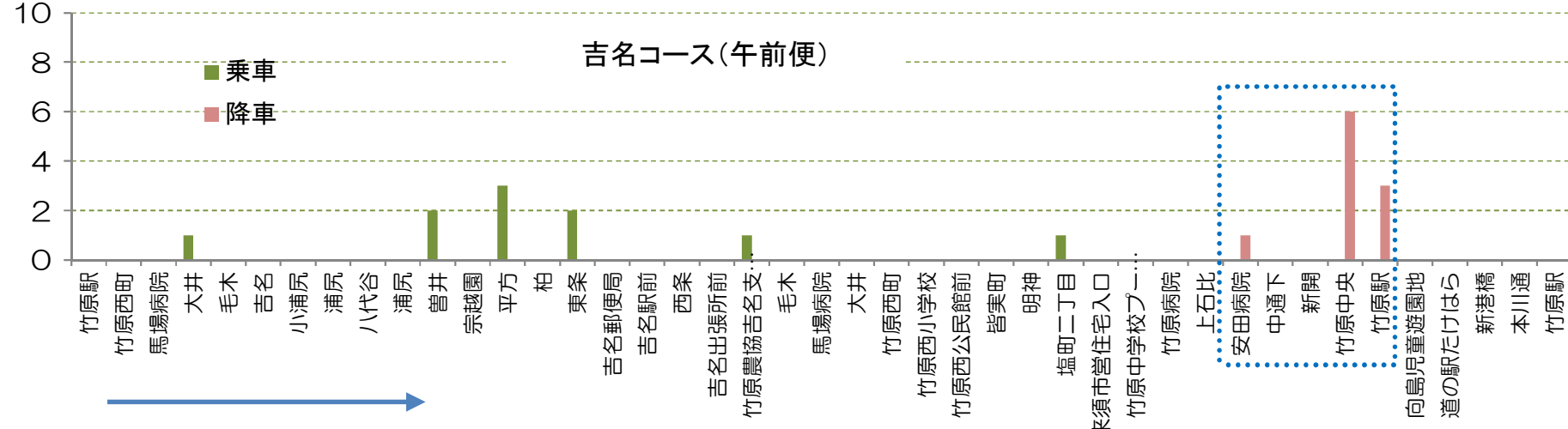
(忠海コース)

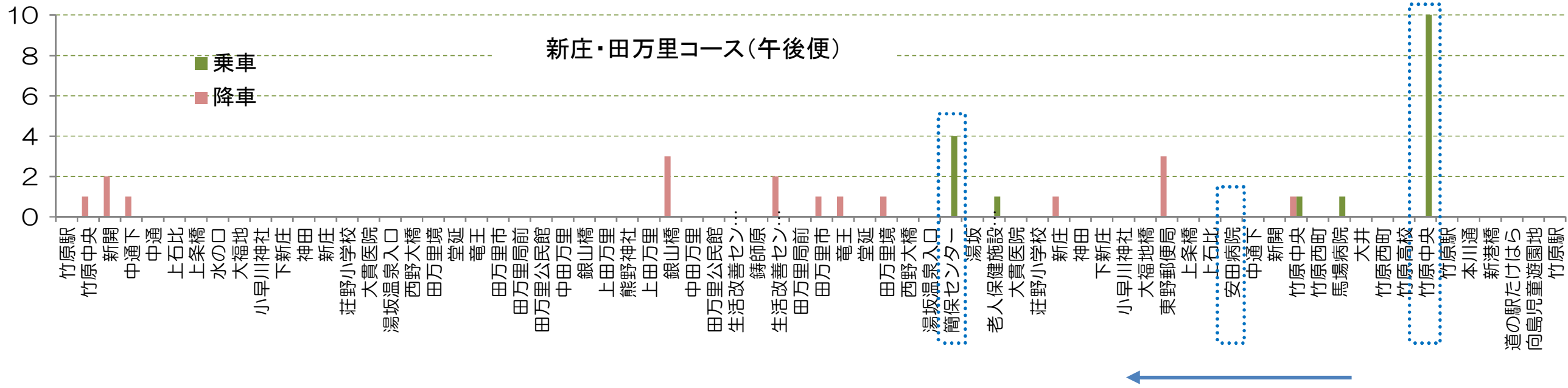
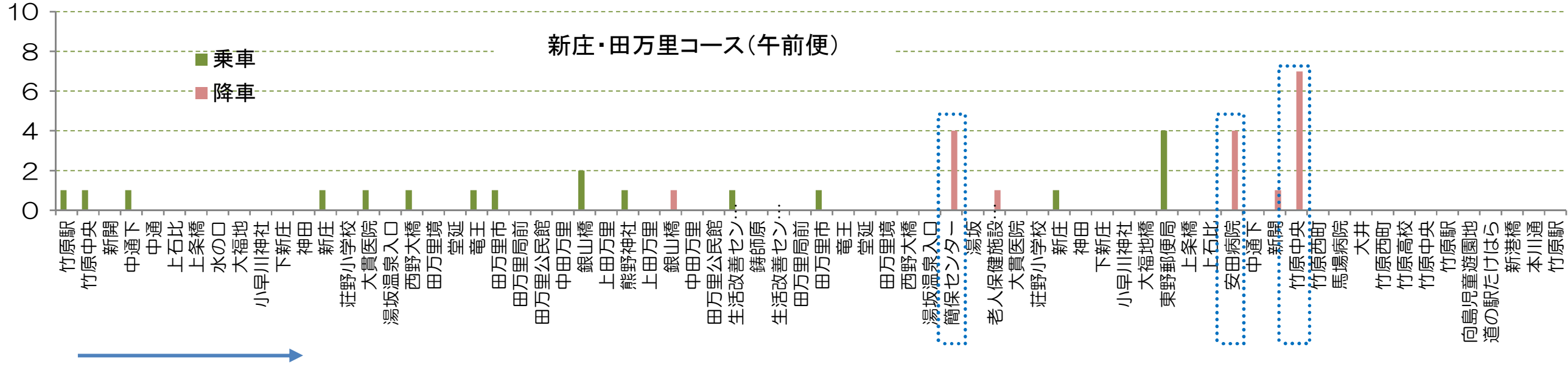
- 利用客数は、1日16人。
- 午前便は、病院が近い中央三丁目バス停、安田病院での降車が多く、午後便は、ゆめタウン前の竹原中央バス停、藤三に近い竹原駅バス停からの乗車が多くなっています。
- 当路線は、忠海地域から市中心部への買い物、及び通院で出かけるのに利用されているといえます。
- また、これらの利用客は、歩いて、あるいは病院の送迎で、通院先から買い物先へ移動したものと考えられます。

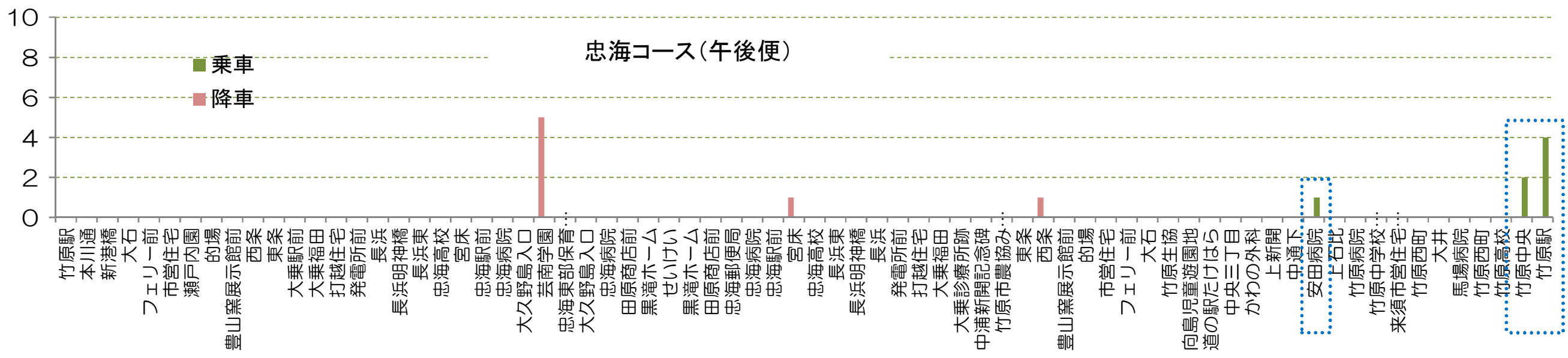
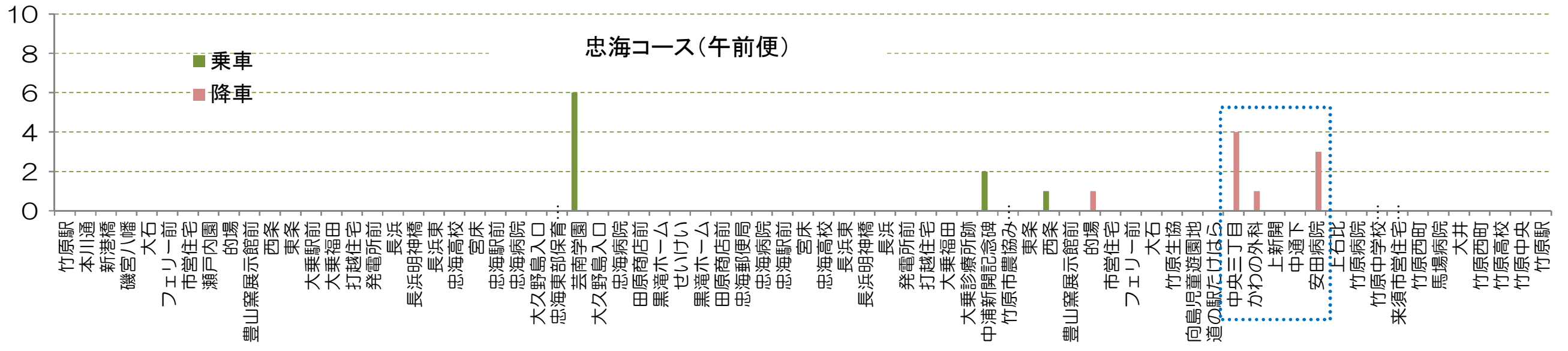
(西野・仁賀コース)

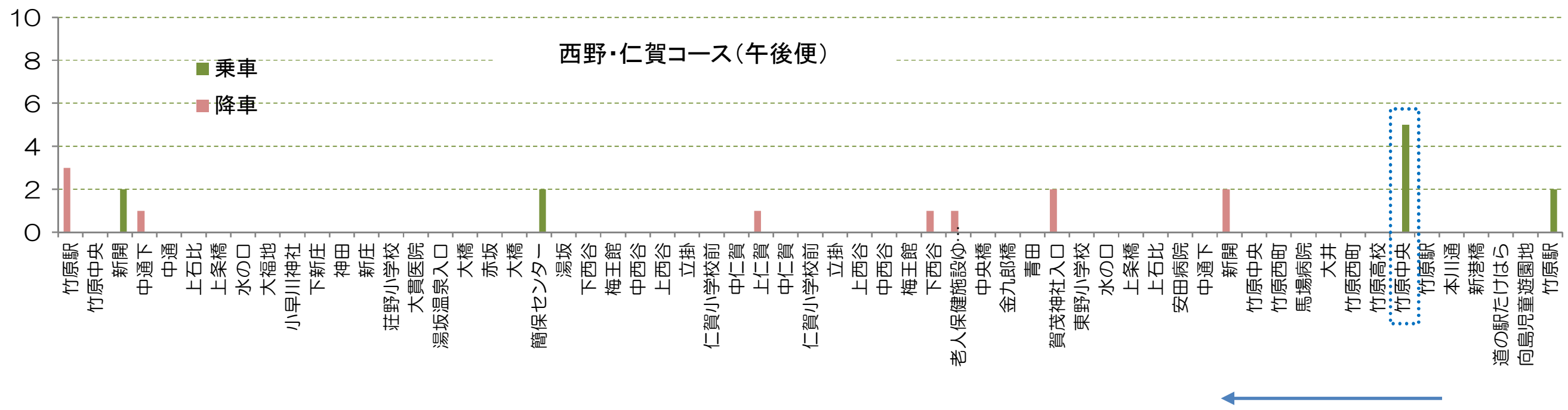
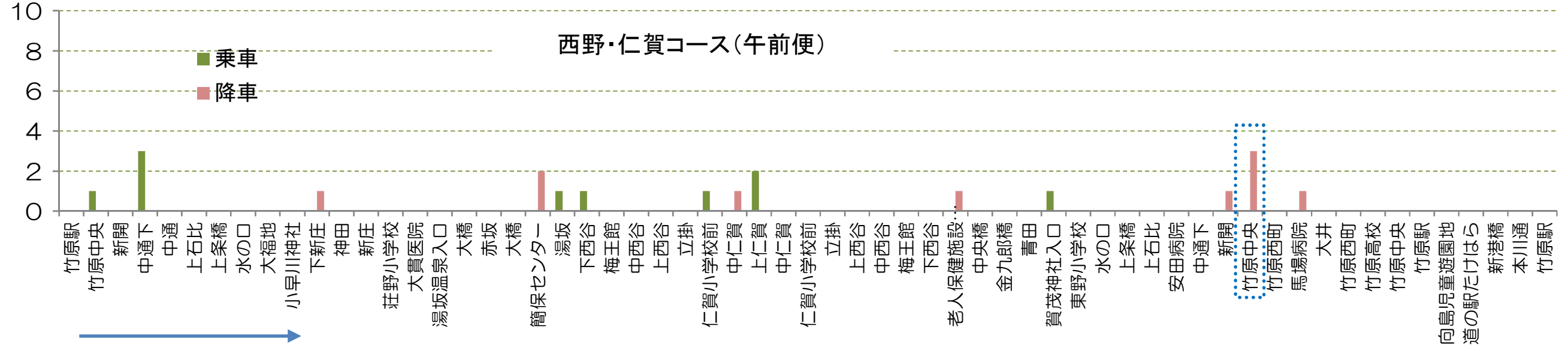
- 利用客数は、1日21人。
- 当路線は、他の福祉バスの路線と比較して、特に利用が集中するようなバス停は見られません。
- そのなかで、午前便と比較して、午後便は、ゆめタウン前の竹原中央バス停からの乗車客が比較的多くなっています。

○利用客の乗降バス停（福祉バス）









2. バス利用客アンケート（路線バス・福祉バス）

調査方法

- バス利用客への直接配布・郵送回収

調査対象

- 路線バスの利用客

- ・路線バス（芸陽バス）
平日1日（2017年7月）、バスの車内において、竹原市内を運行する路線バス全路線のお客様にアンケートを手渡して配布。あわせて、10日間程度、車内にアンケートを据え置き。
- ・福祉バス
各路線1日（2017年7月）、バスの車内において、お客様にアンケートを手渡して配布。あわせて、10日間程度、車内にアンケートを据え置き。
（*回収数が少数だったため、さらに、9月にもう1回配布。）
- ・かぐや姫号
竹原駅、竹原フェリー、忠海駅で、かぐや姫を乗降するお客様に、アンケートを手渡して配布。（2017年10月）

回答者数

対象	回答者数
路線バス	97
福祉バス	45
かぐや姫号	17

* 回収数には、車内設置によるものも含む。

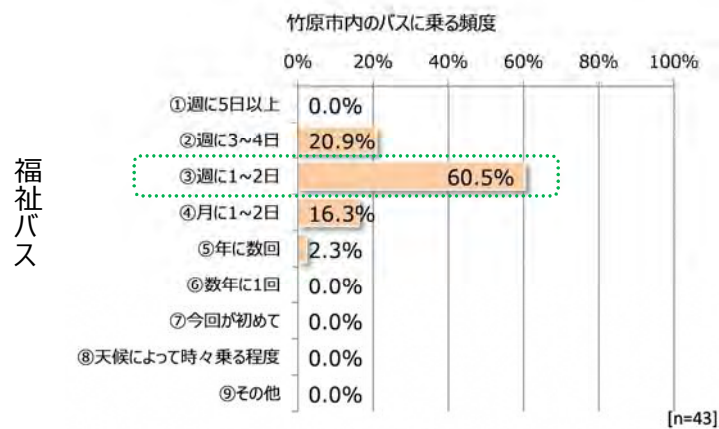


アンケート結果

【市内のバスの利用頻度】

問：あなたが、竹原市内のバスに乗る頻度はどれくらいですか。

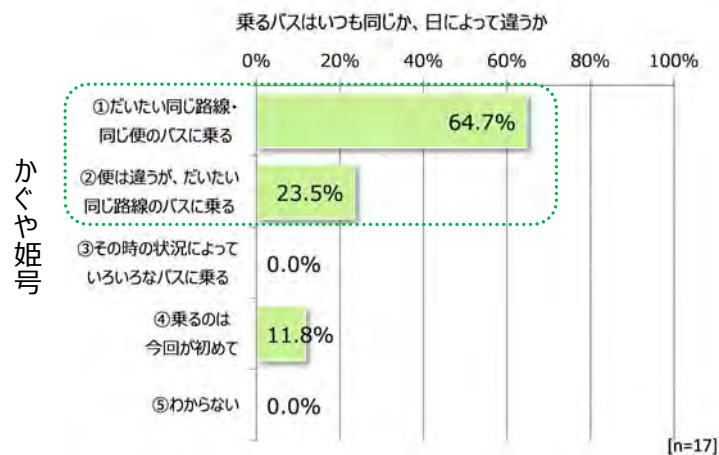
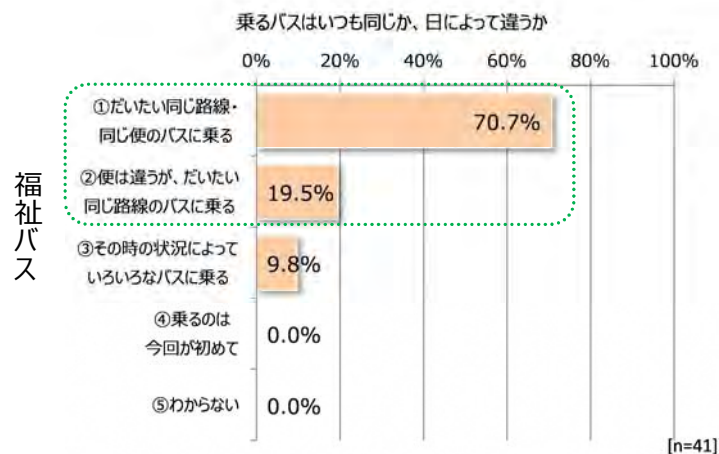
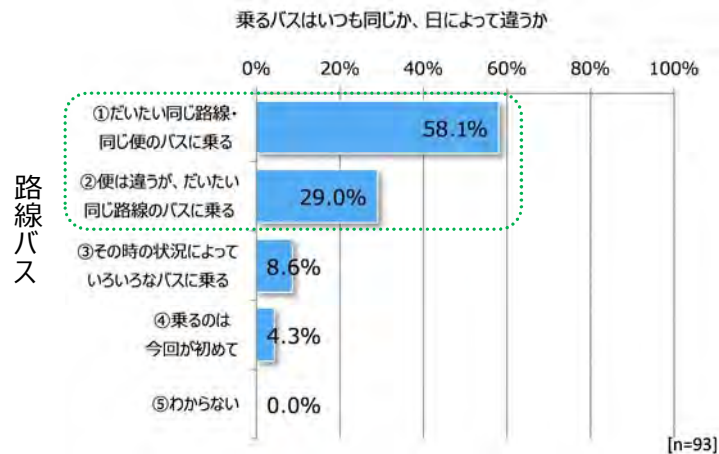
- **路線バス**の利用頻度は、**週に1～2回の利用が中心**ですが、通勤・通学客もいるため、**週5日以上**の利用客が約17%います。
- **福祉バス**は各路線で週1日の運行ですが、週1～2日の利用客が6割と突出して多くなっています。**ほぼ毎週利用**されており、日常生活にバスが不可欠となっています。
- **かぐや姫号**は、**月に1～2回**の利用が突出して多くなっており、ビジネスやお出かけ等で使い慣れた人が多いものと見られます。



【利用路線・便が決まっているかどうか】

問：あなたが乗るバスは、いつも同じですか、それとも日によって違いますか。

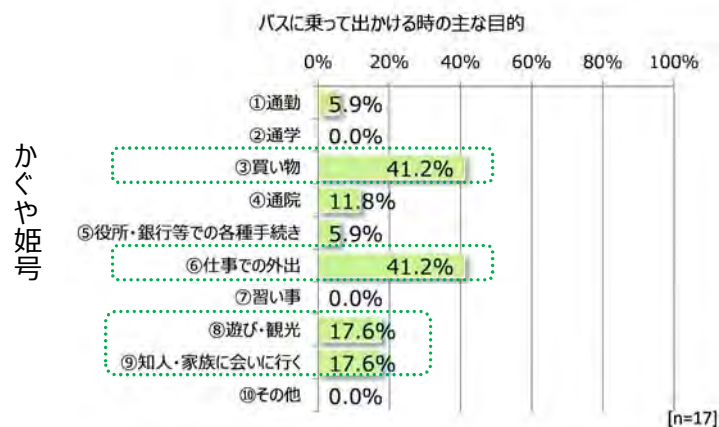
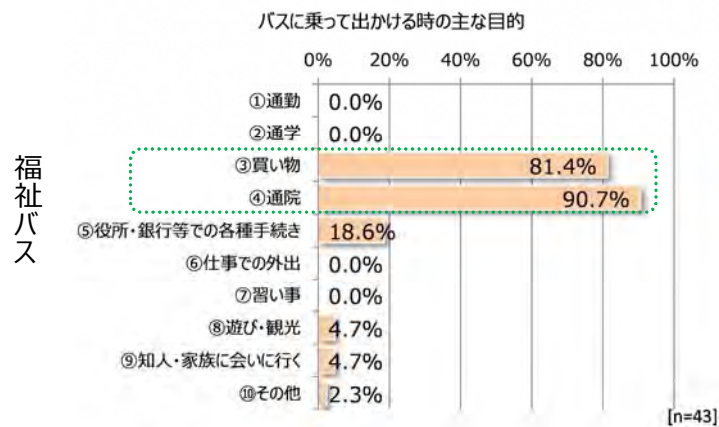
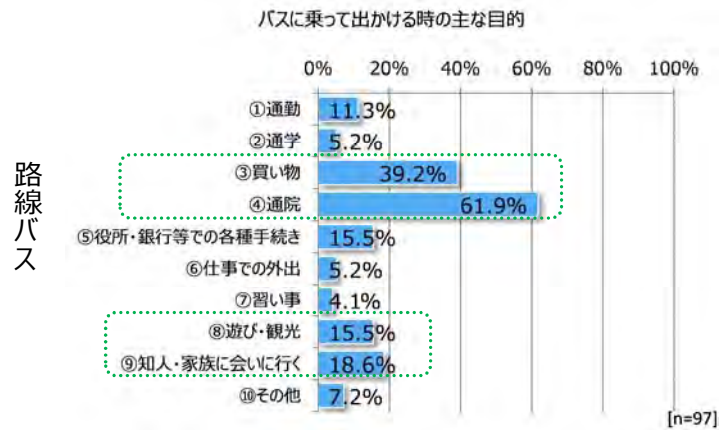
- 何れのバスも、概ね6~7割の利用客が、ほぼ決まった路線・便を利用しています。その傾向は、福祉バス、かぐや姫号の順で顕著です。
- 利用客は、バスを利用した行動パターンが概ね決まっており、使い慣れた路線以外を利用する機会は少ないものと想定されます。



【バス利用時の外出目的】

問：あなたがバスに乗って出かける時に、主な目的は何ですか。

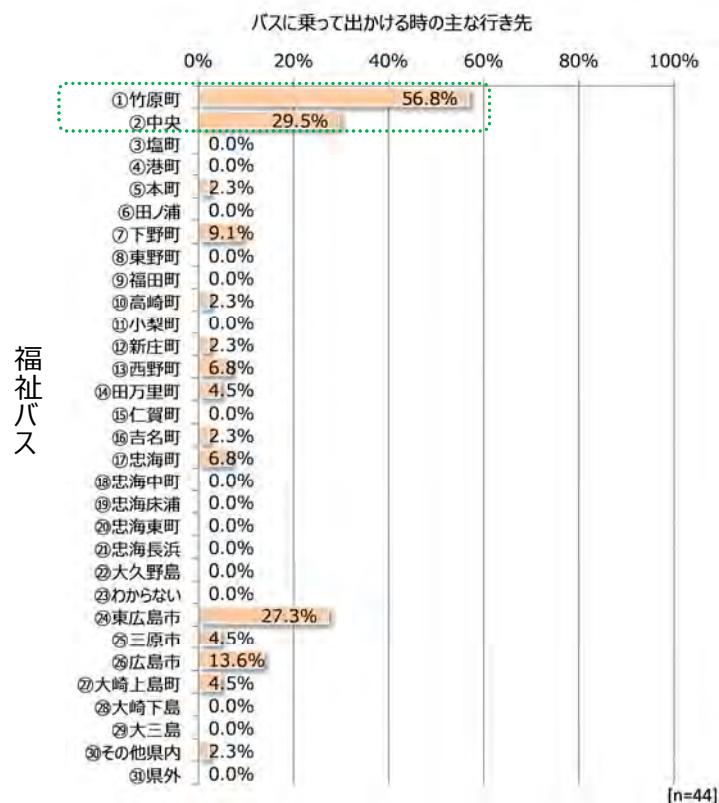
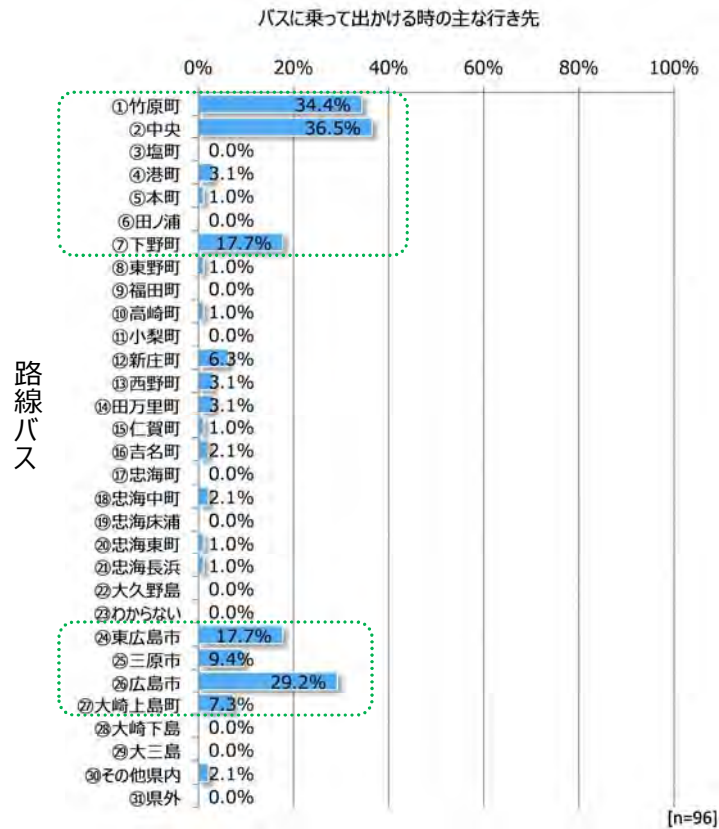
- **路線バス、福祉バスは、通院・買い物**での利用客が突出して多くなっています。その傾向は、福祉バスで顕著であり、利用客にとって、**日常生活に欠かせないもの**となっています。
- **かぐや姫号は、仕事、買い物**での利用が多くなっています。長距離移動であるため、この買い物は特別なお出かけであると想定されます。
- **路線バス、かぐや姫号は、遊び・観光や知人に会いに行く**際にも利用されています。



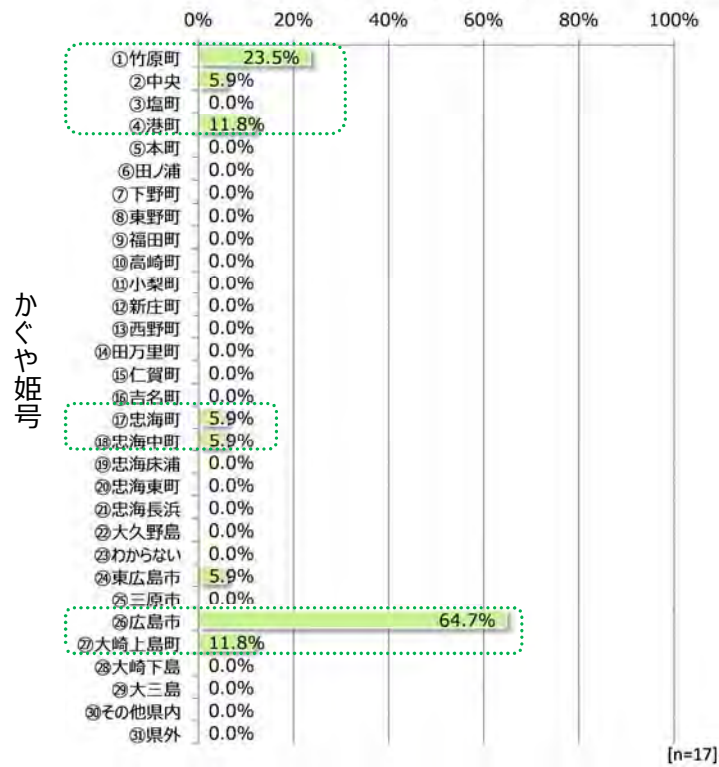
【主な行き先】

問：あなたがバスに乗って出かける時の、主な行き先（目的地）はどこにありますか？

- 路線バス、福祉バスは、通院・買い物での利用が多く、竹原の中心部へ出かける人が多くなっています。
- 路線バスの市外の行先では、東広島市（西条等）、広島市、三原市等が多くなっています。
- かぐや姫号は、広島市側の行先は広島市、竹原市側の行先は竹原の中心部、忠海、大崎上島です。



バスに乗って出かける時の主な行き先



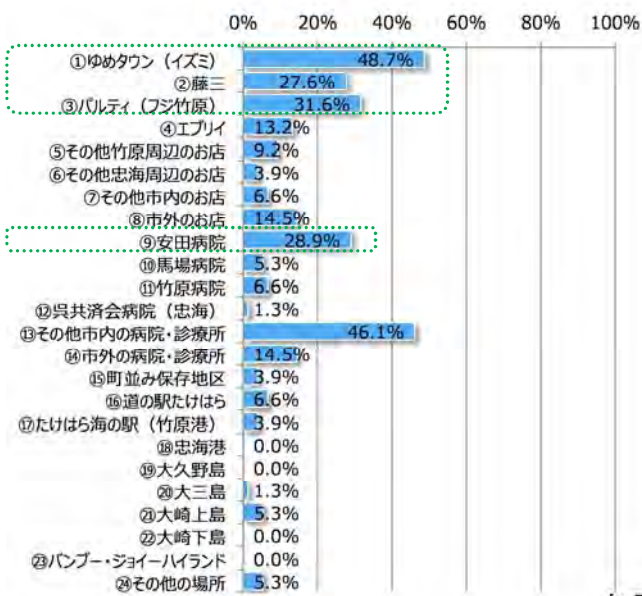
【主な行き先】

問：あなたがバスを使って、よく行く場所（目的地）をお教え下さい。

- 路線バス、福祉バスは、買い物で、ゆめタウン・藤三・パルティへ行く人が多くなっています。何れも人気の高い店舗ですが、ゆめタウンが最も多く、特に福祉バスでは8割を占めます。ゆめタウン前に停留所があることや、パルティ内に福祉バスの停留所がないこと、藤三には何れの停留所もないこと等も影響していると想定されます。
- 路線バス、福祉バスは、通院先として、安田病院が多くなっています。
- かぐや姫号を使った行先をみると、市内からは、市外のお店行く人が特に多くなっています。市外からは、町並み保存地区・道の駅・竹原港への観光客とみられる人が多くなっています（忠海港との回答は得られませんでした）。

路線バス

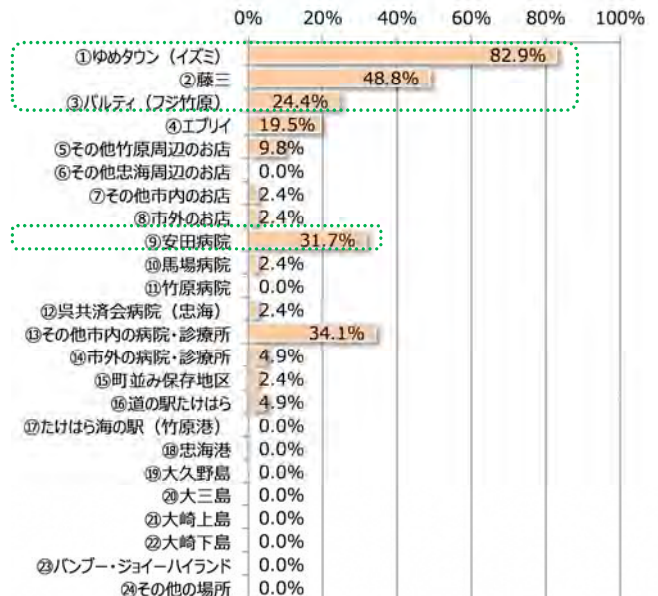
バスを使ってよく行く場所



[n=76]

福祉バス

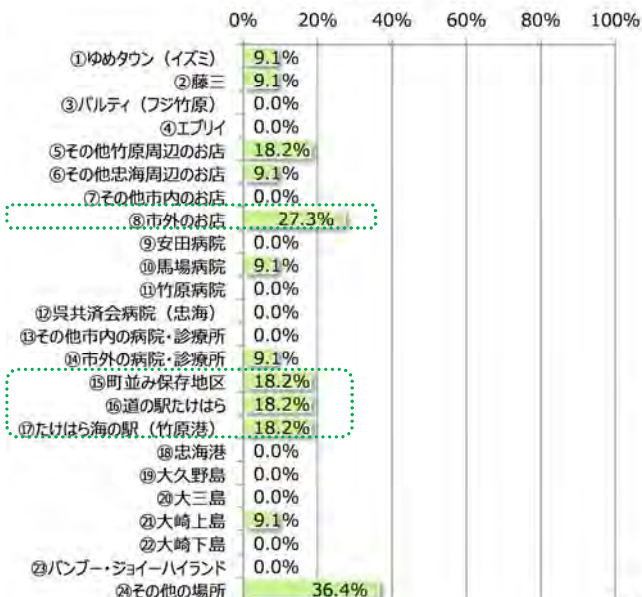
バスを使ってよく行く場所



[n=41]

かぐや姫号

バスを使ってよく行く場所

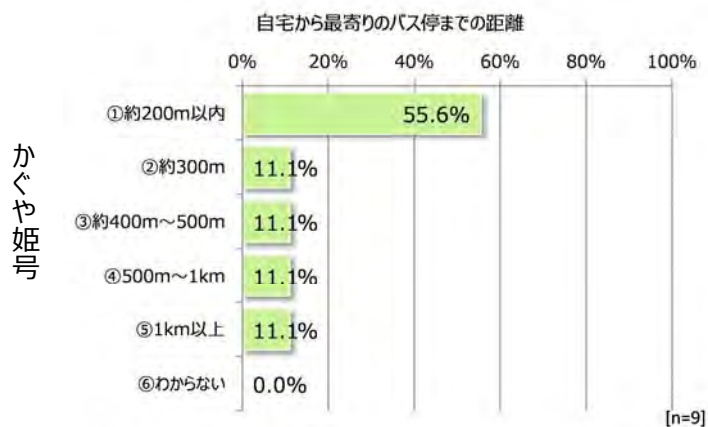
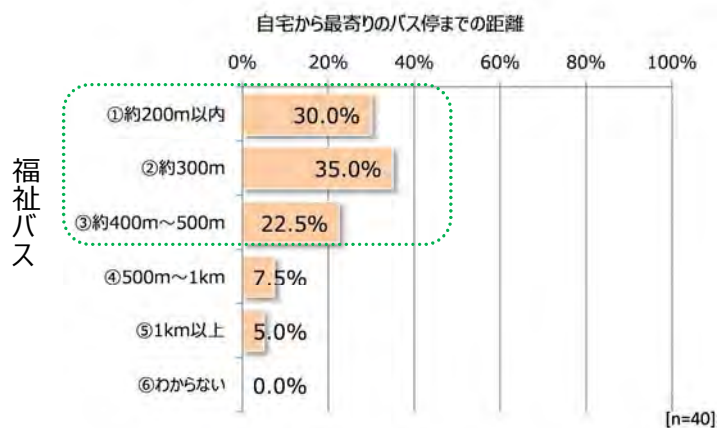
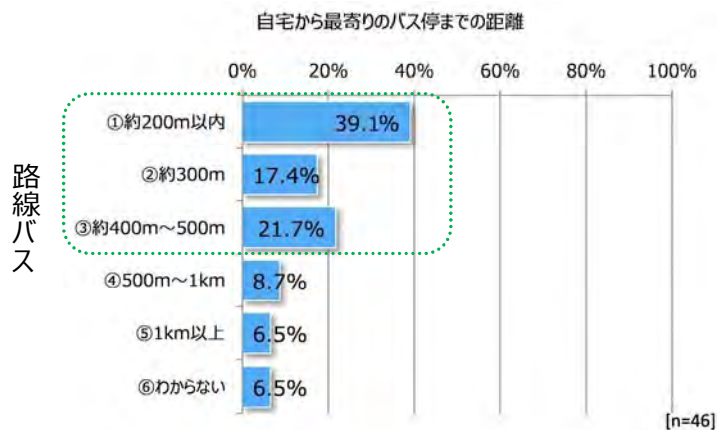


[n=11]

【自宅からバス停の距離】

問：ご自宅から最寄りバス停まで、どれくらいかかりますか。

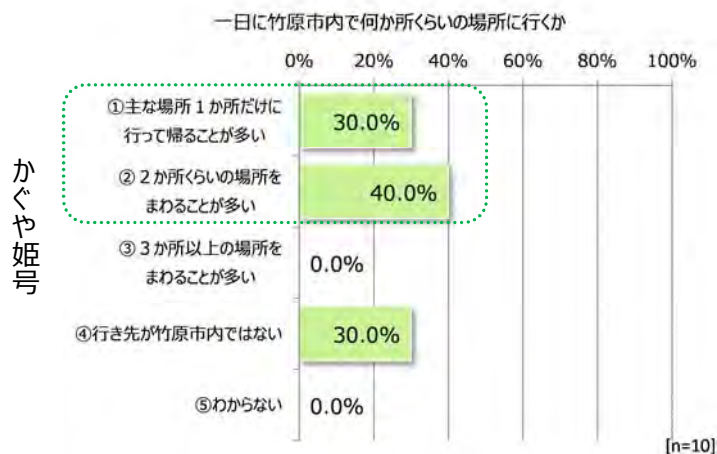
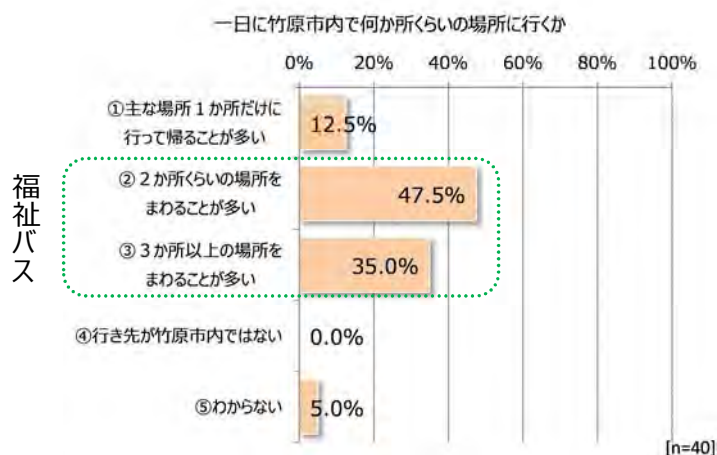
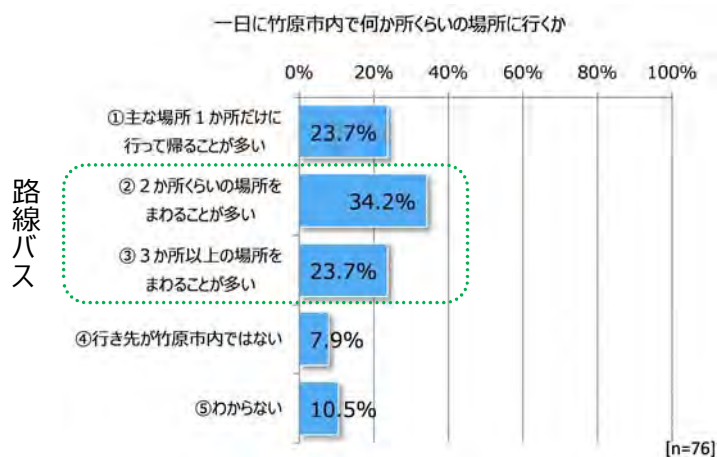
- ・路線バス、福祉バスとも、自宅からバス停まで概ね500m以内の人が多く利用しています。



【バスで出かけた日に竹原市内で回る箇所数】

問：その一日に、あなたは、竹原市内で何か所くらいの場所へ行きますか。

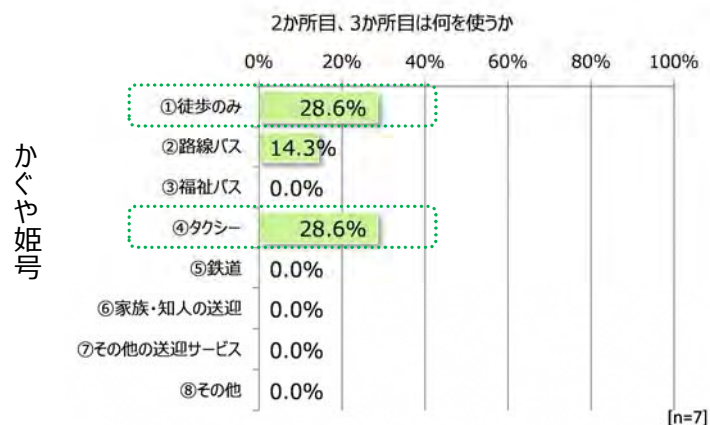
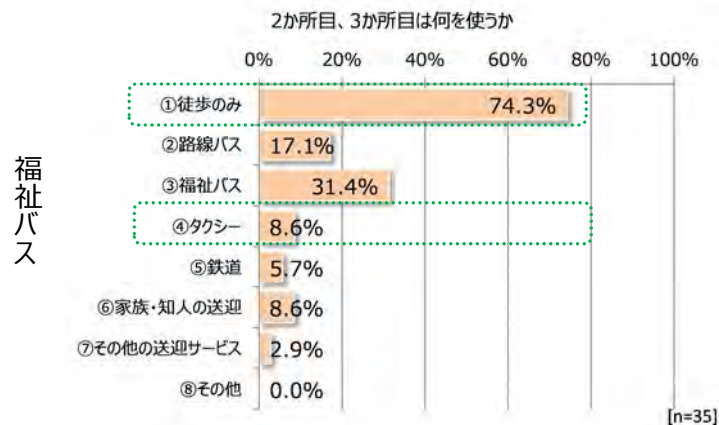
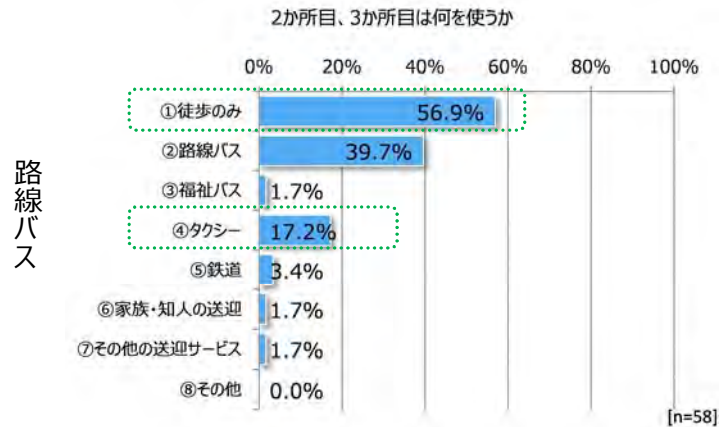
- **路線バス、福祉バス**とも、出かけた日には、**複数箇所を回る人**が多くなっていますが、その傾向は、福祉バスのほうが顕著です。これは、**福祉バスは、高齢の利用客が多いことと、週一回の運行**であることによるものと考えられます（*回る手段はバスとは限りません）。
- なお、**かぐや姫号**は、竹原市内で2か所を回る人が最も多いですが、**1か所しか回らない人も多く**、3か所周るような人はいません（*町並み保存地区と道の駅を2か所と計上されており、現実的にはほぼ1か所）。



【竹原市内で回るときの交通手段】

問：市内で例えば、1か所目の用事が済んだあと、2か所目、人が3か所目をまわる時の、交通手段（移動手段）は何ですか？

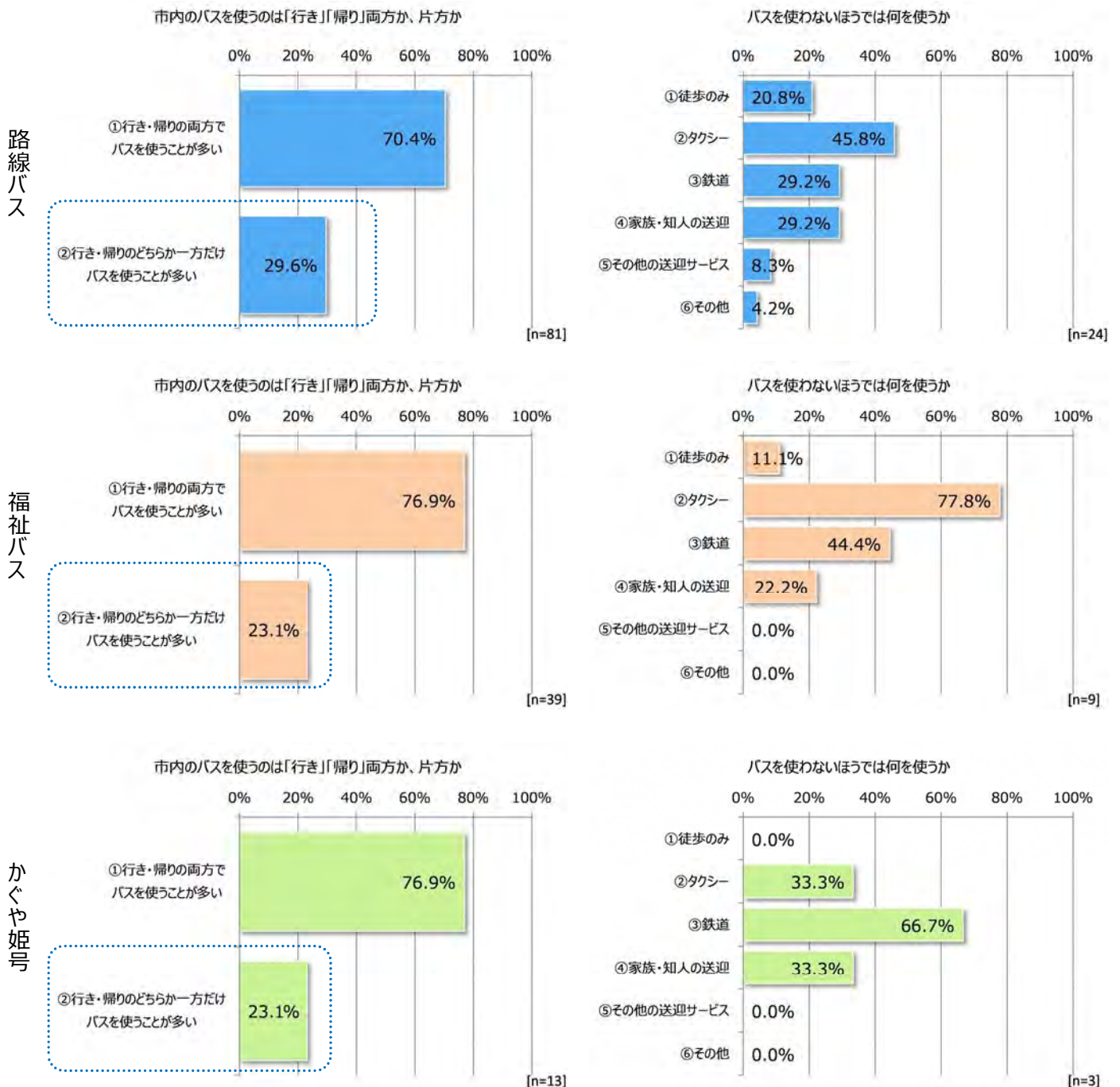
- 路線バス、福祉バスとも、市内を周る際には徒歩で移動する人が極めて多くなっています。特に福祉バスでは、7割の人が徒歩で移動しています。路線バスでは、市内を周る際にタクシーを利用している人もいます。
- これは、市中心部を周るのに便利な公共交通がないこと、バスの便が少なく、特に福祉バスが自宅からの往復の便しかないこと等によるものと考えられます。
- かぐや姫号でも、市内を周る際には、徒歩、タクシーが利用されています（*徒歩の多くは町並み保存地区～道の駅であり、現実的には回遊していない）。



【往復ともバスを使うか】

問：あなたが竹原市内のバスを使うのは、「行き」「帰り」の両方ですか、それとも片方だけですか。

- 何れのバスも、7割以上の方が、行き帰りともバスを使っていますが、残る2割以上の方が、**一方**でバスを使っていないことに着目されます。
- その場合の交通手段は、路線バス、福祉バスで、**タクシー**が最も多く、次いで**鉄道**、**家族・知人の送迎**が多くなっています。かぐや姫号では、**鉄道**が最も多くなっています。



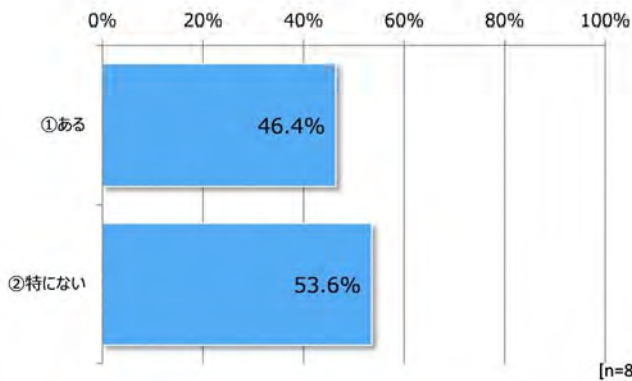
【バスに充実を望むこと】

問：あなたのご利用になるバスについて、充実を望むことがありますか。

- 路線バスで充実が望まれている事項は、**運行本数**が最も多く、次いで**料金**、**最終便**、**鉄道・船との乗り継ぎ**が多くなっています（料金は、重視されていますが、不満は比較的少ない項目でした）。
- 福祉バスで充実が望まれている事項は、**運行本数**、**最終便**、**バスの行き先**が多くなっています（自宅最寄りのバス停は、不満は多いけれど、重視する人はさほど多くありません）。
- **かぐや姫号**で充実が望まれている事項は、**運行本数**、**最終便**が多くなっています（運行本数は、重視されていますが、不満は比較的少ない項目でした）。

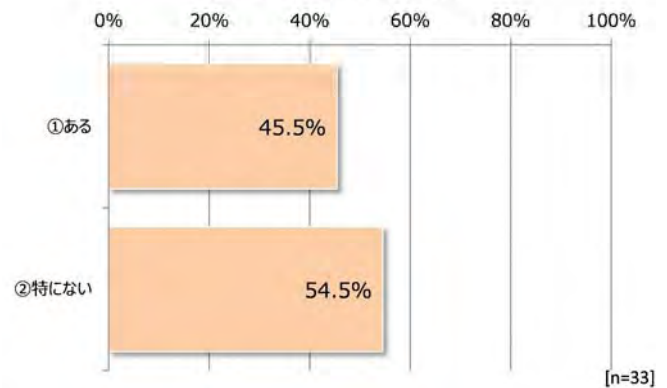
路線バス

バスについて充実を望むことがあるか

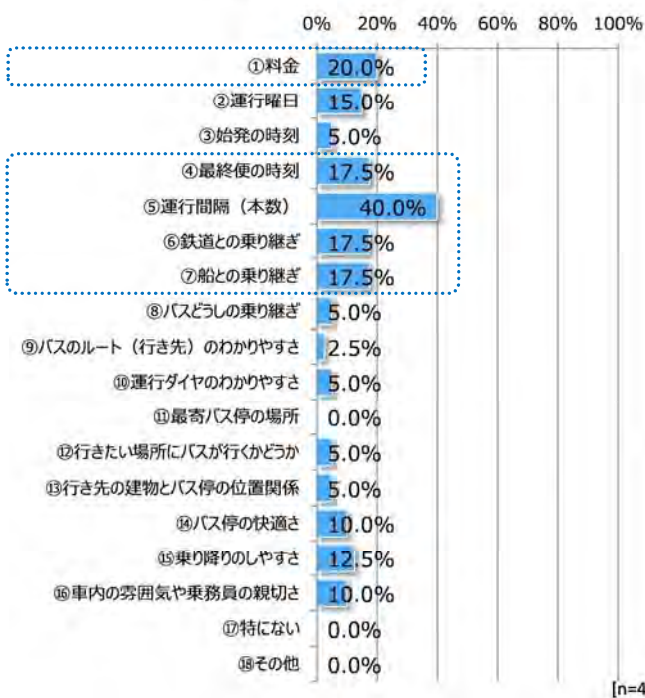


福祉バス

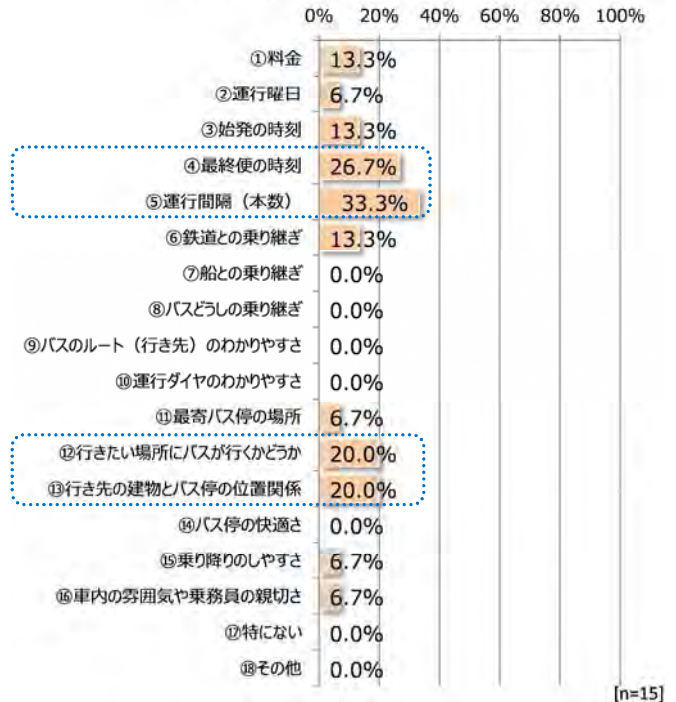
バスについて充実を望むことがあるか



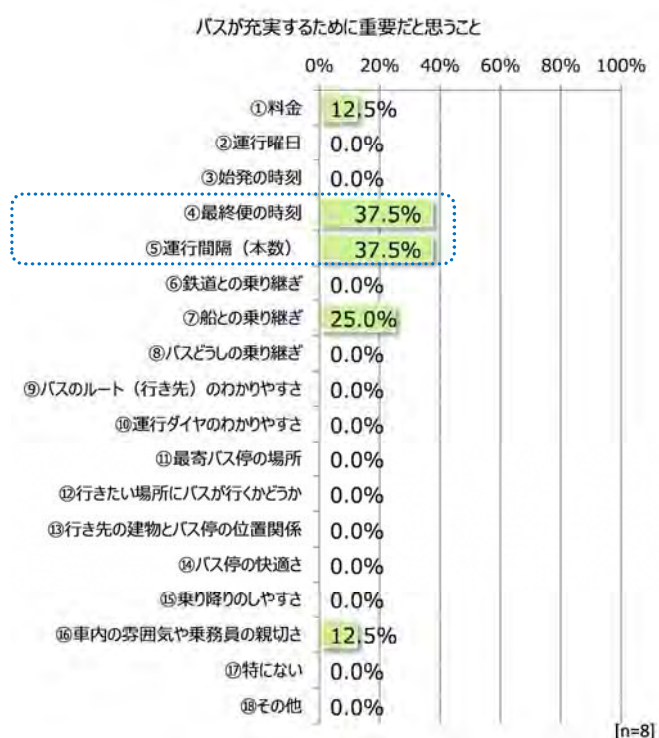
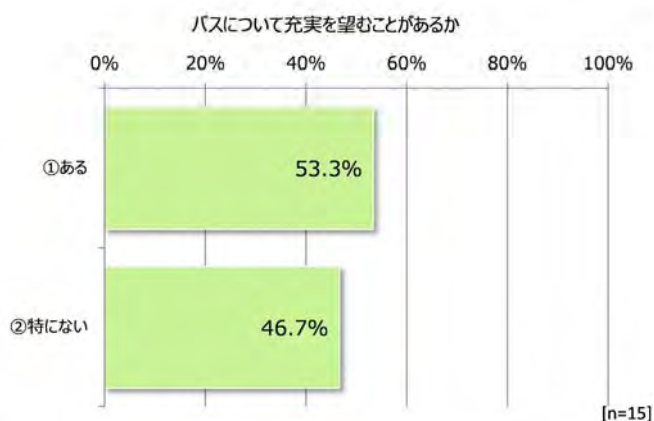
バスが充実するために重要だと思うこと



バスが充実するために重要だと思うこと



かぐや姫号



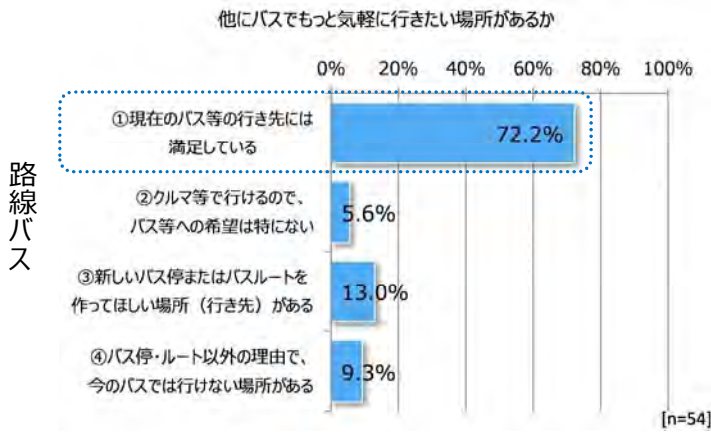
具体的な記述のあった主な意見として、以下が挙げられます。

- 高齢者にとって大切。バスをこのまま続けてほしい。
- 路線バスの料金が高い。
- 鉄道・バスの便数を増やしてほしい (30分に1便等)。(意見多数)
- 最終バスが早すぎる。(意見多数)
- 休日の便がほしい。
- 船とバスの乗り継ぎを良くしてほしい。
- 船とバスを高齢者が乗り継ぐのに時間が短い。
- 予約制の乗り合いタクシー等がほしい。
- 店舗・病院のなるべく近くにバス停がほしい (エブリイ、藤三、安田病院、パルティ等)
- 接遇が良くない乗務員がいる。(親切な乗務員に感謝する意見もあり)
- 福祉バスの運行を増やしてほしい。
- 市内を周るバス (小さいバス) で便数の多い乗り物がほしい。

【バスで行けるようにしてほしい場所の有無】

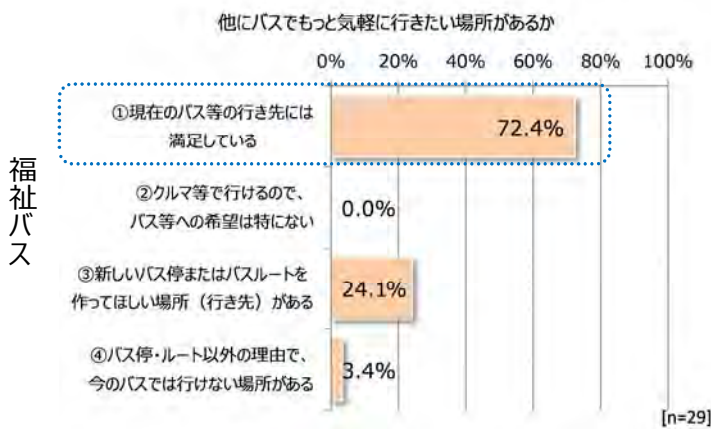
問：現在のバスのルートやバス停の他に、行けるようにしてほしい希望の場所がありますか。

- 各バスとも、現在の行先には満足しているとの回答が大半です。
- 行けるようにしてほしい場所で、少数ながら、具体的な記述が複数あった意見として以下が挙げられます。



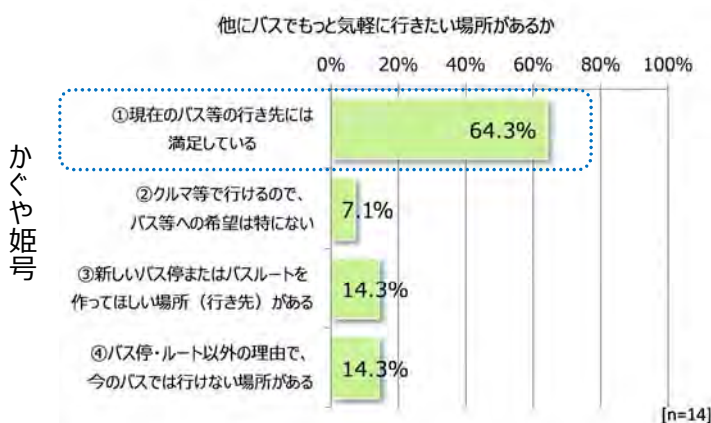
《路線バス利用者》

- バンブー・ジョイ・ハイランド
- エブリー
- 広島空港
- 小泉病院



《福祉バス利用者》

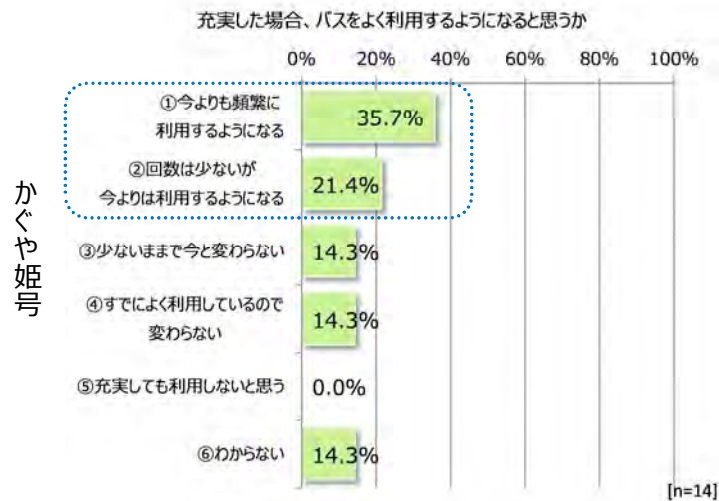
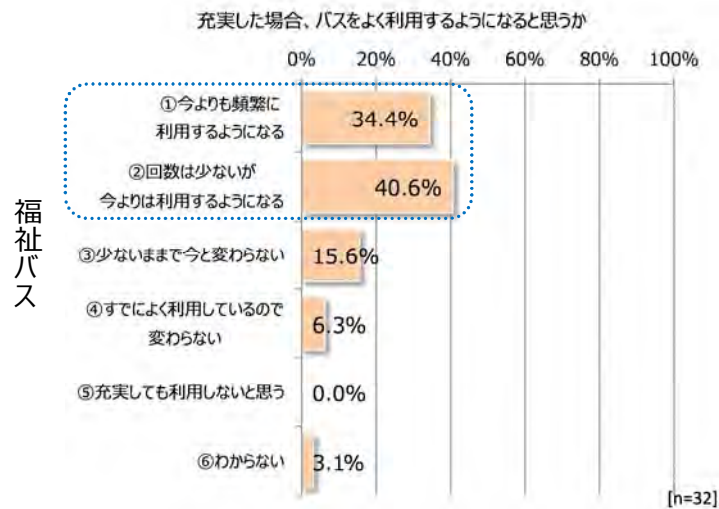
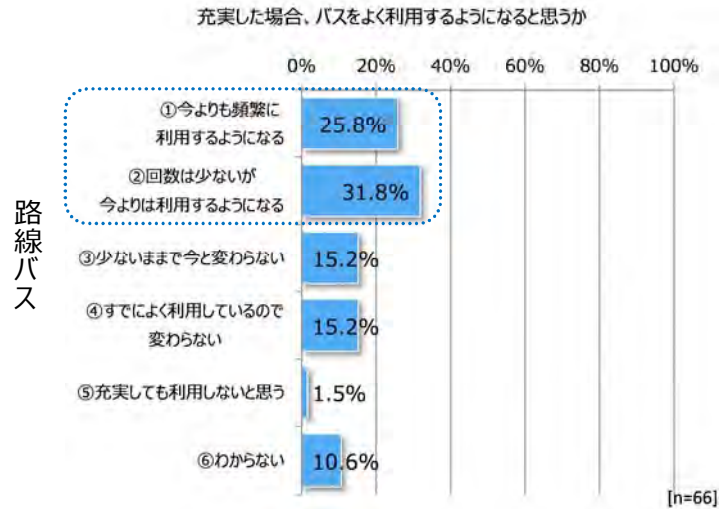
- エブリー
- パーティ（施設内）
- 藤三



【バスが充実した場合の利用意向】

問：市内のバスが充実した場合、今以上にバスをよく利用するようになると思いますか。

・バスが充実した場合、今よりも利用するとの回答が多くなっています。このアンケートは、現在、バスを利用している人が対象であり、少なくとも、既にバスを使ったライフスタイルとなっている人に関しては、利便性の向上に伴って利用頻度が増加すると想定されます。



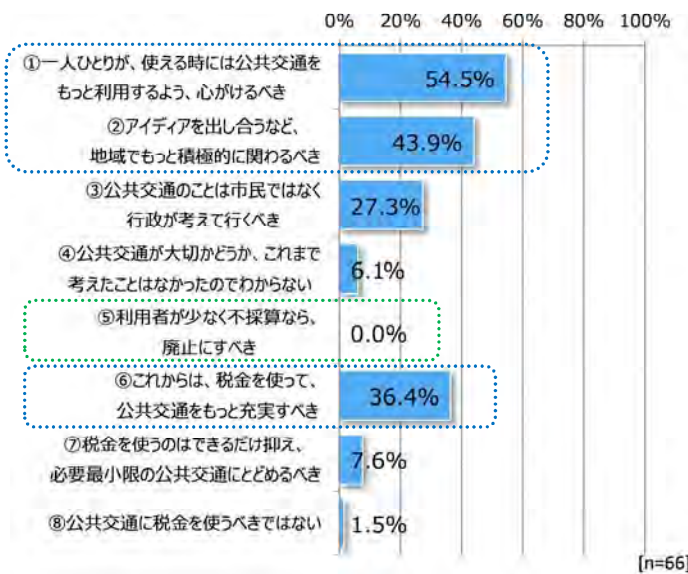
【今後の公共交通に対する考え方】

問：今後、竹原市では、ますます高齢化が進み、クルマを運転できない人が増えることが予想されます。一方、利用する人が少なくなれば、公共交通（バス・鉄道・船）は、将来まで現在と同じようなかたちで持続していくことが難しくなることもあります。そこで、公共交通に対する、あなたのお考えに近いものを選んで下さい。

- バス利用者の回答として、一人ひとりが利用するよう心掛けるべき、地域でもっとかかわるべき、もっと充実すべきとの意見が多くなっています。
- 当然のことながら、不採算なら廃止等との意見は僅少です。

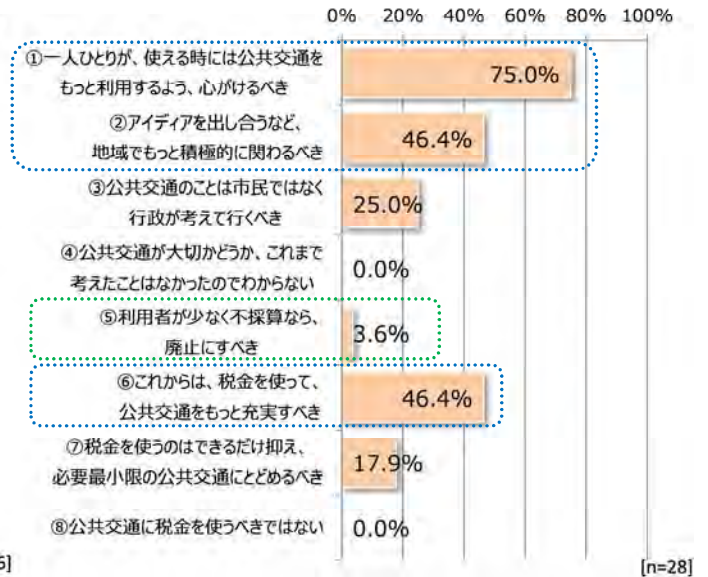
路線バス

公共交通に関する考え



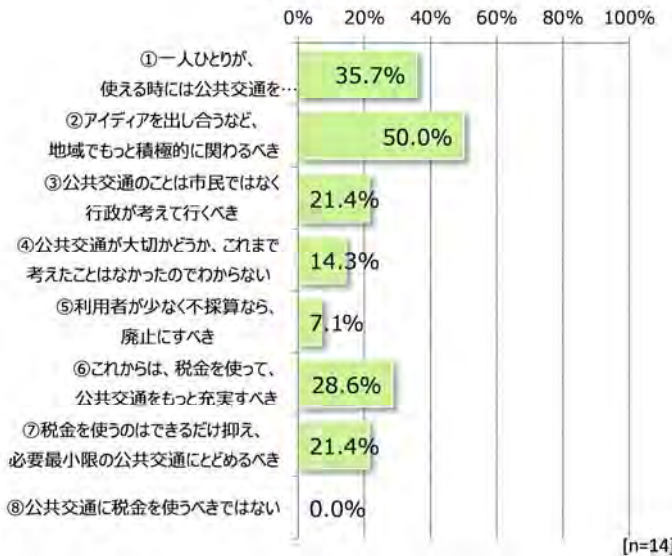
福祉バス

公共交通に関する考え



かぐや姫号

公共交通に関する考え



3. 利用客アンケート（鉄道）

調査方法

- 竹原市内の鉄道駅
（JR 呉線：吉名駅・竹原駅・大乘駅・安芸長浜駅・忠海駅）にて、
鉄道の乗降客に聞き取り調査
（一部、回答者が記入、また、お急ぎのお客様には手渡しにて配布・郵送回収）

* 加えて、乗降客の少ない吉名駅及び大乘駅については、
駅前店舗の協力により、据え置き・郵送回収（一週間程度）

調査対象

- 鉄道利用者



アンケート据え置き

回答者数

駅名	回答者数
吉名駅	16
竹原駅	39
大乘駅	12
安芸長浜駅	13
忠海駅	65
合計	129

* JR 各駅でのアンケートは、駅舎外での調査となり、忠海駅のみ、ふれあいステーション内でも調査が可能だったため、忠海駅での回答者数が最も多くなっています。

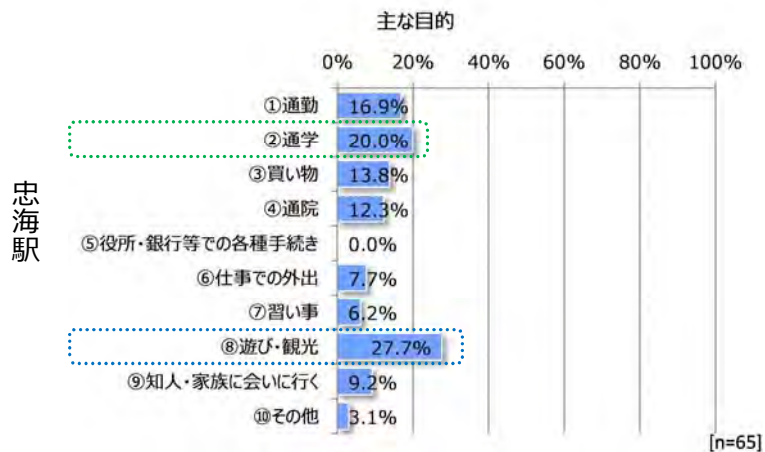
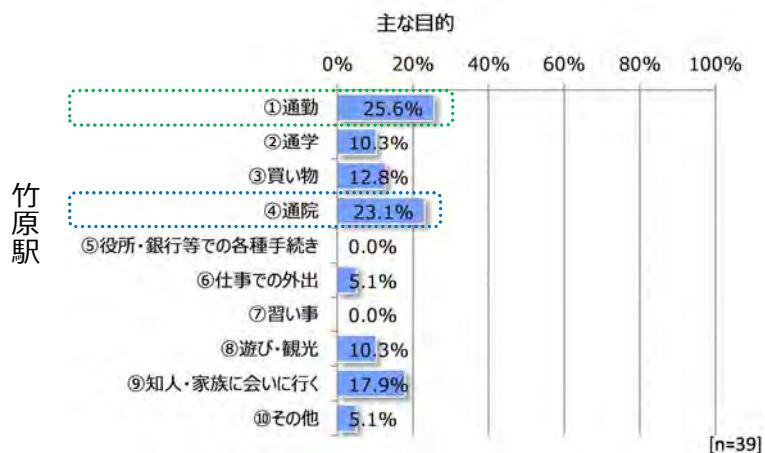
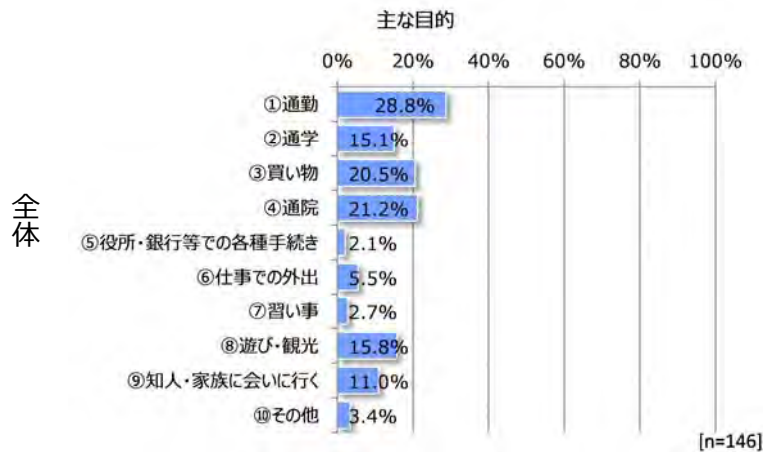


アンケート結果

【利用目的】

Q ふだん JR 呉線を利用するときの、主な目的は何ですか？

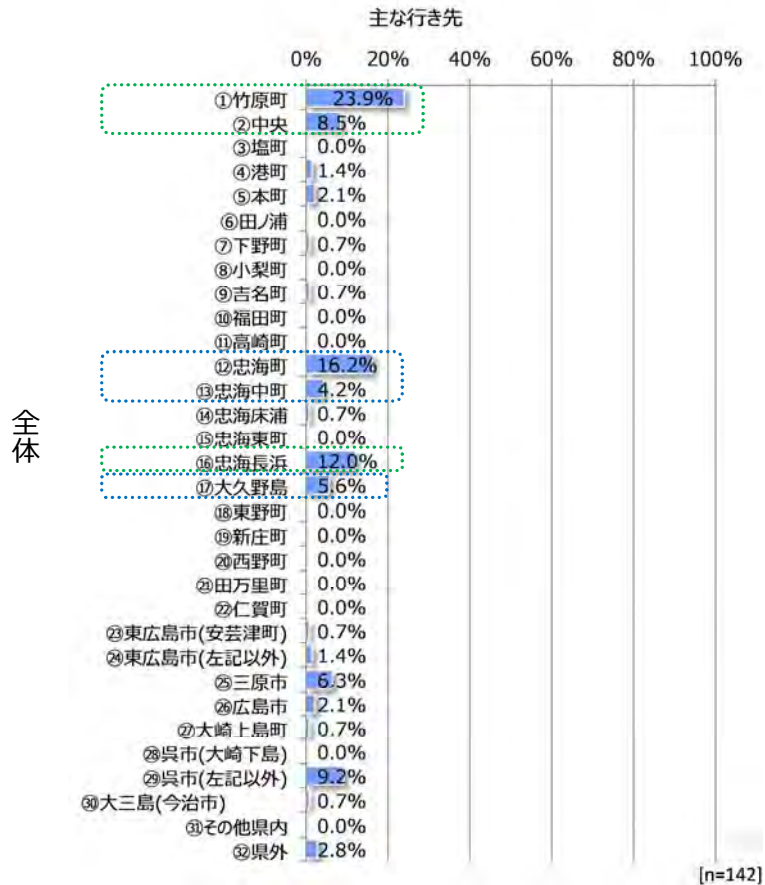
- 利用目的をみると、**通勤・通学**が計 4 割以上を占めています。また、**買い物・通院**も、計 4 割程度を占めています。これらの利用客にとって、鉄道が不可欠な交通手段となっています。
- 竹原駅と忠海駅を比較すると、**竹原駅で通勤、通院**が多く、**忠海駅で通学、遊び・観光**が多くなっています。これは、竹原には**利用者の多い病院**、忠海には**忠海高校及び忠海港（大久野島）**があることによると考えられます。



【主な行き先】

Q そのときの主な行き先（目的地）はどこにありますか？

- 鉄道を利用した主な行き先は、竹原の中心部が特に多く、次いで、忠海周辺（大久野島を含む）が多くなっています。
- なお、忠海長浜に行く利用客も多くなっていますが、これは、安芸長浜駅前に、大規模な勤務地があるためです。

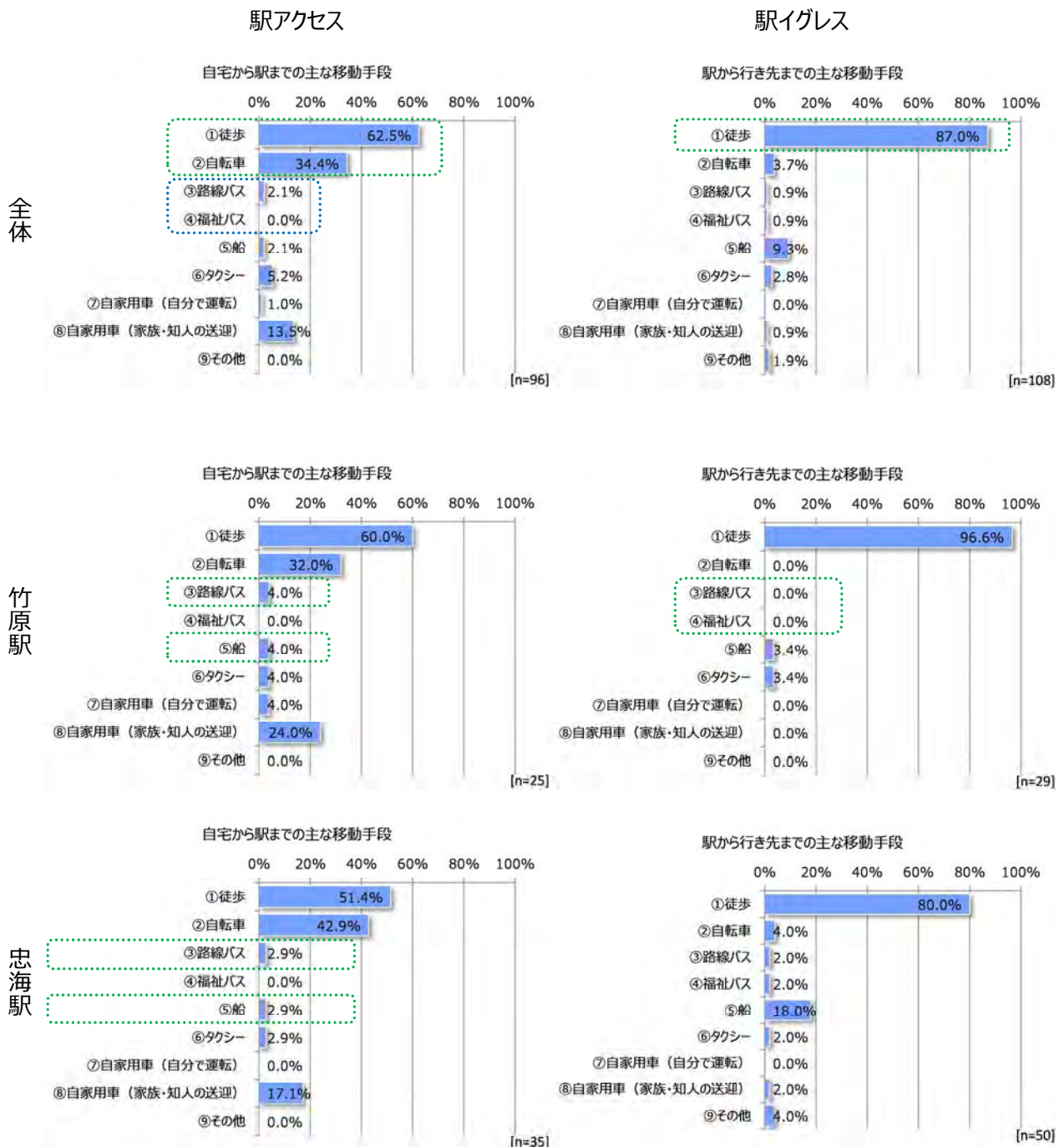


【竹原市に住む利用客の駅アクセス手段/行き先が竹原市の利用客の駅イグレス手段】

Q (ご自宅側の駅が竹原市内の方) ご自宅から駅までの主な移動手段を教えてください。
 (行き先側の駅が竹原市内の方) 駅から行き先までの主な移動手段を教えてください。

- 駅までのアクセス手段は、**徒歩・自転車が大**半です。次いで、**クルマで送迎**してもらおう人が多くなっています。また**タクシー**を利用する人もいます。
- 回答者のなかで、鉄道利用のために、**路線バスでアクセスする人は少数**でした。また、回答者の中に、**福祉バスの利用者はいません**でした。
- 竹原駅、忠海駅については、**路線バスや船と鉄道を乗り継いで利用**している人が、少数ですがみられます。

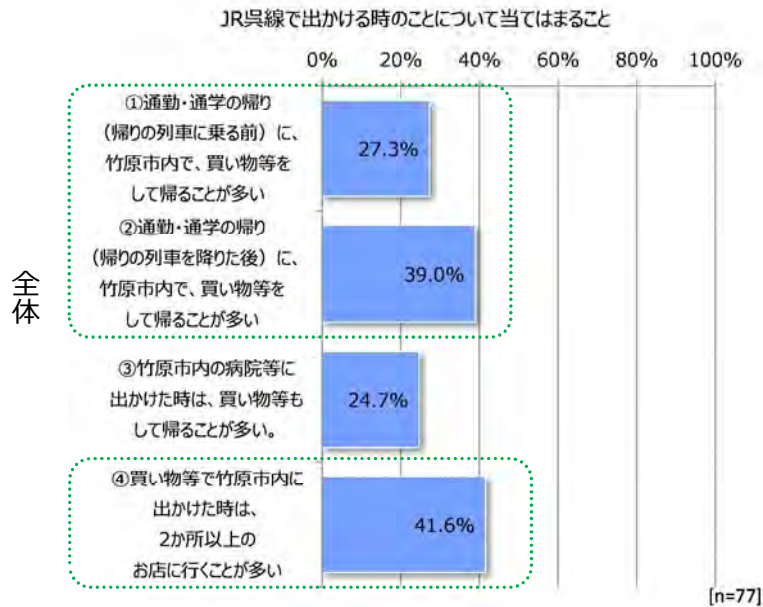
- 駅からの交通手段は、**9割が徒歩**です。このことから、現状では、鉄道の利用者は、**駅到着後の目的地が徒歩圏の場合以外、ほとんど利用されていない**(到着駅での乗り継ぎ利用がない)とみられます。
- 竹原駅については、市中心部にあり、複数のバス路線が運行していますが、徒歩が9割以上、残りはタクシー、船であり、回答者の中に**バス等への乗り継ぎ利用はありません**でした。
- 駅から比較的遠い**安田病院、パルティ、バンブー・ジョイ・ハイランド等**へも、**歩いて行く**人が多い状況です。



【JR 呉線で出かける日の行動パターン】

Q (日常的にJR 呉線をご利用の方) あなたがJR 呉線を出かける時の事について、次のうち当てはまることがあれば教えてください。

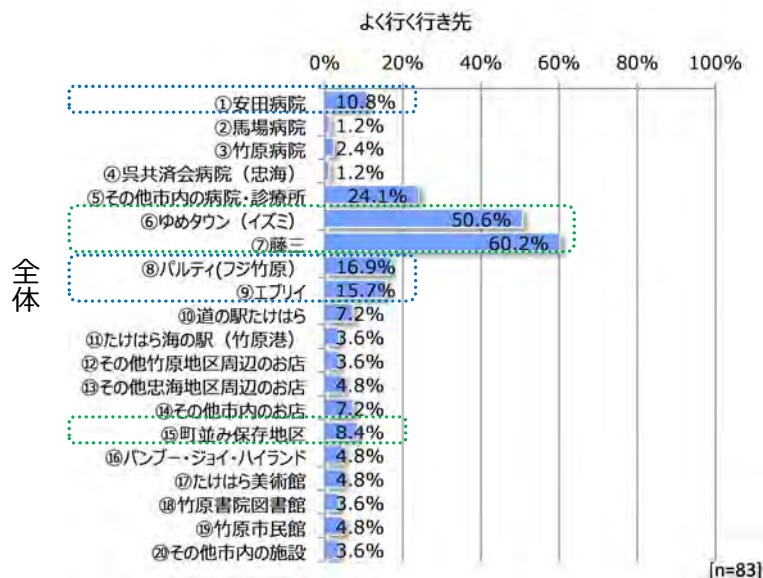
- 鉄道での通勤・通学や通院の帰りに、市内で買い物等をする利用客が多い状況です。特に竹原駅で列車を降りた後、市内で買い物をして帰る利用客が多くいます。
- また、買い物等で2か所以上を回る利用客が多くいます。



【JR 呉線を使ってよく行く場所】

Q (JR 呉線を使って、竹原市内へ出かける方) 竹原市内で、よく行く病院・お店・遊びに行く場所はどこですか？

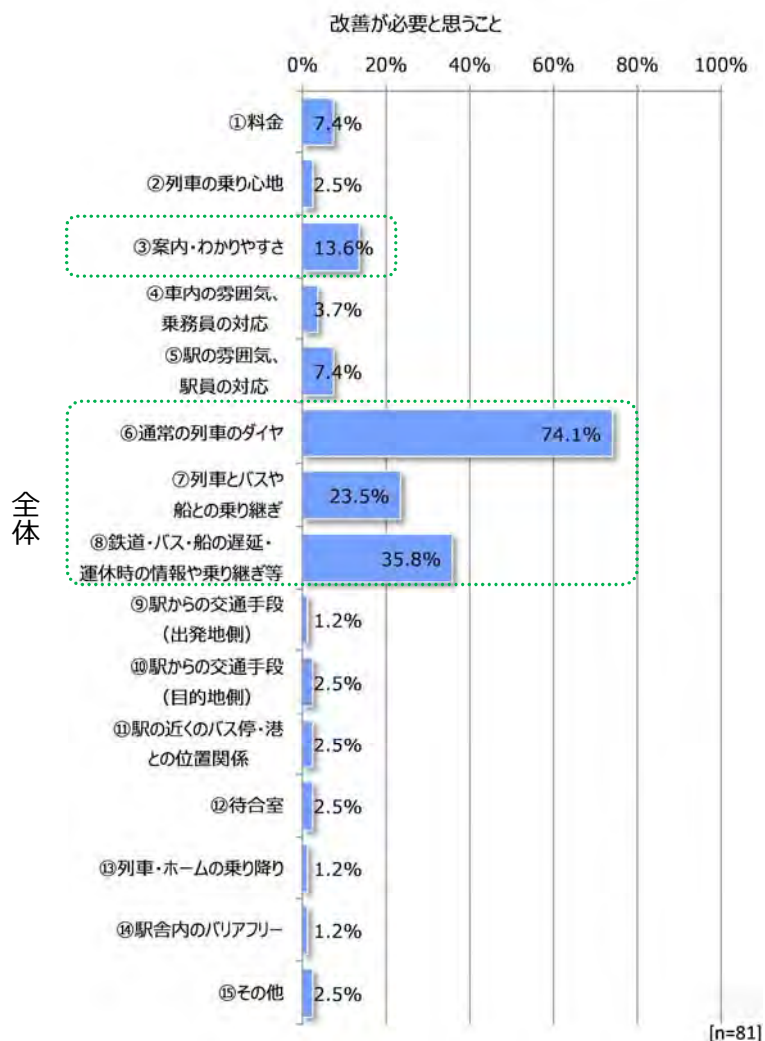
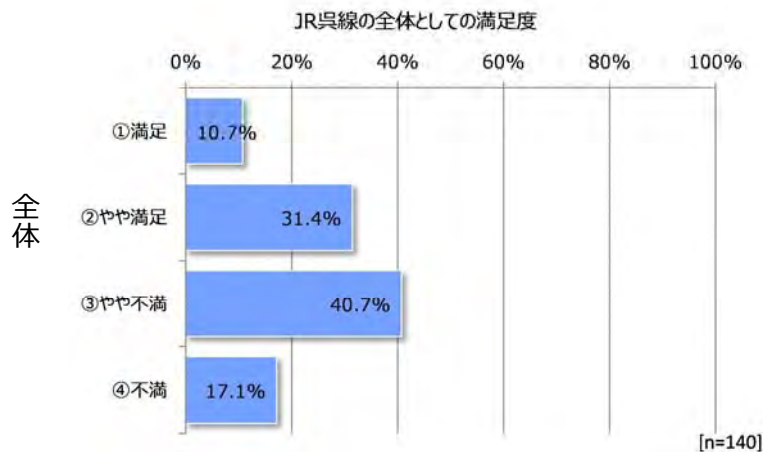
- 買い物先では、ゆめタウン、藤三へ行く利用客が多くなっています。他の調査で人気の高かったパルティ、エブライは、上記2店舗と比べると少なくなっています。これは、駅から歩いていくには距離があるためと考えられます。
- また安田病院も、他の調査ほど多くはありません。
- 遊び・観光関連の施設の中では、町並み保存地区が最も多くなっています。



【JR 呉線の満足度】

Q あなたが、ご利用になる竹原市の駅・鉄道（JR 呉線）について、（全体としての）満足度は？
（③やや不満④不満という方）改善が必要と思うことは何ですか？

- 利用客の満足度（満足+やや満足）は約 40%です。
- 不満な項目では、通常時のダイヤが突出して多くなっています。次いで、通常時の乗り継ぎ、遅延・運休時の情報や乗り継ぎ等が多くなっています。
- また、案内・わかりやすさも多くなっていますが、特に無人である忠海駅が多くなっています。

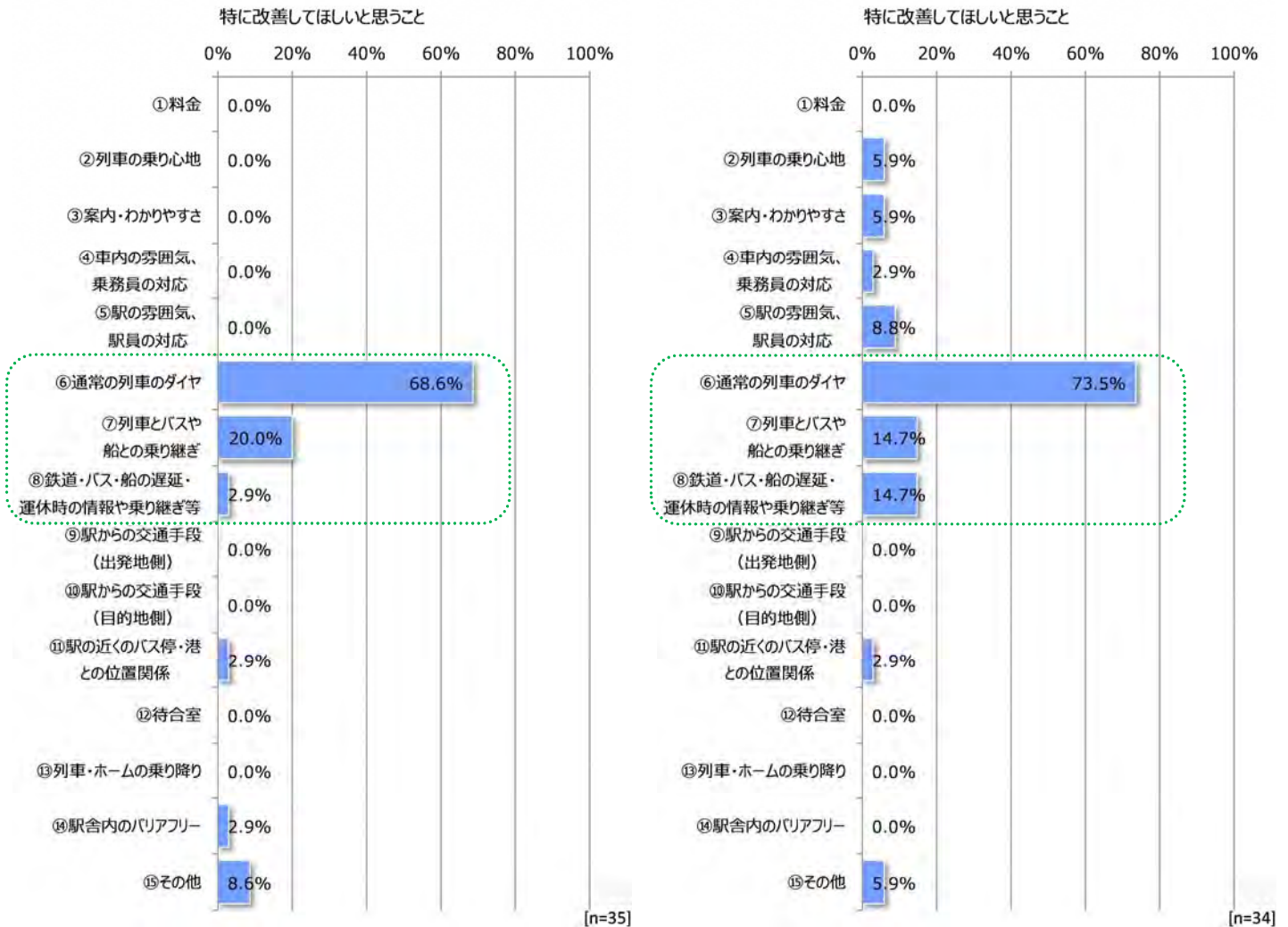


Q あなたが鉄道をもっと利用するために、特に改善してほしいと思うことはありますか？

・特に改善してほしい項目も、通常時のダイヤが突出して多くなっています。次いで、通常時の乗り継ぎ、遅延・運休時の情報や乗り継ぎ等が多くなっています。

竹原駅

忠海駅



(具体的な回答があった主な内容)

- 便を増やしてほしい(*意見多数)。(30分に1便等)(回答多数)
- 11~12時台の便がほしい(休日や夏休み等の部活がおわって帰ったあとで昼食が遅くなる)
- 電車・バスの乗り継ぎを良くしてほしい。
- 乗り継ぎが分かりにくい
- 列車が遅れることが多い。
- 列車が遅れたときに、バスで代替してほしい。
- 船との乗り継ぎを良くしてほしい。
- 情報をわかりやすくしてほしい(特に遅延時)
- 無人駅のため案内や遅延した際の情報が得られず不安になる。切符をどうしたらいいかわからない(安芸長浜駅)。ホームを間違っても気づけない。(忠海駅)
- 週末、電車でもバスでもいいので遅くまでの便がほしい。
- 階段の昇降が辛い(吉名駅、大乘駅等)
- 竹原駅からフェリー前のバスを便利にしてほしい
- バス停が遠い(吉名駅)
- トイレをもっときれいにしてほしい。
- 待合室を快適にしてほしい

4. 航路利用客アンケート

調査方法

- 竹原港（たけはら海の駅）、忠海港（待合所）にて、
航路の利用客に聞き取り調査
（一部、回答者が記入、また、お急ぎのお客様には
手渡しにて配布・郵送回収）

調査対象

- 航路利用者

回答者数

竹原港	45
忠海港	5

*なお、調査当日は、観光客アンケートも別途行っており、来訪目的が観光の場合は、一部を除き、観光客用のアンケートを行ったため、このアンケートでの忠海港の回答者数は少なく大半が竹原港の利用客（一部を除き観光以外の利用客）です。

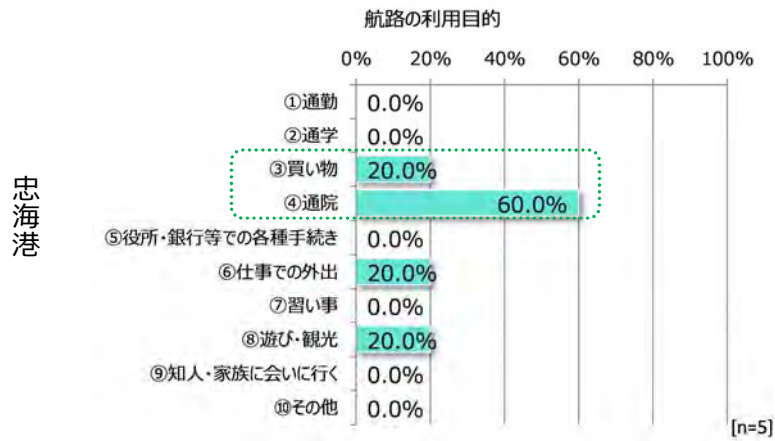
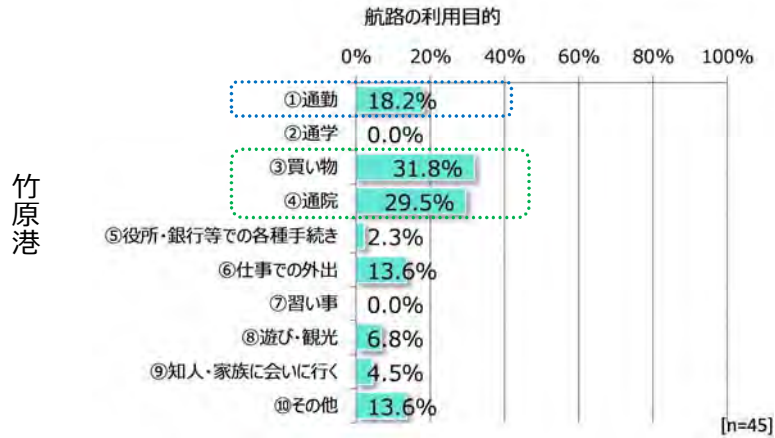


アンケート結果

【航路の利用目的】

Q：この航路を利用するときの、最も多い目的は何ですか？

- 竹原航路、忠海航路とも、島民の買い物・通院での利用が多く、島民にとって、航路が日常生活に欠かせない交通手段となっています。



【港からの移動手段】

Q：島内では、港から、どうやって移動しますか？

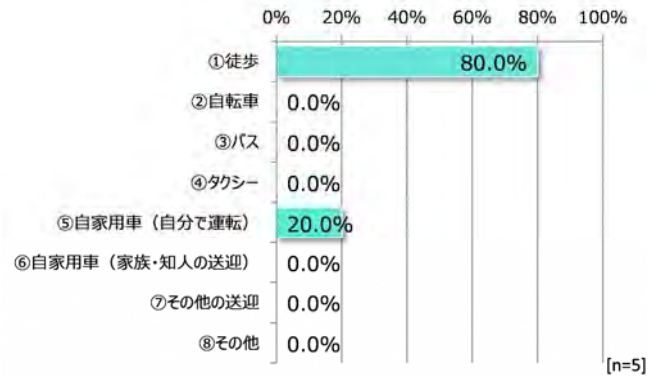
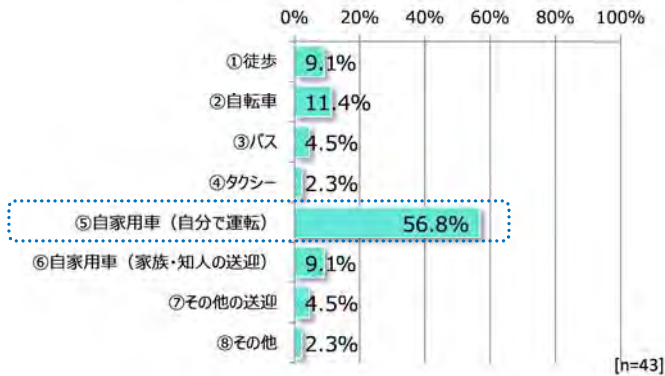
- 島側では、港までクルマ、徒歩、自転車等で移動されています。ただし、島内もクルマが主な移動手段となっています。
- 大崎上島には、島内で運行するバスがありますが、利用者は少数です。
- 大久野島にクルマを乗り入れられないため、徒歩、自転車、送迎車しか移動手段がありません。

竹原港

忠海港

島内での港からの移動手段

島内での港からの移動手段



Q：竹原市内では、港からどうやって移動しますか？

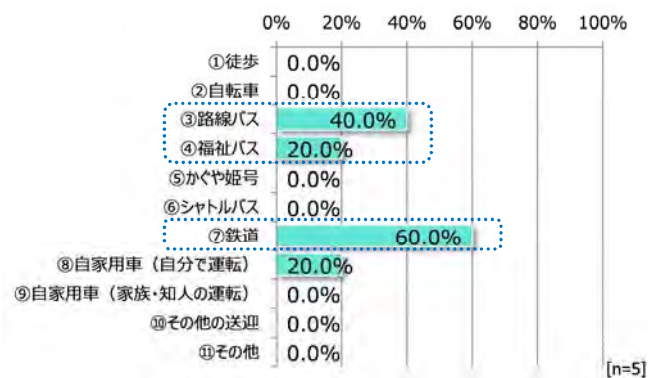
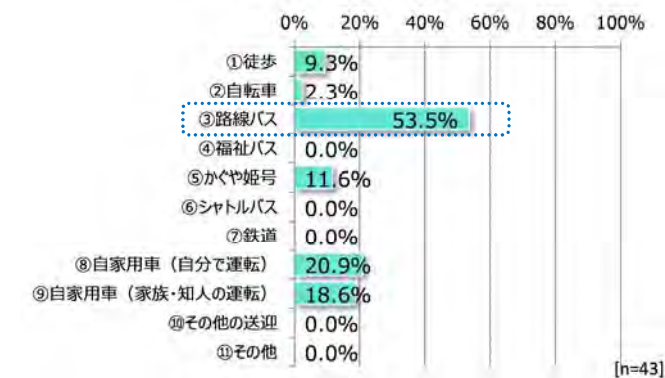
- 竹原市側では、路線バス・鉄道が多く利用されています。これらの利用客は、航路とバス・鉄道を乗り継いで移動しています。
- これらに次いでクルマ利用者が多くなっています。

竹原港

忠海港

市内での港からの移動手段

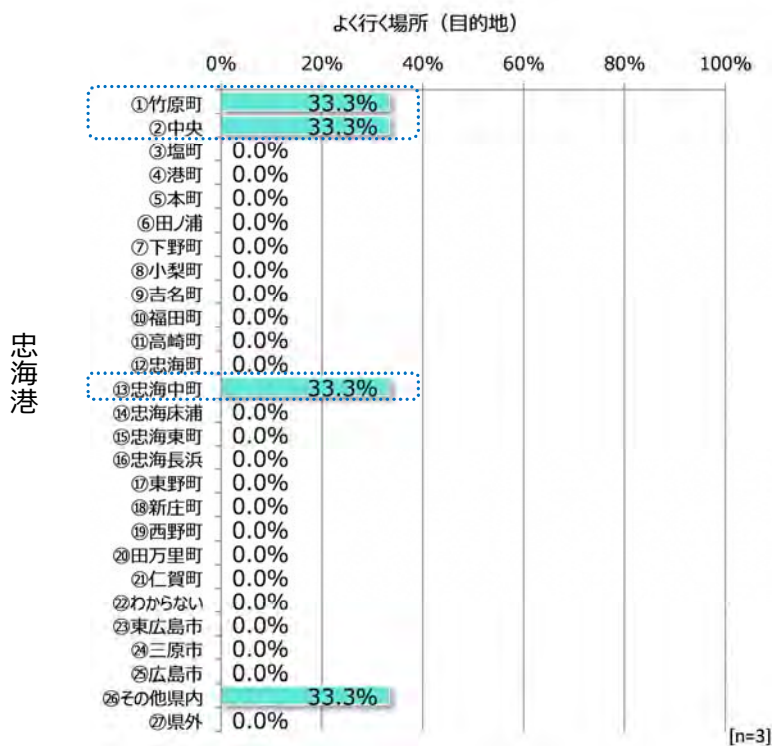
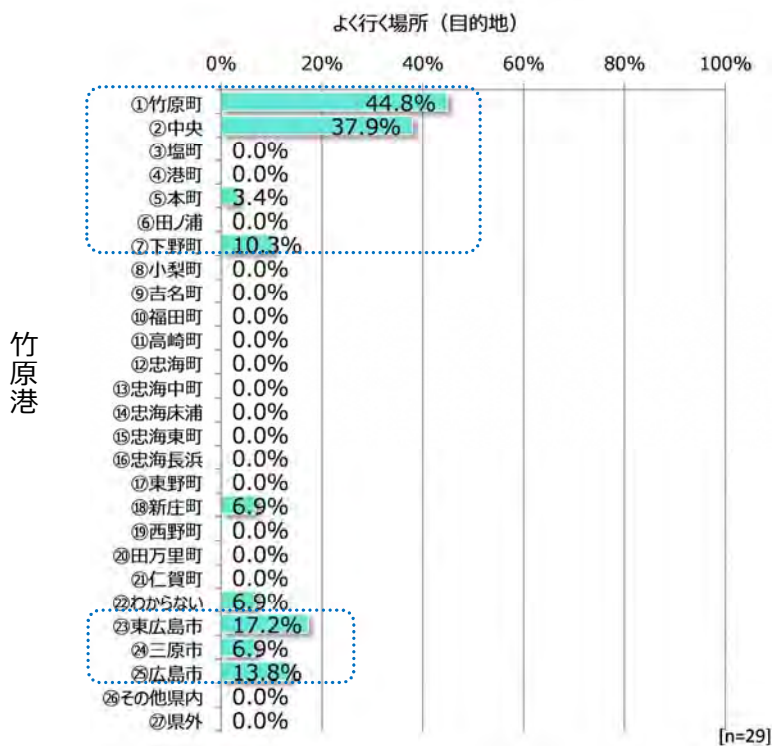
市内での港からの移動手段



Q：（島の皆様が竹原市内等に出かけるのに、航路を利用する場合のことについて）

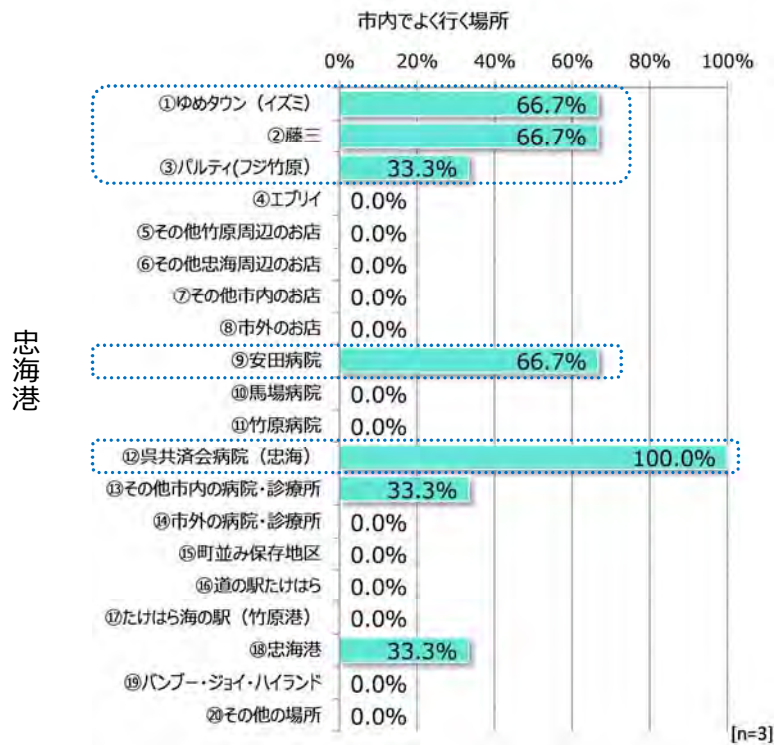
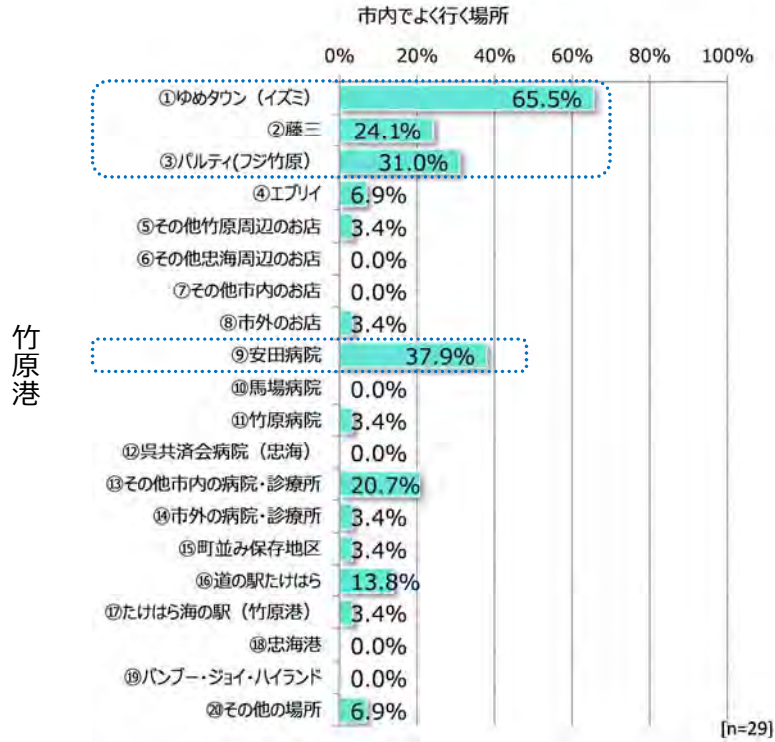
●よく行く場所（目的地）はどこにありますか？

・航路を利用した島民の行先は、竹原の中心部が多くなっています。ただし、東広島・三原・広島など市外へ出かける人もいます。



● 主に竹原市内で、よく行くお店・病院・遊びに行く場所はどこですか？

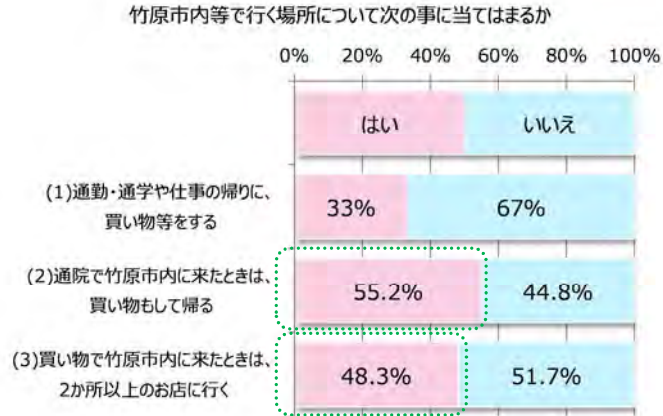
- ・島民の具体的な行先として、買い物先では、竹原市民にも人気の高いゆめタウン・藤三・パルティ等が特に多くなっています。
- ・病院では、安田病院が多く、忠海航路についてはすべての回答者が呉共済会病院を利用しています。



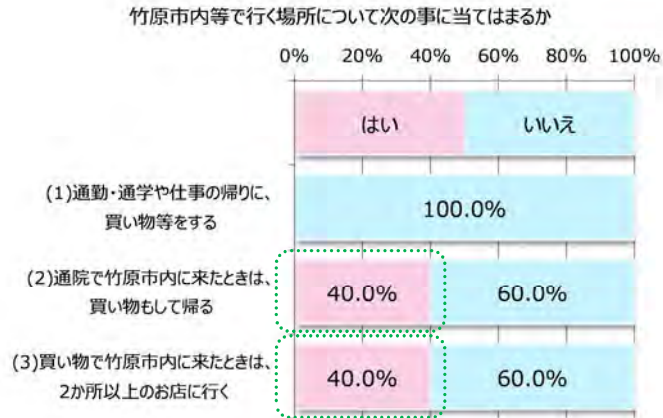
●竹原市内等で、行く場所について、次の事は当てはまりますか。

・島から出かけてきた際、多くの方が、通院と買い物をして帰ったり、複数の店舗で買い物をして帰ったりしています。

竹原港



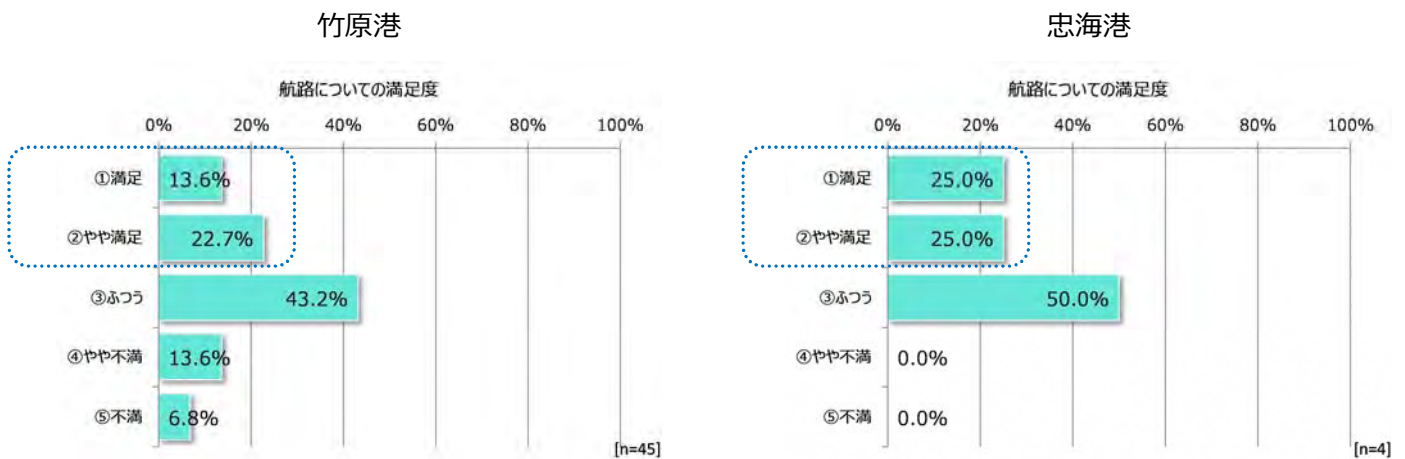
忠海港



【航路の満足度】

Q：ご利用になる航路について、（全体としての）満足度をお聞かせください。

- 航路について不満がある回答者が、改善してほしいと思う事項として、竹原航路では、通常のダイヤ・乗り継ぎ、料金、船・バス・鉄道の遅延・連休時の情報や乗り継ぎの順で多く挙げられています。
- 忠海航路では、通常のダイヤ・乗り継ぎ、船・バス・鉄道の遅延・連休時の情報や乗り継ぎ、港・バス停・駅の位置関係が挙げられています。
- 現状では、交通機関の間で、乗り継ぎ、情報連携等が十分ではないため、利用客の不満につながっている状況です。
- また現状で、忠海港～忠海駅は、迂回するような経路となっているため、利用客が不便と感じています。



具体的な回答があった主な内容として、以下が挙げられます。

（竹原航路利用客）

- 便数を増やしてほしい
- 料金を安くしてほしい
- 高齢なのでフェリー発着近くに待合所や切符売り場がほしい
- 以前はバスから船が見えたので出発を待ってくれたが現在はそれが出来ず、高齢者がゆっくりしていると間に合わない
- フェリーが遅延した際、バスに待っていてほしい
- 船とバス、電車の乗り継ぎを考えてほしい
- 電車やかぐや姫号の遅延を、その場所に行くまで知ることができない
- 最終便をもっと遅くしてほしい
- 竹原市内をもっと楽に周りたい
- 航路利用者が、もっとバスに乗るべき

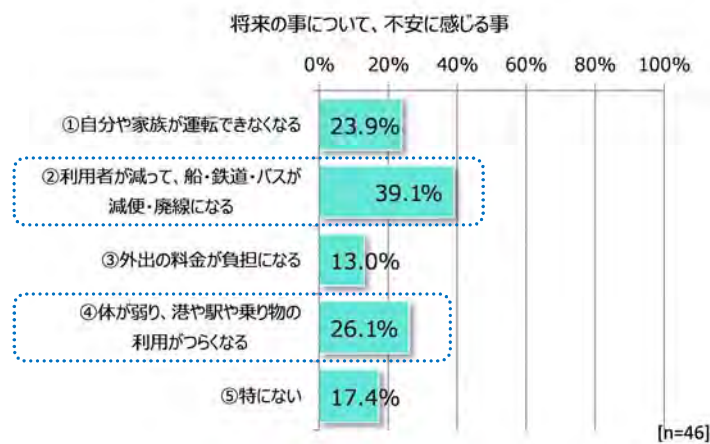
（忠海航路利用客）

- 高齢なので、港から歩いて、電車に間に合わない。
- 島から出てきて初めて、電車やバスの遅延を知るときがある。
- 船～駅を行き来しやすくしてほしい。
- 電車やバスが遅延した際、船が待ってくれない（逆の場合もある）
- 船に乗り遅れて2時間ぐらい港の待合所にいることもあるため、観光客に気を遣う（待合所の人は親切）

【将来の不安】

Q：将来の事について、不安に感じることはありますか？

- ・利用客が減って、**減便・廃線になること**の不安が最も多く、次いで、**体が弱り港・駅・乗り物の利用がつかなくなること**の不安が多くなっています。

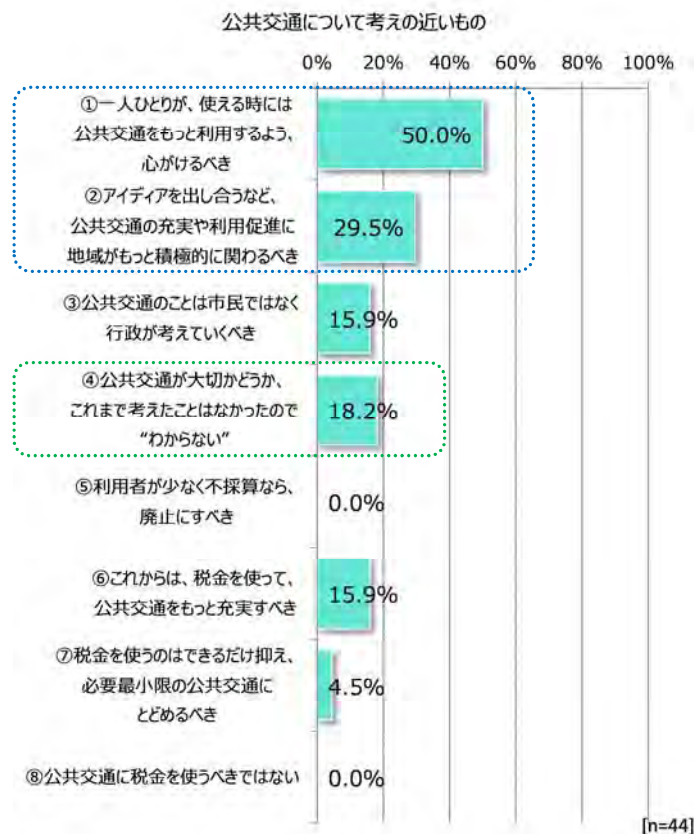


【今後の公共交通に対する考え方】

Q：今後は、高齢化が進み、クルマを運転できない人が増えます。一方、利用する人が少なくなれば、バス・鉄道・船は、現在と同じようなかたちで持続していくことが難しくなることもあります。

- 次のうち、あなたのお考えに近いものを選んで下さい。（いくつでも）

- ・一人ひとりが利用するよう心掛けるべき、地域で積極的にかかわるべき、との回答が多くなっています。
- ・一方、**大切かどうか考えたことがなかった**との回答があり、**本市への来訪者に、考える機会**を提供することも今後必要と考えられます。
- ・当然のことながら、**廃線にすべき**との意見はありませんでした。



5. 広島空港行き乗り合いタクシー利用客アンケート

調査方法

- 安全タクシー様のご協力により、広島空港行き乗り合いタクシー利用客に、車内で配布・回収（2017年10月に実施）

調査対象

- 広島空港行き乗り合いタクシー利用者

回答者数

回答者数
153

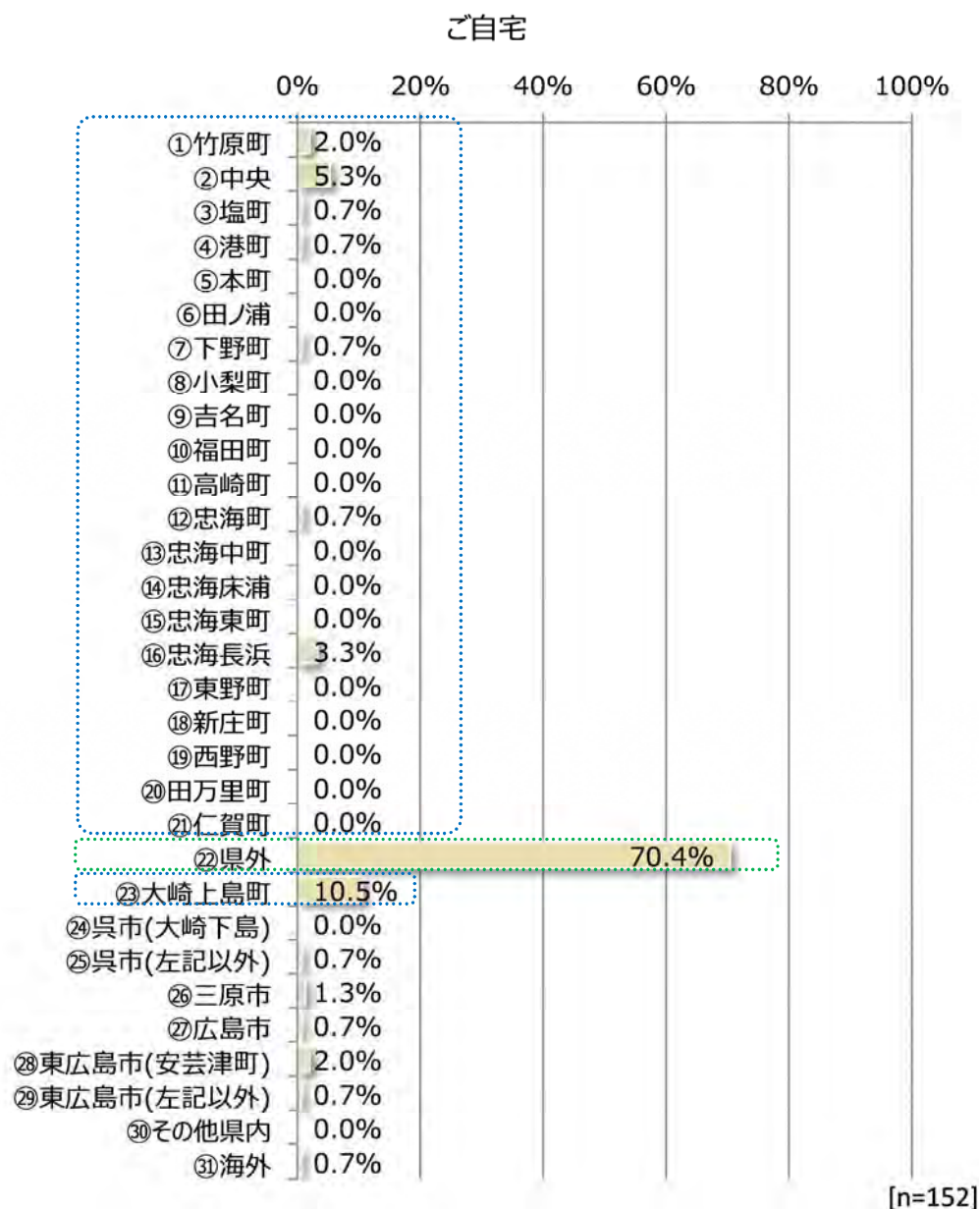


アンケート結果

【回答者の居住地】

Q あなたのご自宅はどちらですか？

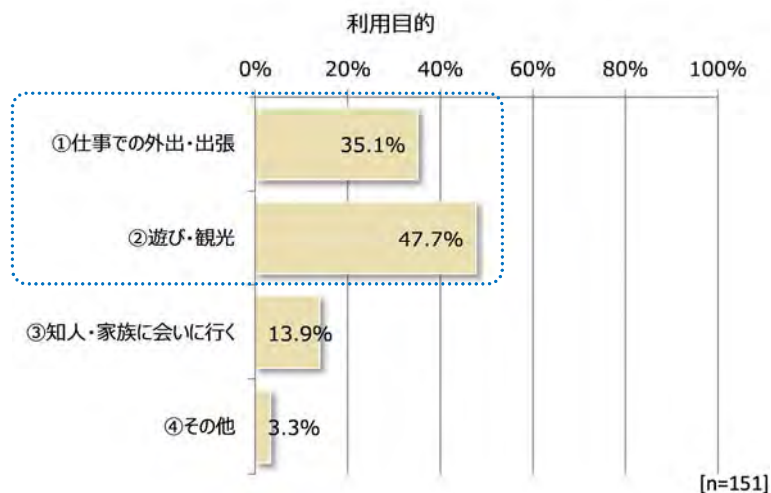
- ・**県外からの利用客が約7割**で、竹原市民、大崎上島町民が1割です。
- ・広島空港行き乗り合いタクシーは、**ほぼ市外からの来訪者**に利用されているといえます。



【利用目的】

Q 「広島空港行き乗り合いタクシー」をご利用の目的は何ですか？

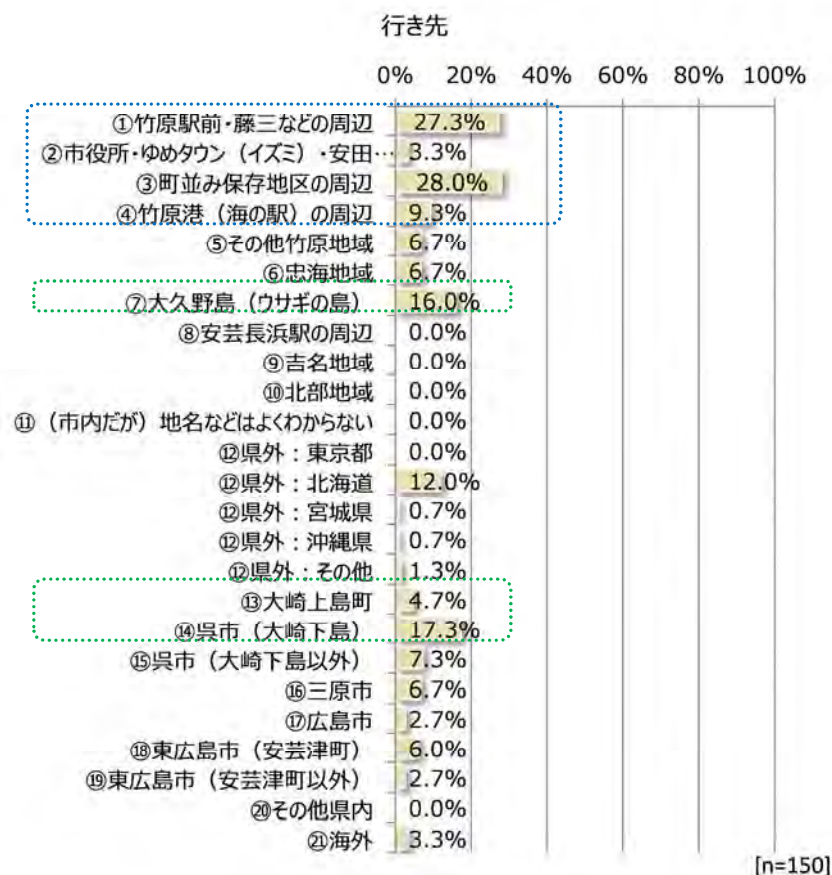
- 遊び・観光、ビジネスでの利用が、大半を占めています。



【行き先】

Q 行き先（目的地）は、どこにありますか？

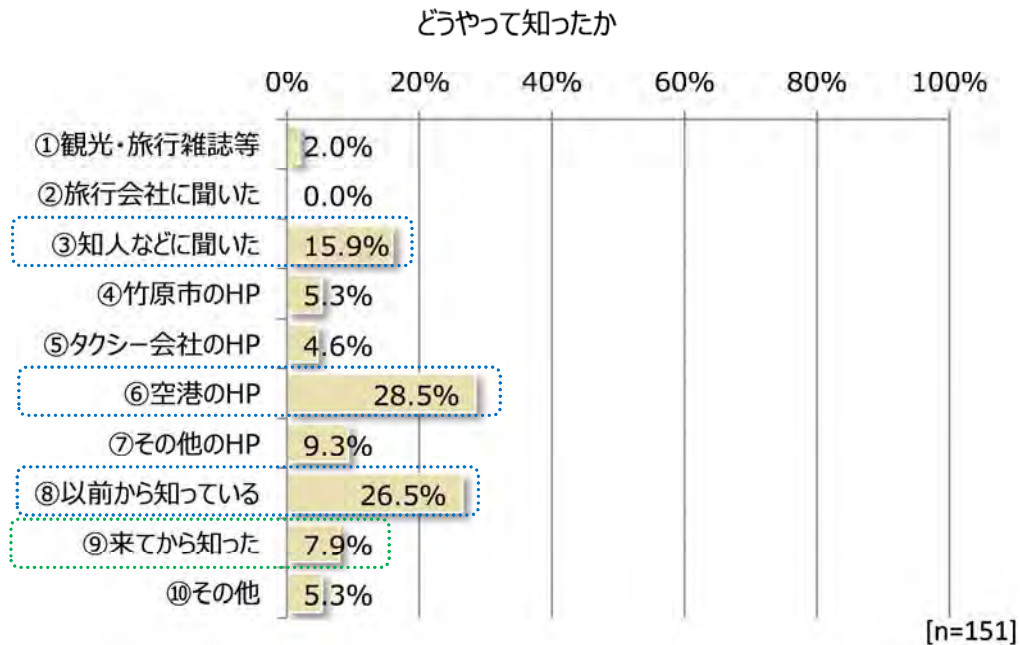
- 市内への来訪者の行き先は、町並み保存地区周辺、竹原駅周辺など市中心部が特に多くなっています。
- また、大久野島、大崎下島、大崎上島へ行く人も多くなっています。



【認知方法】

Q 「広島空港行き乗り合いタクシー」のことをどうやって知りましたか？

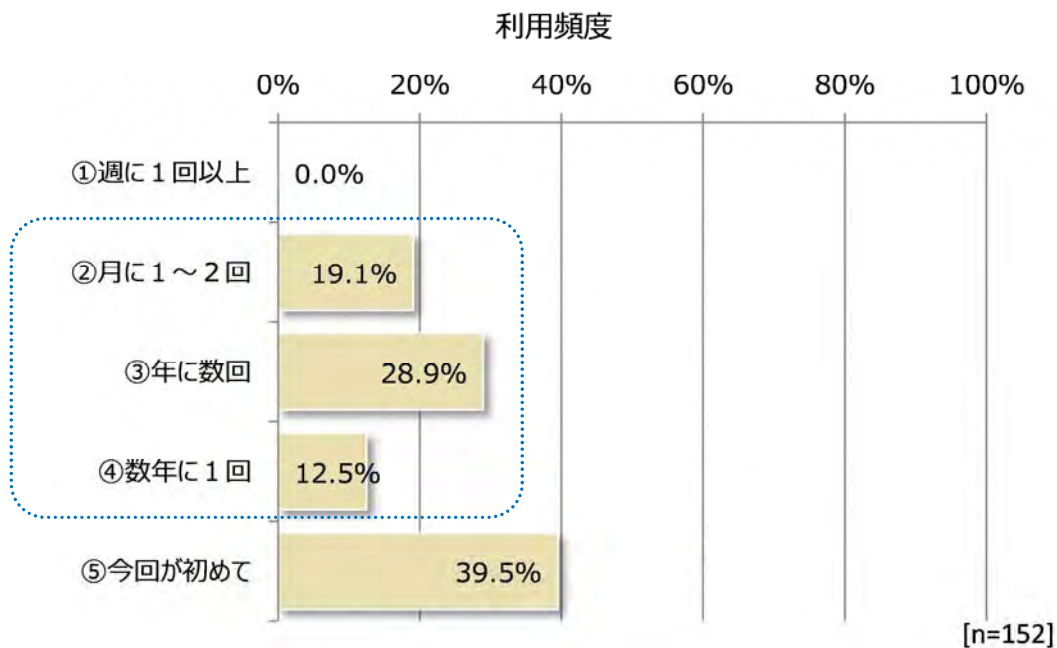
- 認知媒体としては、[空港のHP](#) が特に多くなっています。その他では、[以前から知っていた人やクチコミ等](#)です。
- なかには、[来てから知って利用](#)した人もいます。



【利用頻度】

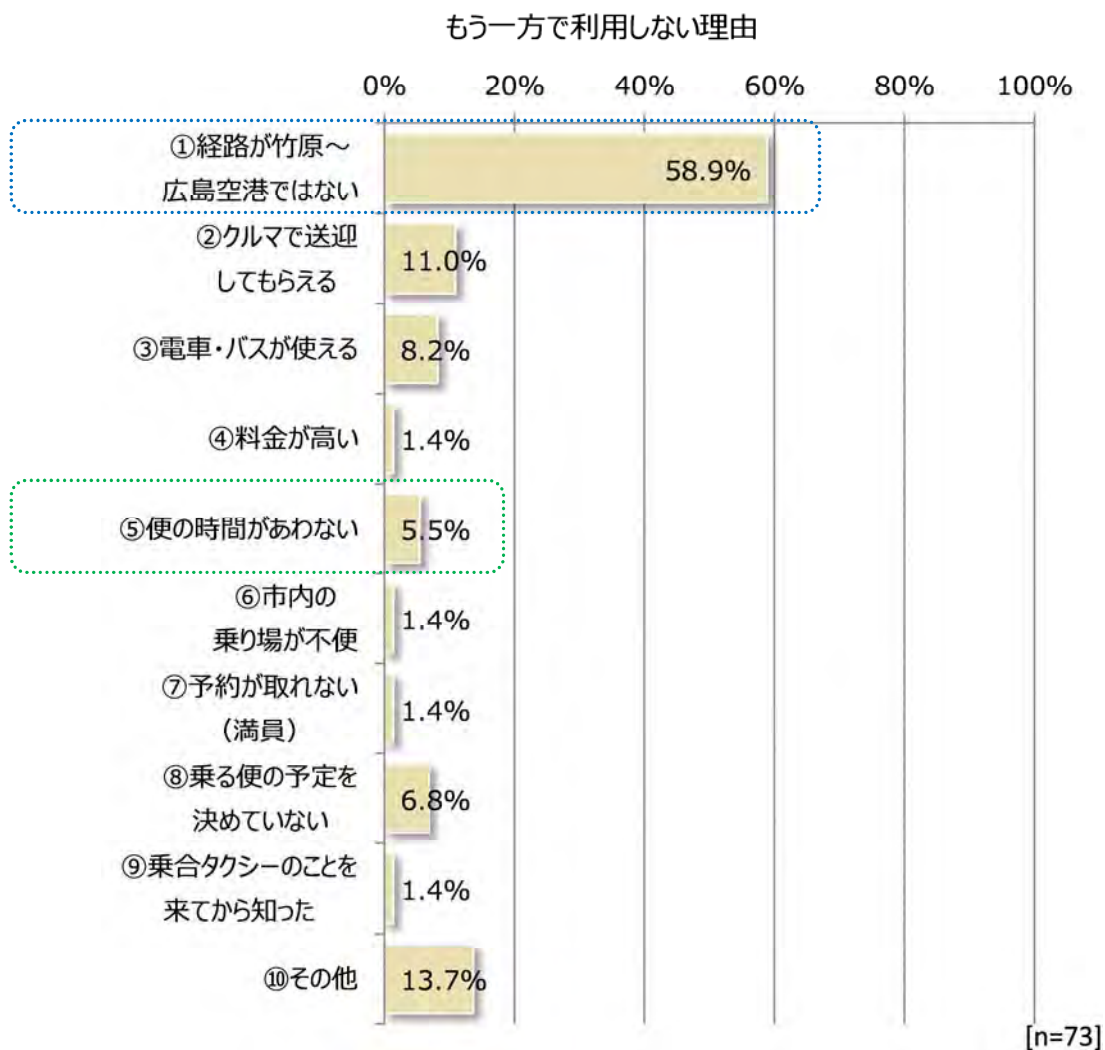
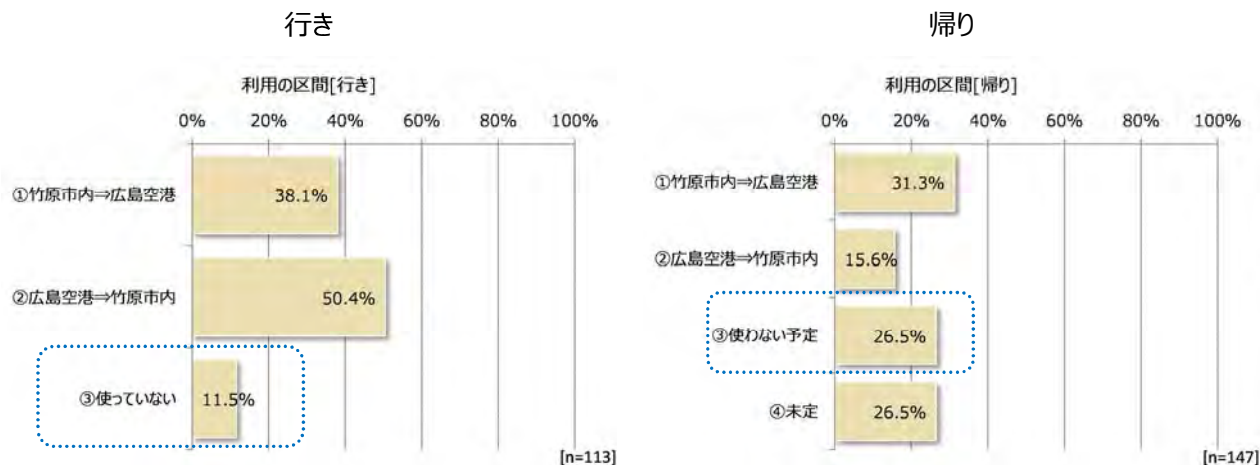
Q 「広島空港行き乗り合いタクシー」をどれくらい利用されていますか？

- 初めて利用する人が最も多く約 4 割で、6 割の人は年に数回を中心に、複数回の利用経験者です。
- 広島空港行き乗り合いタクシーは、[リピーターが多い](#)といえます。



Q 今回ご利用の「広島空港行き乗り合いタクシー」の区間を教えてください。
 (片方のみご利用の方) もう一方で利用されない理由は何ですか？

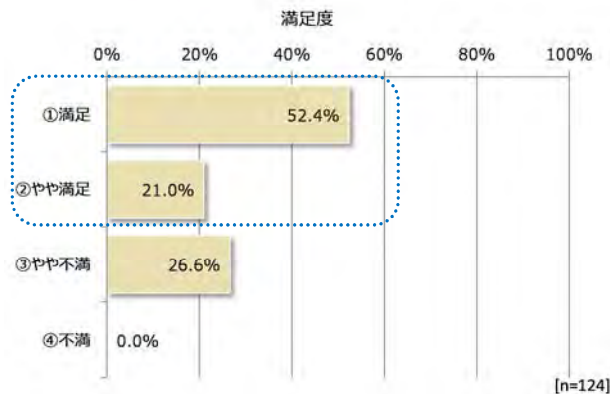
- 行き・帰りの何れか一方のみの利用客がいます。
- その理由は、経路が竹原～広島空港ではない人が半数以上であり、観光やビジネスの都合であると考えられます。
- 便が合わない等の理由は少数でした。



【満足度】

Q 「広島空港行き乗り合いタクシー」の満足度を教えてください。

- 7割以上の方が満足（満足・やや満足）と回答しており、**満足度は非常に高い**といえます。



【改善の希望】

Q （③やや不満④不満の方）どのような点を改善してほしいですか。

- 不満との回答者は少数ですが、改善の希望は、運行ダイヤが最も多くなっています。
- 具体的に記述された主な意見は以下の通りです。



（具体的に記述のあった主な意見）

- 飛行機の便と乗り継いでいないことがある。（JAL等）
- 飛行機との乗り継ぎ時間が短すぎる
- 飛行機で荷物を受け取っていると間に合わなくなる
- 予約できることがわかりにくい
- 定員が少ないので、乗れないのではないかと不安
- ダイヤが急に変わり、行ってから知ることがある
- 東京からの最終便に乗り継ぐ便がない
- 飛行機～空港タクシー～船の利用に合っていない
- 呉線との乗り継ぎが出来ない

6. 市民アンケート

調査方法

- 郵送配布・郵送回収

調査対象

- 竹原市民（高校生以上の年代）
 - ・5地域から、各500名を無作為抽出。
 - ・票数を確保するため、発送時に、ご本人用とご家族用を同封。
(参考：高校生世代のいる世帯には、別な内容の市外へ通学する高校生用のアンケートも同封)
 - ・挨拶文で、ご家族票にはなるべく高齢者に回答して頂くよう依頼。（代筆可）

回答者数

地域	回答者数
竹原	227
吉名	200
大乘	221
忠海	226
北部	245
不明	204
合計	1323

* 各地域500名、ご本人用とご家族用を同封したため、基本的に各地域に1000票を配布したこととなります。

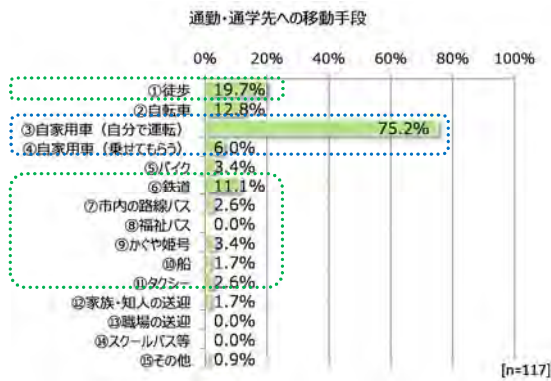
アンケート結果

【通勤・通学手段】

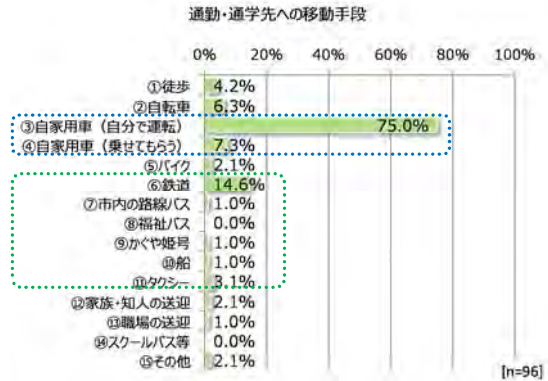
問：通勤・通学で、ふだん使っている、交通手段（移動手段）は何ですか？

- 何れの地域もクルマ通勤者が突出して多く、公共交通の利用者は極めて少ないのが現状です。特に、路線バス利用者は僅少で、竹原・忠海では、通勤・通学的手段として、かぐや姫号が市内路線バスを上回っていることにも着目されます。
- クルマ利用の割合は、特に北部で多く8割を超えています。一方、忠海のクルマ利用の割合は比較的低くなっています。
- 公共交通の中では、駅のない北部を除く地域で、鉄道利用者が比較的多くなっています。
- 忠海・竹原では、通勤での徒歩・自転車利用が、比較的多くなっています。これは、本市の中で街化した地域であり、通勤先が近傍にあるケースが比較的多いことによるものと考えられます。

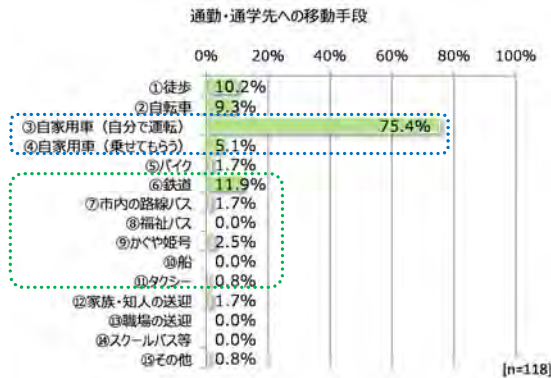
竹原



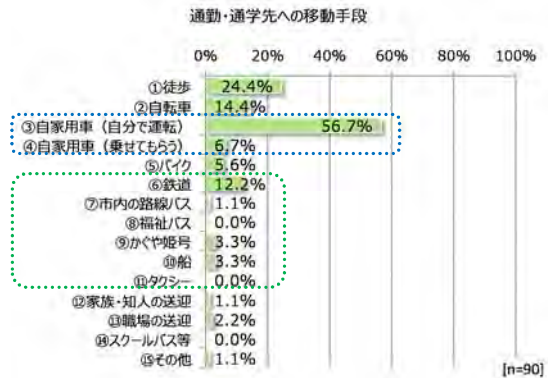
吉名



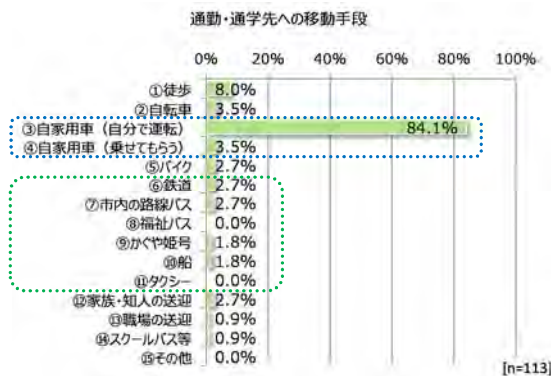
大乗



忠海



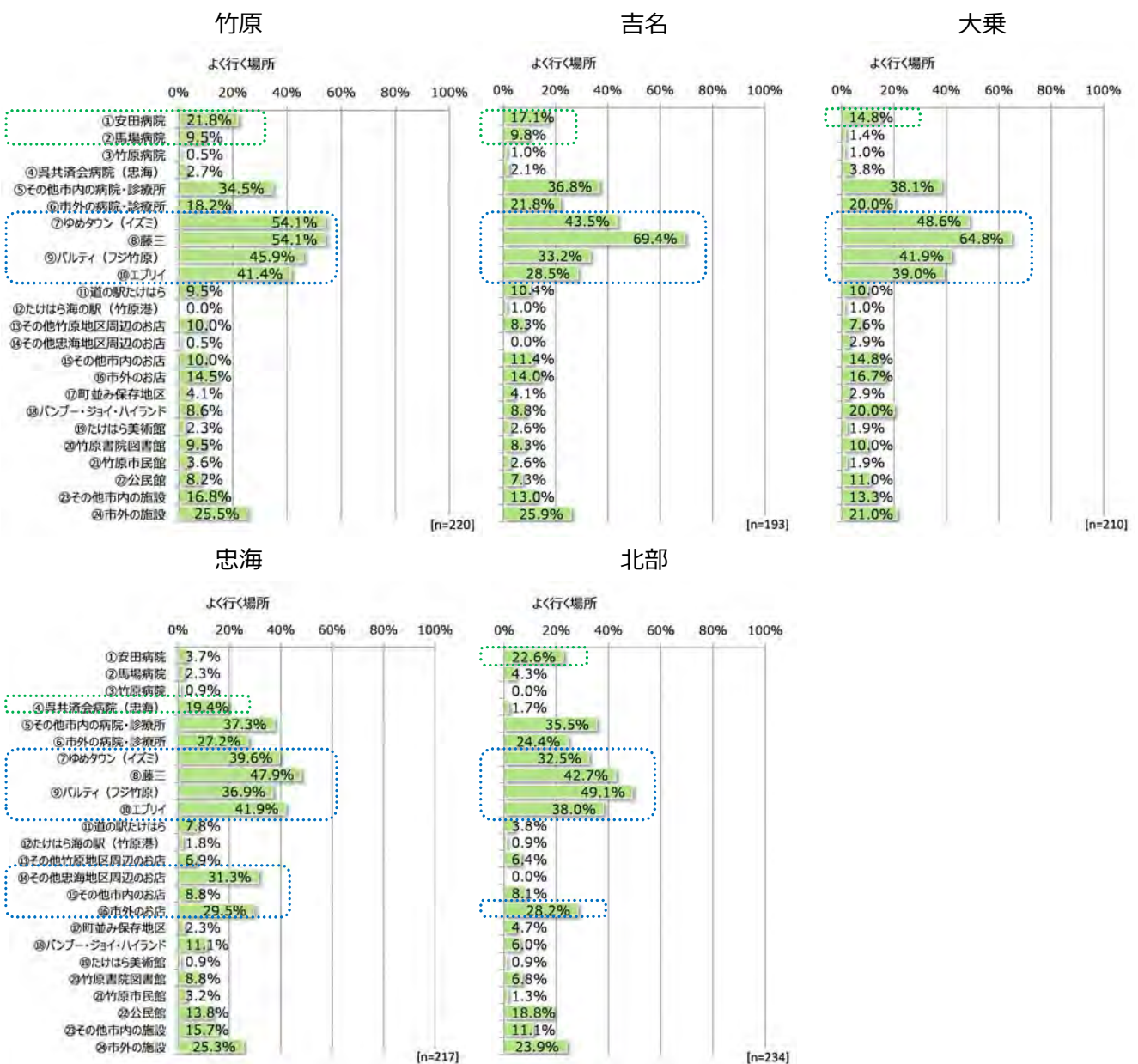
北部



【通院、買い物、趣味・遊び等でよく行く場所】

問：ふだんの「通院」「お買い物」「趣味・遊び等」で、あなたが、よく行く場所をお教え下さい。

- 通院先として多い病院等は下記の通りです。
- 特に利用者の多い安田病院・馬場病院は、駅・港から離れた場所に立地するため、鉄道・船以外の交通手段で通院する必要があります。呉共済会病院は、忠海地域の中心部（駅・港の直近）にあり、当地域からの通院者が多くなっています。
- 買い物先として、何れの地域の市民にも、[藤三](#)、[ゆめタウン](#)、[パルティ](#)、[エブライ](#)の人気は非常に高くなっています。
- 竹原駅近くに立地している[藤三](#)は、吉名・大乗・忠海の市民が最も多く出かける店舗です。[パルティ](#)は、北部方面に立地しており、北部地域の市民が最も多く出かける店舗です。
- なお、[忠海地域](#)の市民は[地区周辺](#)や[市外（三原市）](#)の店舗、[北部地域](#)の人は[市外（東広島市等）](#)の店舗へ出かける割合も多くなっています。両地域が隣接する他市に人気の高い大型店があるためと考えられます。

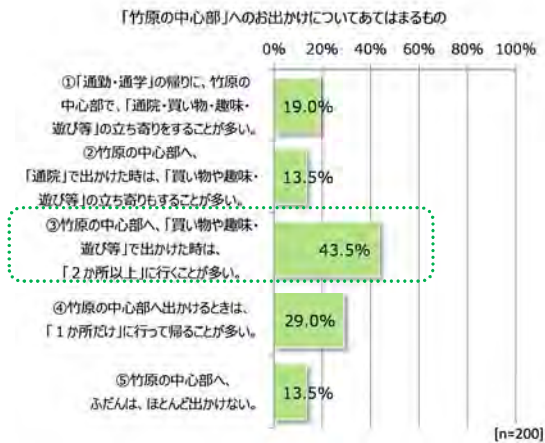


【竹原の中心部へ外出した際の行動パターン】

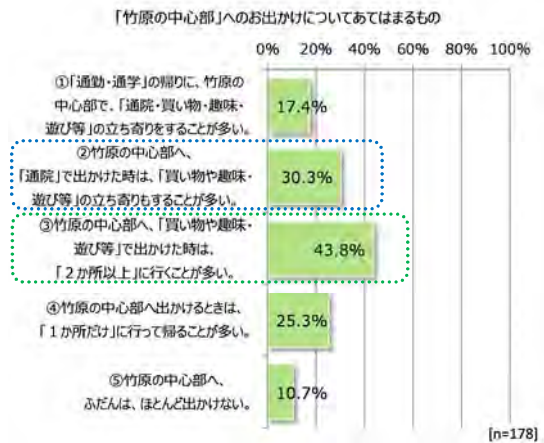
問：あなたの、「竹原市の中心部」へのお出かけについて、あてはまるものを選んで下さい。

- 何れの地域の居住者も、「竹原の中心部へ買い物等の際、2 か以上に行く」というパターンの人が多く、市中心部で回遊している状況が見受けられます。
- 「通院の際、買い物等の立ち寄りをする」というパターンは、吉名、太乗、北部の居住者に多く見られ、出かけた際に複数の用事を済ませるものとみられます。竹原、忠海は、主な通院先や買い物先が地域内にあるため、一度の外出で複数の用事を済ませる必要性が低いものと考えられます。

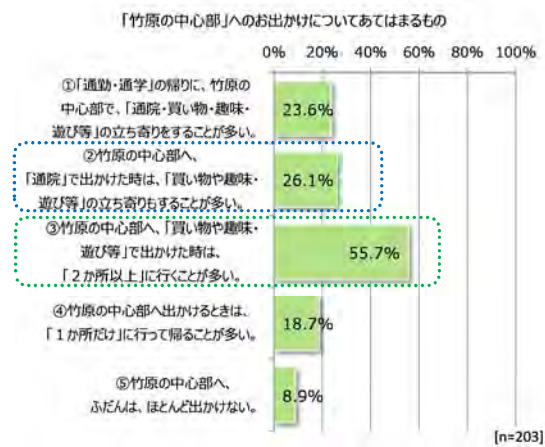
竹原



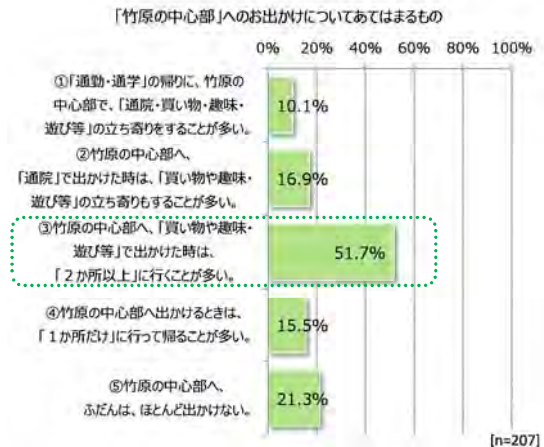
吉名



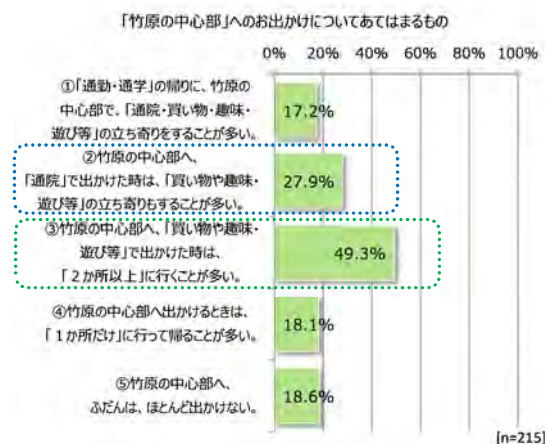
太乗



忠海



北部

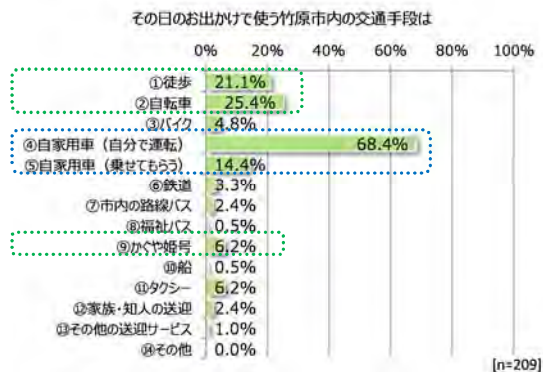


【通院、買い物、趣味・遊び等での主な交通手段】

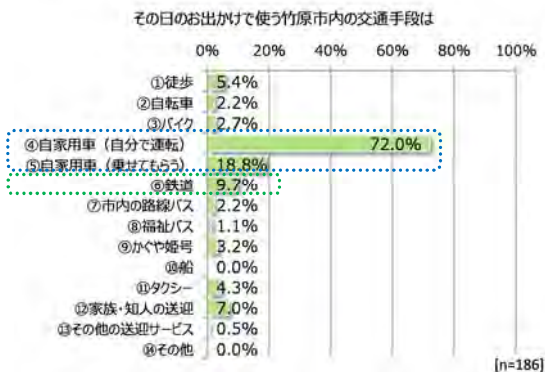
問：ふだんの外出（「通院」「お買い物」「趣味・遊び等」）で、あなたが「主に使う」、竹原市内での交通手段（移動手段）は何ですか？

- 通勤以外の外出に関しても、何れの地域も**クルマ（運転）**が突出して多くなっており、市民の生活がクルマに依存している状況がうかがえます。次いで多い手段は、竹原を除く地域で、クルマ（同乗）となっています。
- **竹原、忠海**は、主な通院先や買い物先が地域内にあり、**徒歩・自転車**での外出が比較的多くなっています。
- 多くの人の先行が、市の中心部及び隣接市にあるため、これら通勤以外の外出でも、**鉄道、かぐや姫号**の利用が比較的多くなっています。
- 何れの地域でも**路線バスの利用は僅少**であり、北部以外では、**タクシーあるいは家族・知人の送迎**が、路線バスを上回っている状況です。

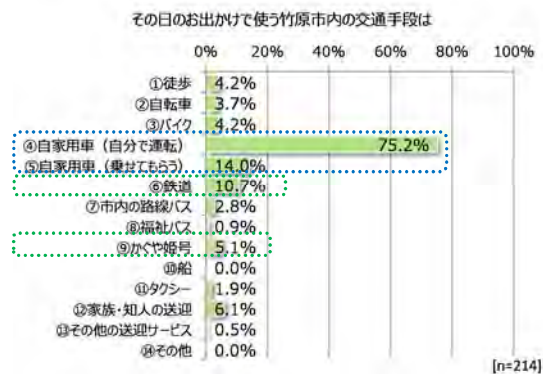
竹原



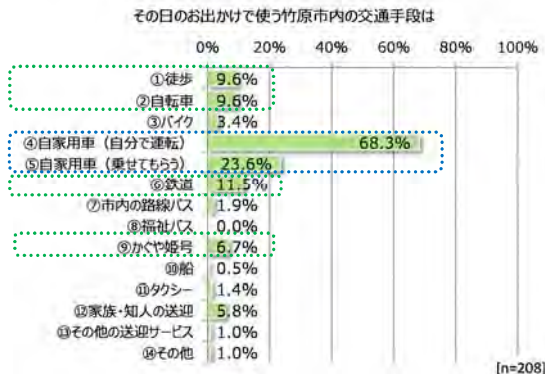
吉名



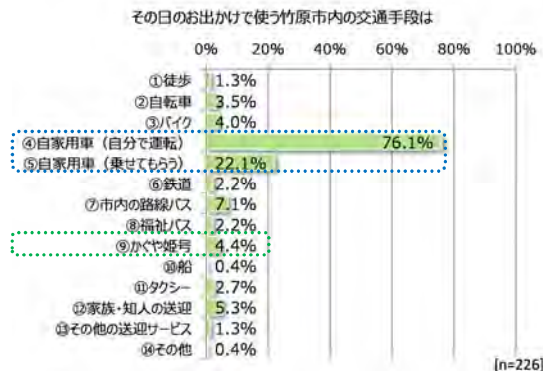
大乗



忠海



北部

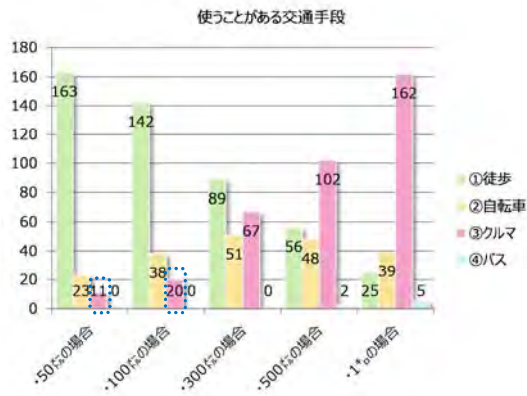


【交通手段を利用することがある距離】

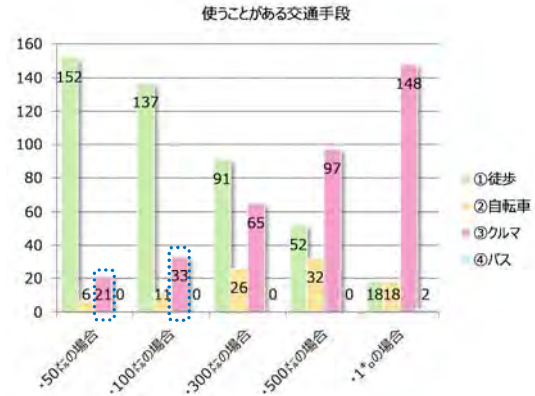
問：出発地点からの行き先まで、次のような距離の場合、ふだん、あなたが使うことがある交通手段（移動手段）をすべて選んで下さい。

- 何れの距離でも、バスがあると仮定しても選択する人は少ないのが現状です。
- 500m以上の距離で、クルマを選択する人が最も多くなりますが、300m以下でも多く、中には100m以下の距離でもクルマを利用する人も存在します。クルマに依存している状況が顕著であり、今後の公共交通を考えていく上で、市民等の意識・ライフスタイル等の面も課題となります。

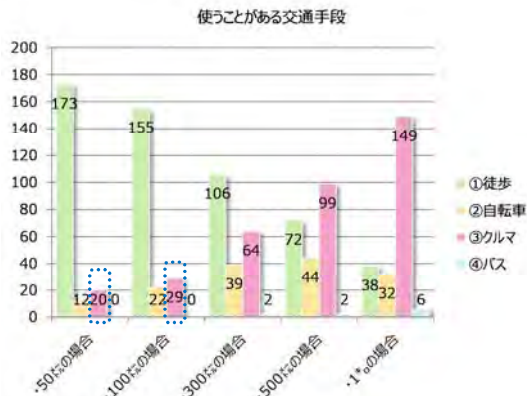
竹原



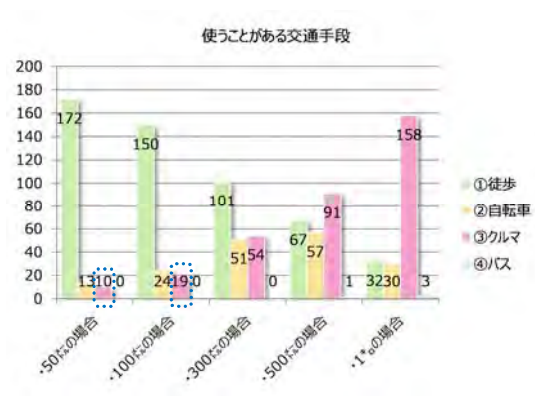
吉名



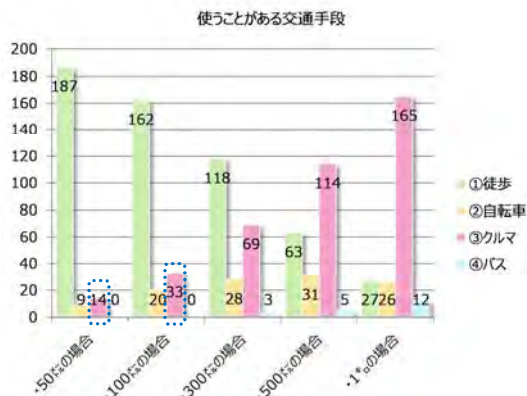
大乗



忠海



北部

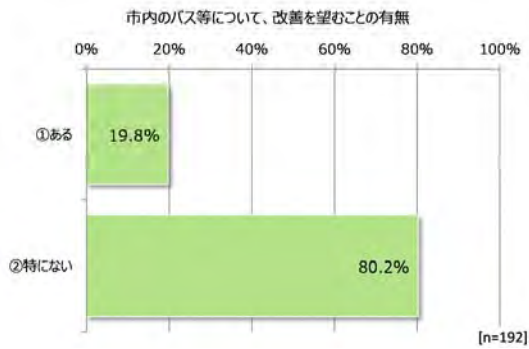


【市内のバス等の改善の希望】

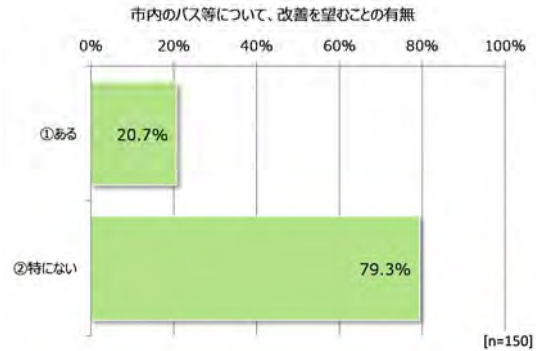
問：あなたは、市内のバス等について、改善を望むことがありますか
 (「ある」という方) そのうち、特に重要だと思うことは何ですか。

- 改善の希望のある人は少数であり、希望の中では、何れの地域でも、**運行間隔**を重視する人が最も多く、また**料金**を重視する人も多くなっています。(※ただし料金は、希望が多いですが、不満の少ない事項でした。)
- その他では、**最終便(竹原・大乗・北部)**、**自宅とバス停の位置関係(吉名・忠海)**、**鉄道・バスの乗り継ぎ(忠海)**、**行先(大乗)**、**バス停の快適さ(北部)**への希望が多くなっています。

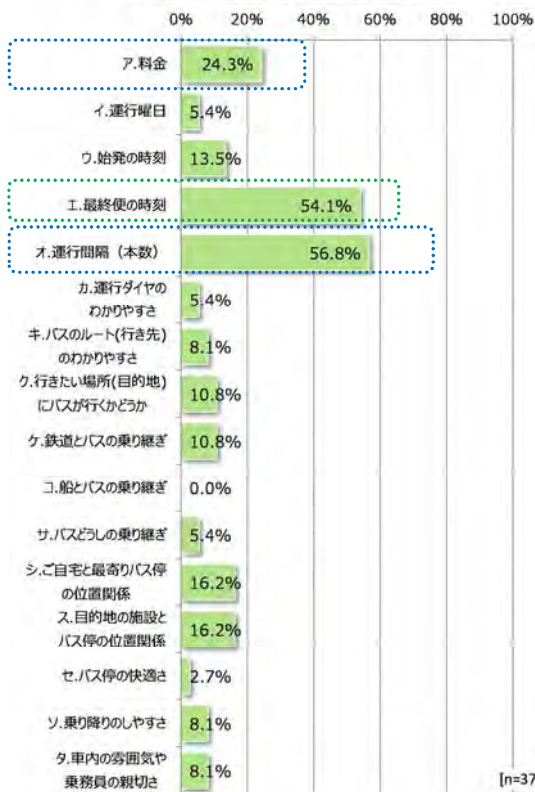
竹原



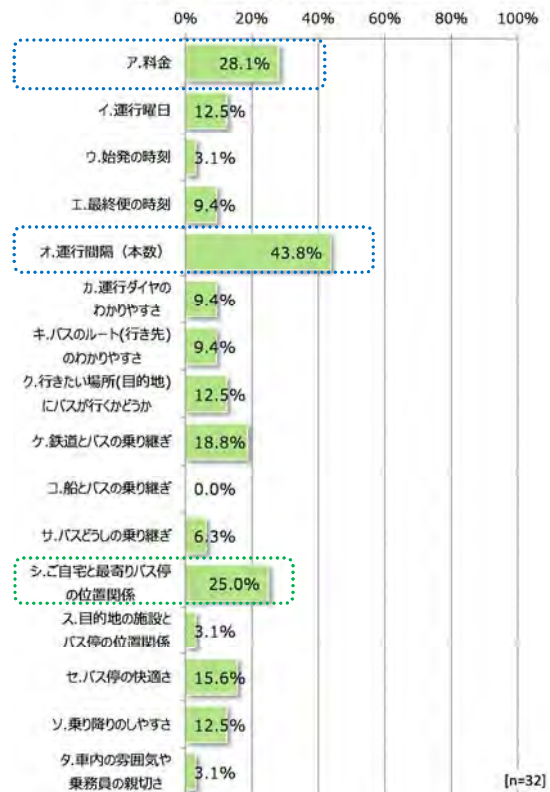
吉名



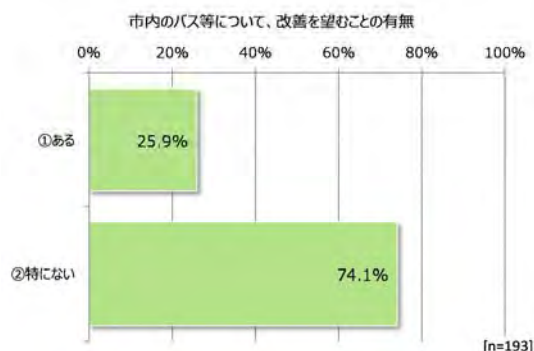
市内のバスの改善について、特に重要だと思うこと



市内のバスの改善について、特に重要だと思うこと

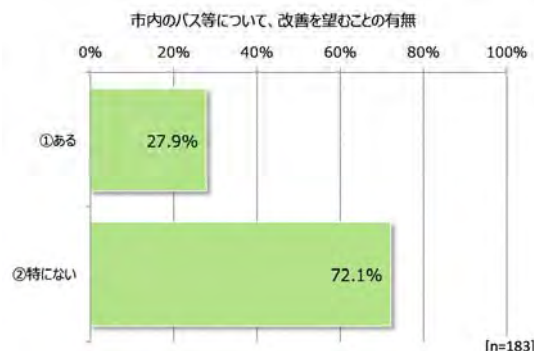


大乗

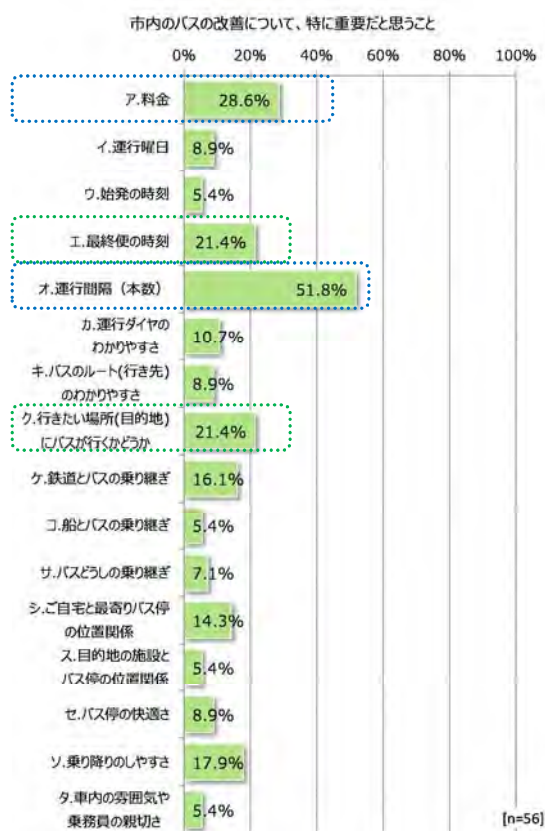


[n=193]

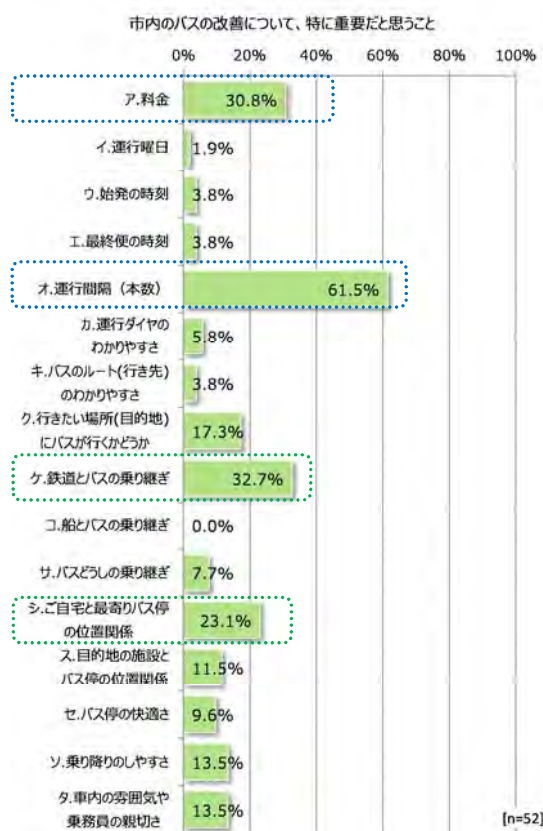
忠海



[n=183]

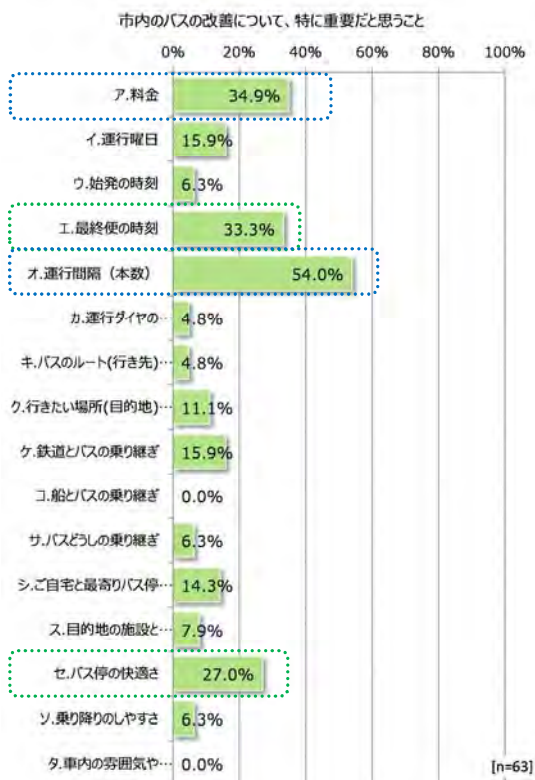
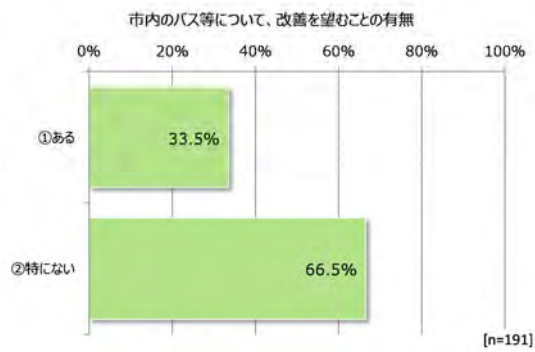


[n=56]



[n=52]

北部

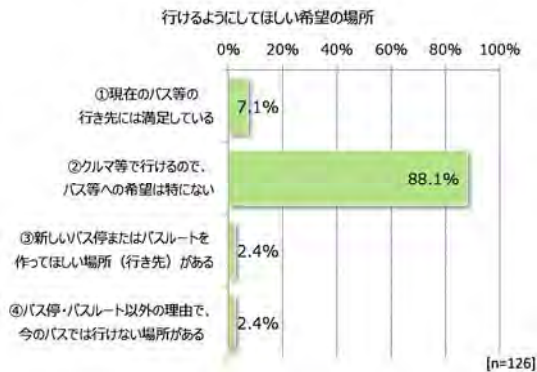


【バスで行けるようにしてほしい場所】

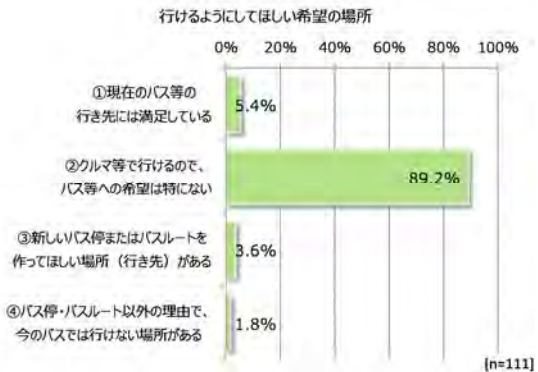
問：現在のバスのルート上になくて行けない、またはバス停がないところで、行けるようにしてほしいご希望の場所はありますか。

- 大半が、行けるようにしてほしい場所は特にないとの回答です。
- 具体的な記述は少数でしたが、その中では、バンブー・ジョイ・ハイランドが多く、その他では、藤三、安田病院、エブリーが挙げられています。バンブー以外は近傍にバス路線が通っていますので、より近くにバス停がほしいとの希望であると考えられます。

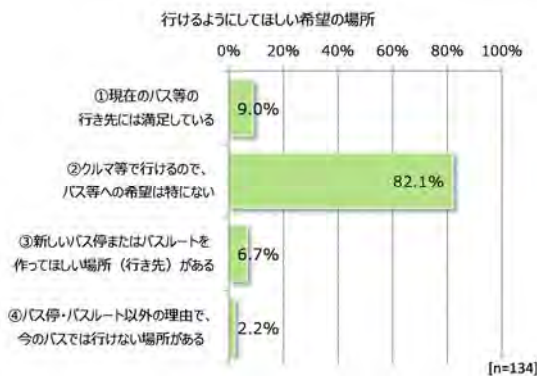
竹原



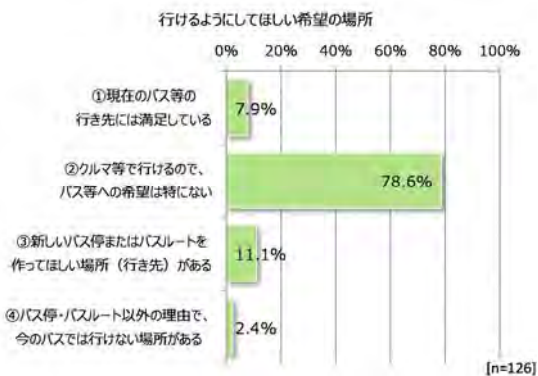
吉名



大乗



忠海



北部



（具体的な記述があった主な回答）

- バンブー・ジョイ・ハイランド
- 藤三
- 安田病院
- エブリー

【市内で行き来しやすくしてほしい場所】

問：「竹原市内」で、「〇〇と△△の間をバス等で行き来しやすくしてほしい」というご希望があれば、具体的に教えて下さい。

- ・具体的な記述は少数でしたが、その中では、以下が挙げられています。これらは、市の中心部に立地する病院や店舗であり、**市の中心部を巡るような手段**が望まれているものと考えられます。

(具体的な記述があった主な回答)

- 竹原駅
～ エブリイ・ゆめタウン（イズミ）・道の駅たけはら・馬場病院・安田病院
- 安田病院 ～ 藤三
- 藤三 ～ エブリイ

【具体的な希望・意見等】

- ・公共交通への希望・意見で、具体的な記述があったもののうち、主なものとして以下が挙げられます。
- ・他の設問にもあった、**便数**、**遅い便**、**循環交通**、**乗り継ぎ等**への意見のほか、**タクシーのような個別の交通**を望む声も多く得られています。また、**情報や連携の不足**によるものと考えられる意見もあります。

(具体的な記述があった主な回答)

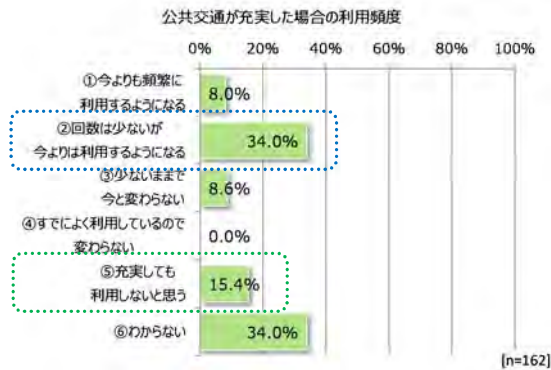
- JR・バスの便数を増やしてほしい（回答多数）
- JR・かぐや姫号のもっと遅い便がほしい（週末等）
- 市内の主要な施設を周る循環バスがほしい
- 観光振興のために、観光ルートを巡りやすくするバスがあればよい
- 小型のクルマで家の近くまで迎えに来る交通がほしい、タクシーの割引券を配布してほしい
- 乗り合いタクシー、ボランティアの送迎等の仕組みを考えてはどうか
- 福祉バスを誰でも乗れるようにしてほしい（認知されていない）
- 福祉バスをフリー乗降にほしい
- 福祉バスの便数を増やしてほしい（1往復しかできない）、運行日数を増やしてほしい
- バス・鉄道・船の乗り継ぎをよくしてほしい。（短すぎる、長すぎる）
- ダイヤ・ルートをわかりやすくしてほしい（情報をわかりやすくしてほしい）
- JRが遅れた際の情報、バスの代替等を充実してほしい
- 乗り降りがたいへん（高齢者）
- バス停の位置が危険、バス停の待ち環境を良くしてほしい（屋根・椅子等）
- 空港行きのバス等がほしい（認知されていない）
- 病院の建物の前にバスを停めてほしい
- 乗務員の接遇をよくしてほしい
- もっとPRしてはどうか
- 現在の公共交通を将来まで残してほしい

【希望通りに充実した場合の公共交通の利用意向】

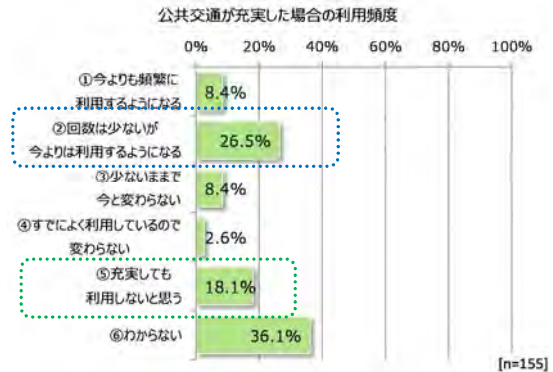
問：前問で、あなたがお答えになったように、市内の公共交通や乗り継ぎ環境が充実した場合、あなたは、今以上にバス・鉄道・船をよく利用するようになると思いますか？

- 回数は少ないが**今よりは利用する**との回答が最も多く、3割程度です。また**今より頻繁に利用する**との回答も1割あります。
- 一方、その他の大半は、充実しても**今と変わらない**、**利用しない**、**わからない**、との回答であり、市民が現在の意識やライフスタイルのままでは、公共交通を充実できたとしても、利用客が大幅には増加しないことが危惧されます。

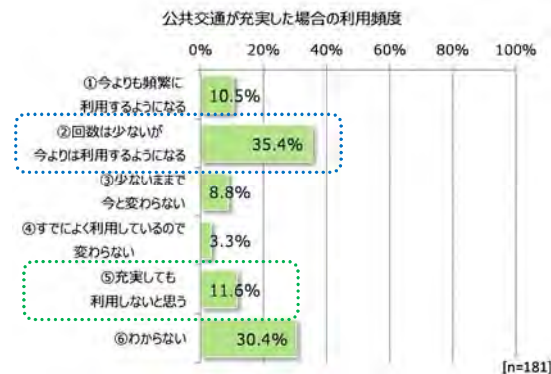
竹原



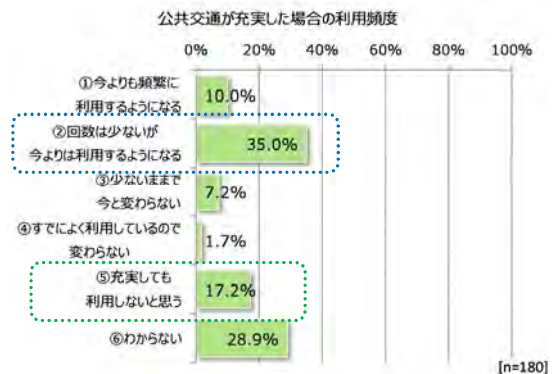
吉名



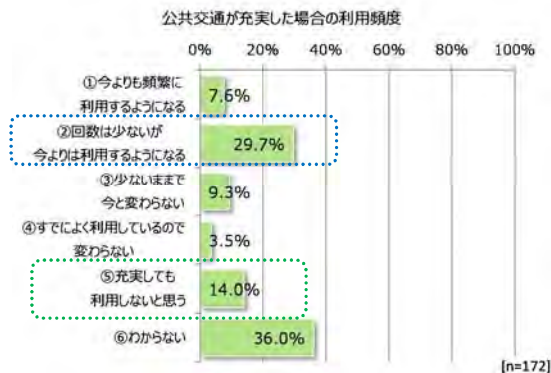
大乗



忠海



北部

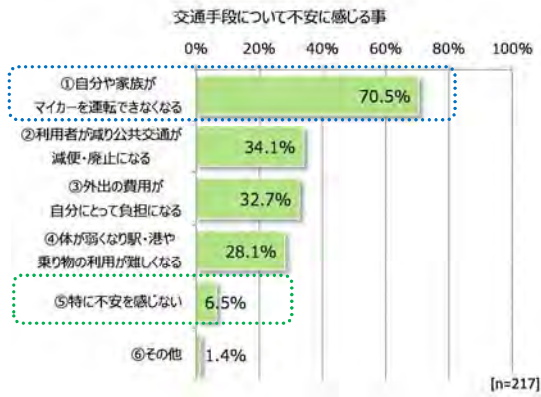


【将来の交通手段の不安】

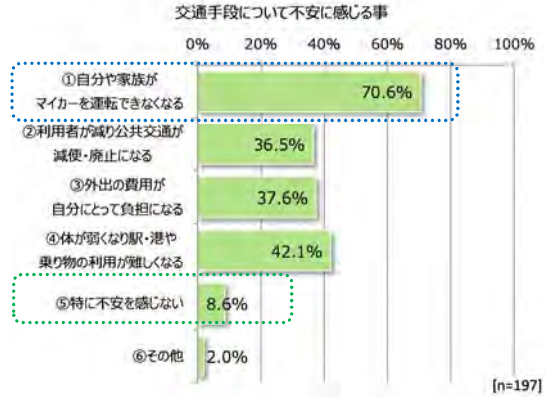
問：あなたが年齢を重ねた将来の、交通手段について、次のような不安を感じますか？

- 自分や家族が運転できなくなることに對する不安を、7割以上の市民が抱えています。
- その他の公共交通の将来に関する不安を抱える人も多く、不安を感じない人は1割未満です。

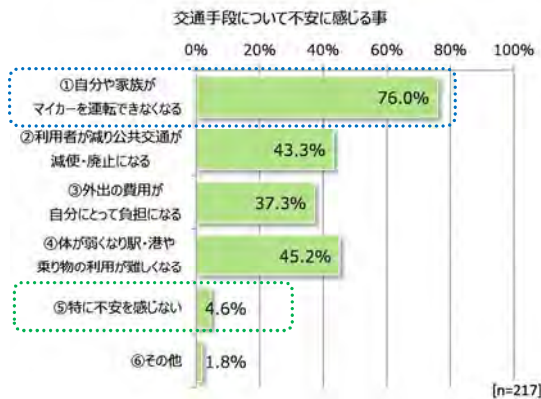
竹原



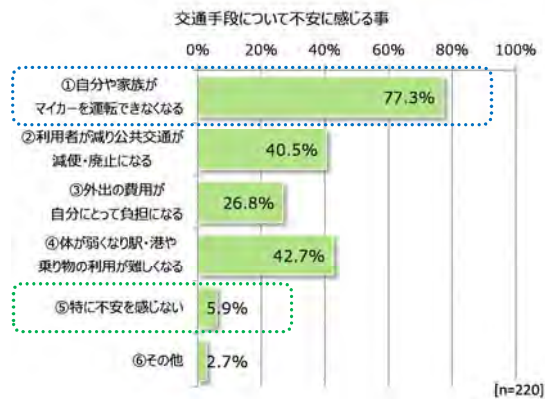
吉名



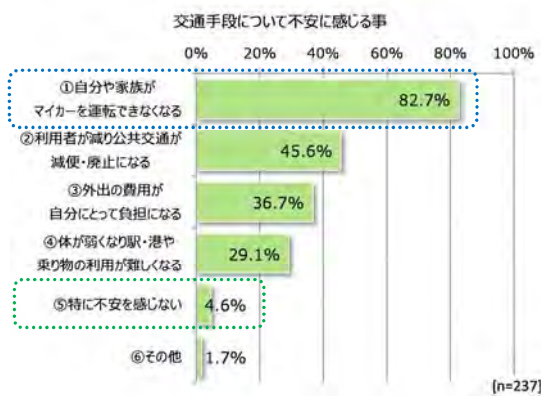
大乗



忠海



北部



【今後の公共交通に対する考え方】

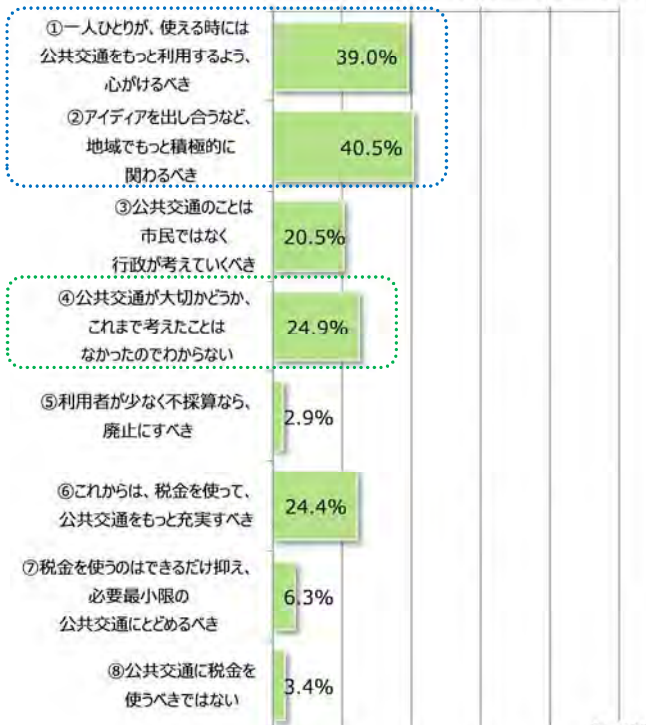
問：今後、竹原市では、ますます高齢化が進み、クルマを運転できない人が増えることが予想されます。一方、利用する人が少なくなれば、公共交通（バス・鉄道・船）は、将来まで現在と同じようなかたちで持続していくことが難しくなることもあります。そこで、公共交通に対する、あなたのお考えに近いものを選んで下さい。

- ①一人ひとりが利用するよう心掛けるべき、地域で積極的にかかわるべき、との回答が他よりも多くなっています。
- 一方、太切かどうか考えたことがなかったとの回答が、2～3割程度あり、市民に、考える機会を提供することも今後必要と考えられます。
- なお、ごく少数ながらも、不採算なら廃止にすべき、最小限にとどめるべき、税金を遣うべきではない、との意見を持つ市民も存在するため、公共交通の大切さに関する意識の醸成を図っていくこと等も今後必要と考えられます。

竹原

公共交通に対する考え

0% 20% 40% 60% 80% 100%

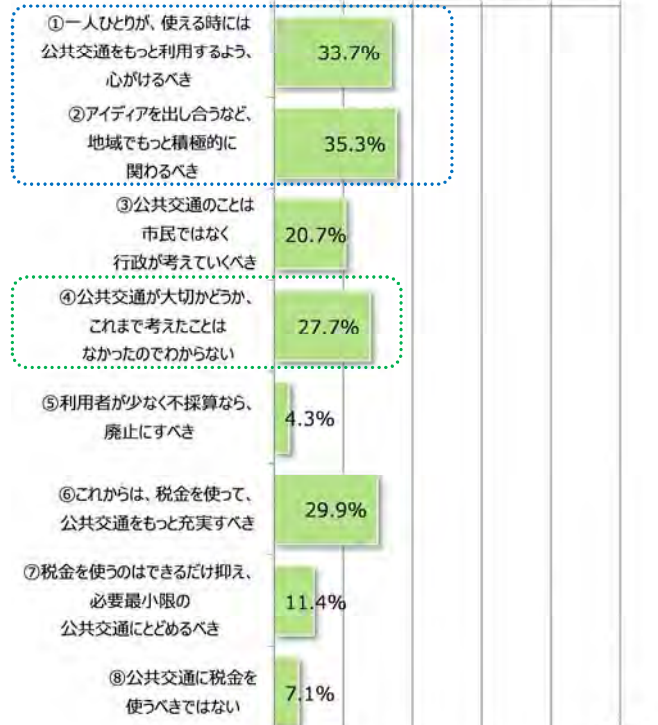


[n=205]

吉名

公共交通に対する考え

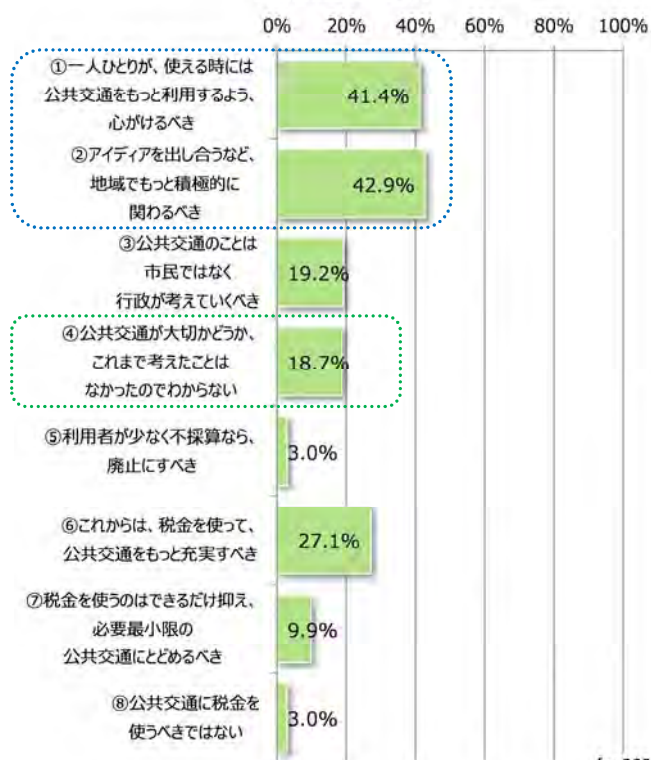
0% 20% 40% 60% 80% 100%



[n=184]

大乗

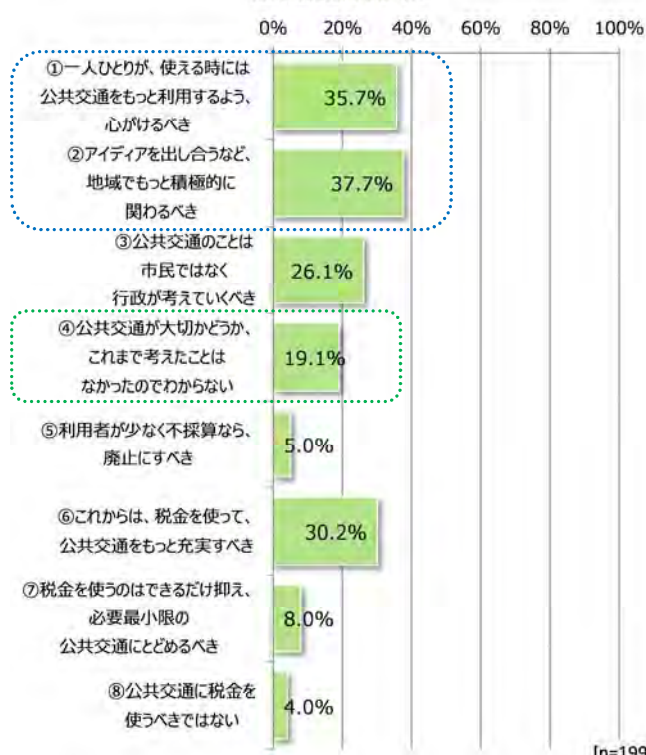
公共交通に対する考え



[n=203]

忠海

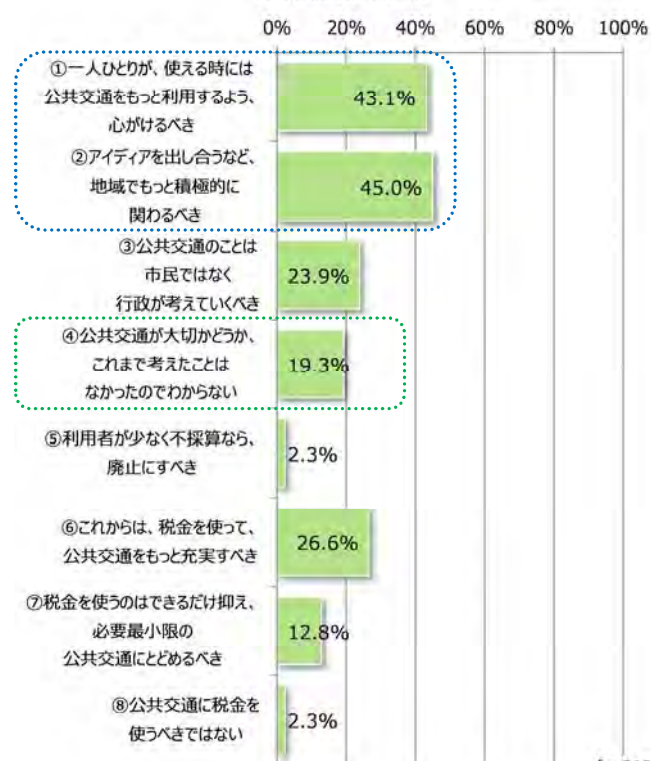
公共交通に対する考え



[n=199]

北部

公共交通に対する考え



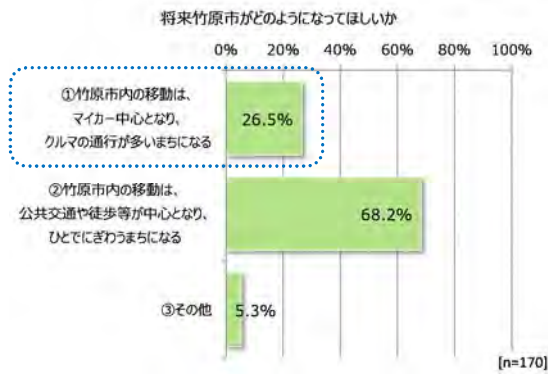
[n=218]

【交通とまちが、どのようになってほしいか】

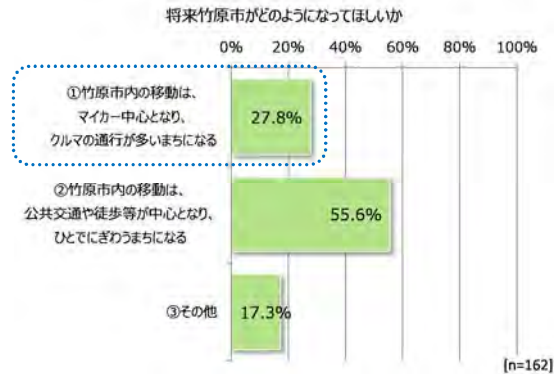
問：あなたは、将来、竹原市の交通とまちが、どのようになってほしいと思いますか？

- 何れの地域でも、公共交通と徒歩中心で賑やかなまちになってほしいとの回答が多くなっています。その回答は、市の中心部であり、町並み保存地区のある竹原地域で、最も多くなっています。
- ただし、クルマ中心のまちになってほしいとの意見を持つ市民が3割程度も存在します。このことから、クルマ依存が高いまちであることがうかがえ、今後、意識の醸成が重要と考えられます。

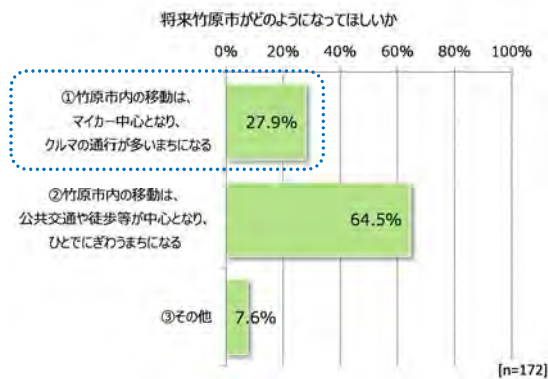
竹原



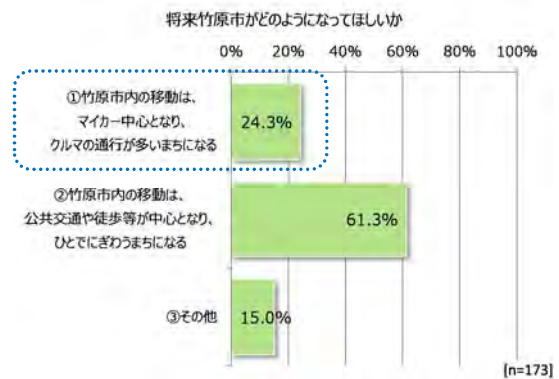
吉名



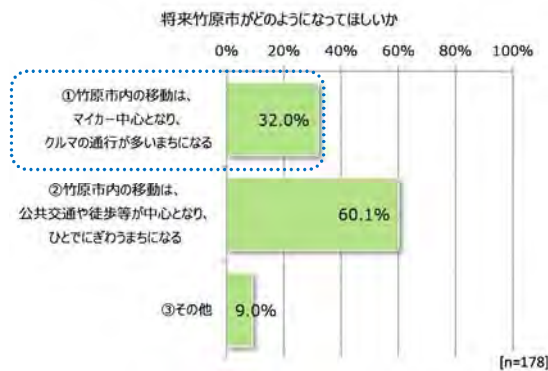
大乘



忠海



北部



7. 高校生アンケート

調査方法

- 忠海高校：学校の協力による配布・回収（1・2年生全生徒に配布）
- 竹原高校：学校の協力による配布・回収（1・2年生全生徒に配布）
- 市外への通学：市民アンケートに同封し、郵送配布・郵送回収
（市内に在住し市外の高校に通う人のみ対象）

回答者数

学校名	回答者数
忠海高校	140
竹原高校	185
市外への通学	49

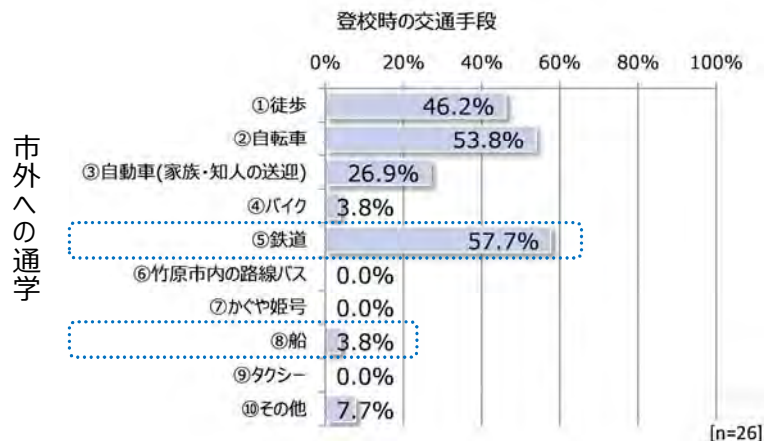
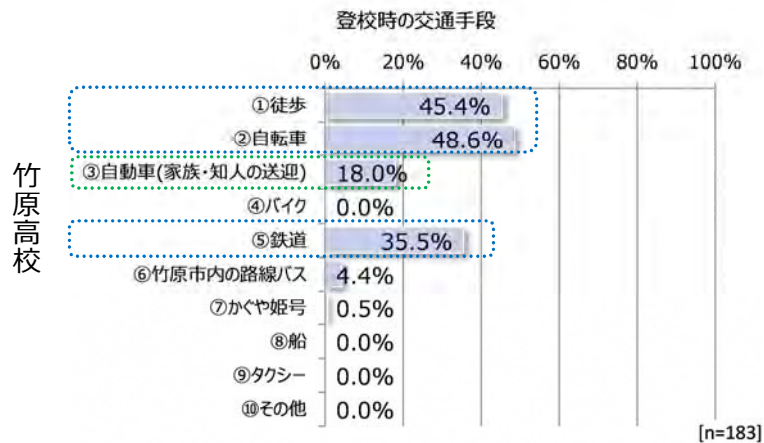
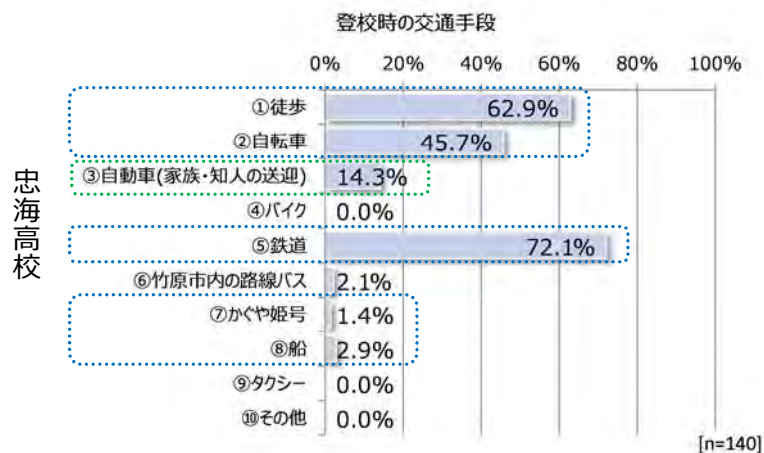


アンケート結果

【通学手段】

問：あなたが登校するときの、交通手段をお教え下さい。

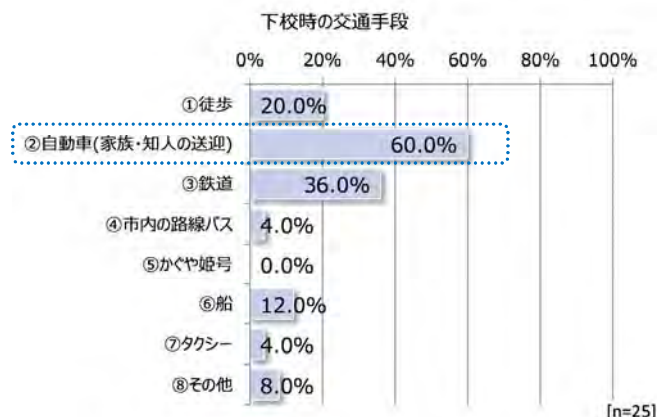
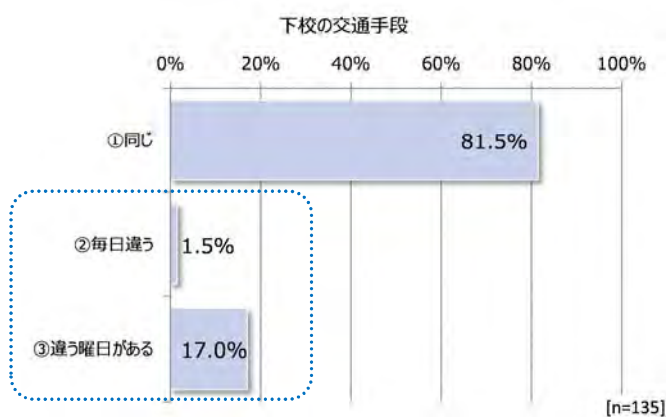
- 市内の通学、市外への通学とも、**徒歩・自転車・鉄道が中心**となっています。次いで**家族・知人の送迎**が多いことに着目されますが、**竹原市～竹原高校の生徒に多く**みられます。
- 忠海高校は**直近にバス停**がありますが、路線バスで通う生徒は**僅少**であり、忠海駅から起伏のある**約1.3kmを歩く**生徒が多くみられます。また、**船やかぐや姫号**で通う生徒もいます。
- 竹原高校も**直近にバス停**がありますが、便が少なく利用する生徒は**少数**です。竹原駅から約1kmと比較的近く歩く生徒も多くみられます。
- 特に忠海高校は、**市内から鉄道**で通う生徒も多くみられます。
- 市外への通学についても、回答者の中に、バス通学者はみられませんでした。



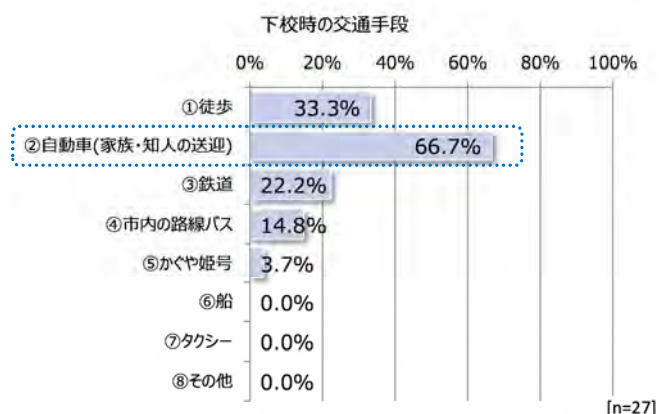
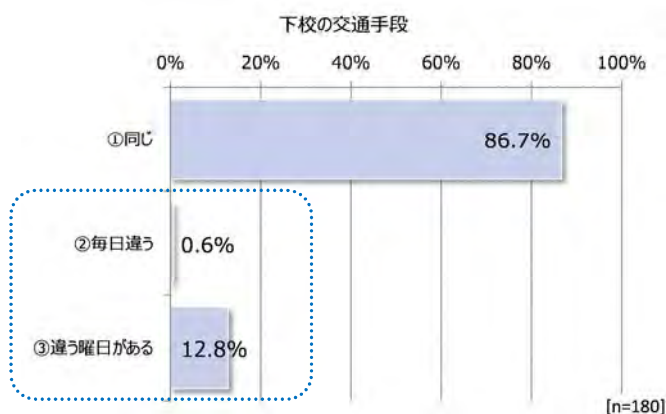
問：あなたが下校するときの、竹原市内の交通手段は、登校時と同じですか？
 (登校と下校の交通手段が違う日のある人へ) 下校時の、交通手段をお教え下さい。

- 1～2割程度、交通手段が登校と下校で異なる生徒がいます。
- これらの多くは、家族・知人のクルマで下校する生徒であり、部活動や習い事等で便が合わない場合や、単純に家族の帰宅に便乗する場合等があります。

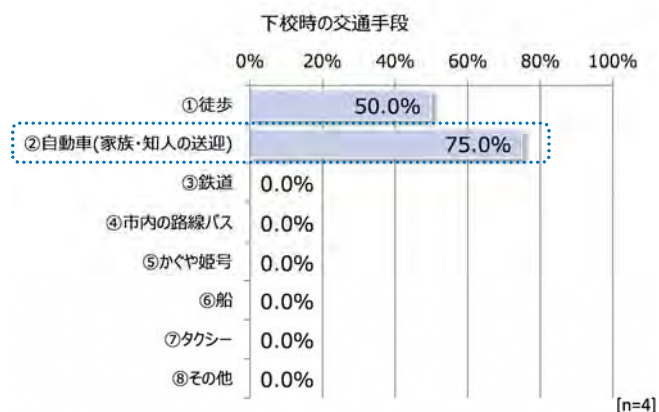
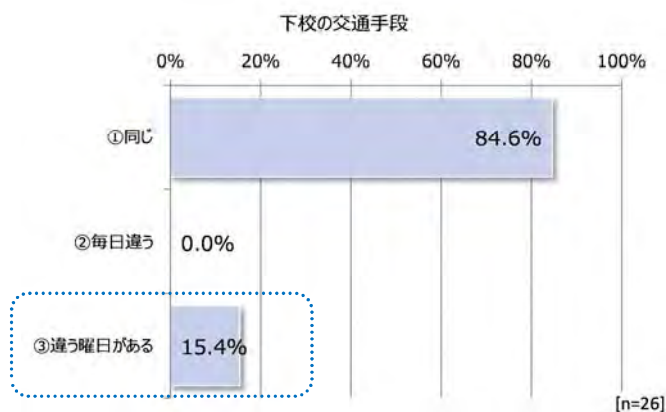
忠海高校



竹原高校



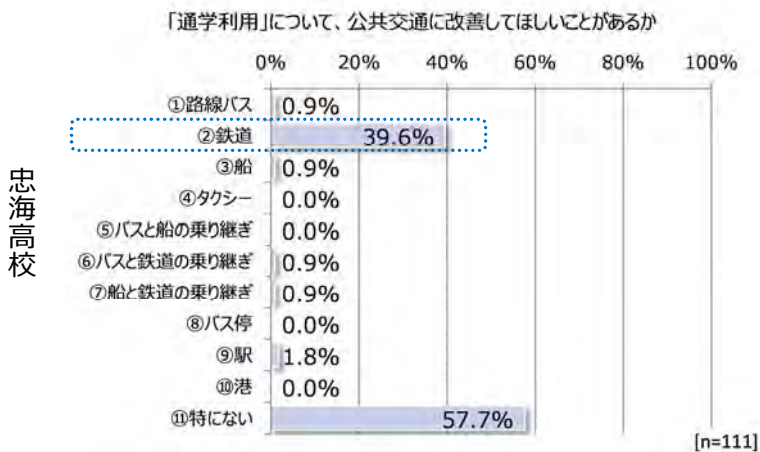
市外への通学



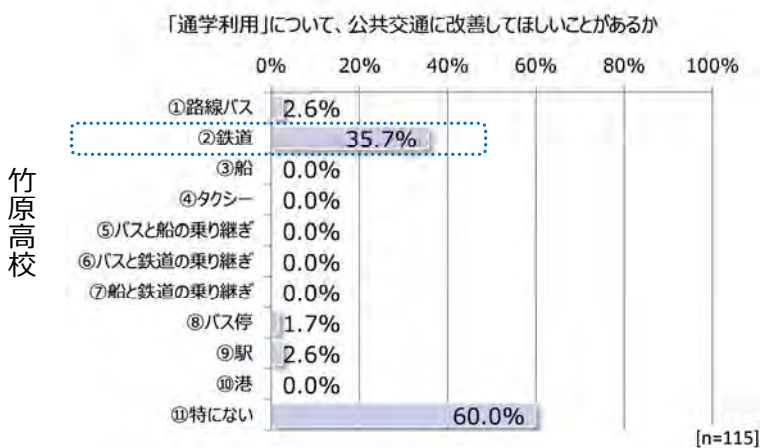
【通学で公共交通に改善してほしいこと】

問：「通学」での利用について、竹原市等の公共交通（路線バス・鉄道・船・タクシー）に、改善してほしいことは？

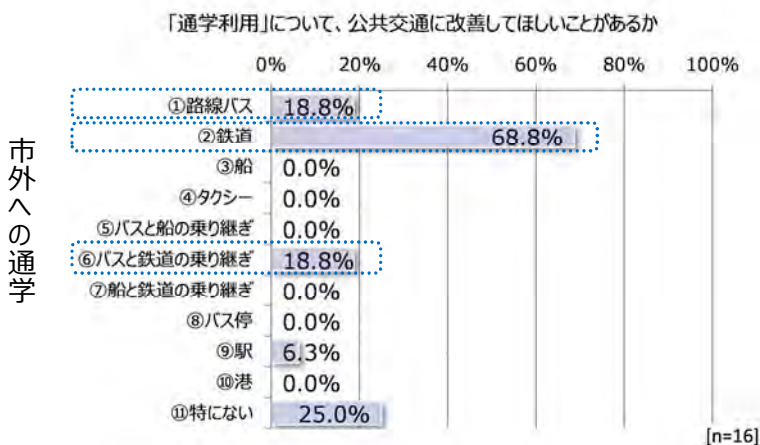
- 市内に通う生徒については、**特にない**との回答が最も多く、次いで、**鉄道**との回答が多くなっています。
- 市外へ通う生徒についても、**鉄道**との回答が多く、次いで、**路線バス**、**乗り継ぎ**との回答が多くなっています。
- 具体的な記述があった意見のうち、主な内容は以下の通りです。**ほとんどが、鉄道の便**に関する希望となっています。



- 鉄道の便を増やしてほしい
(1時間に1本、30分に1本等)
(回答多数)
- 鉄道の昼前後の便を増やしてほしい。
- 鉄道の朝夕の便を増やしてほしい。
- バスの便を増やしてほしい。
- 料金を安くしてほしい



- 鉄道の便を増やしてほしい。
(回答多数)
- 鉄道の朝夕の便を増やしてほしい。
- 鉄道の12時台の便を増やしてほしい。
(土曜日や夏休み等に部活が終わった後、帰れないので昼食が遅くなる)
- バスと鉄道の乗り継ぎが合わない



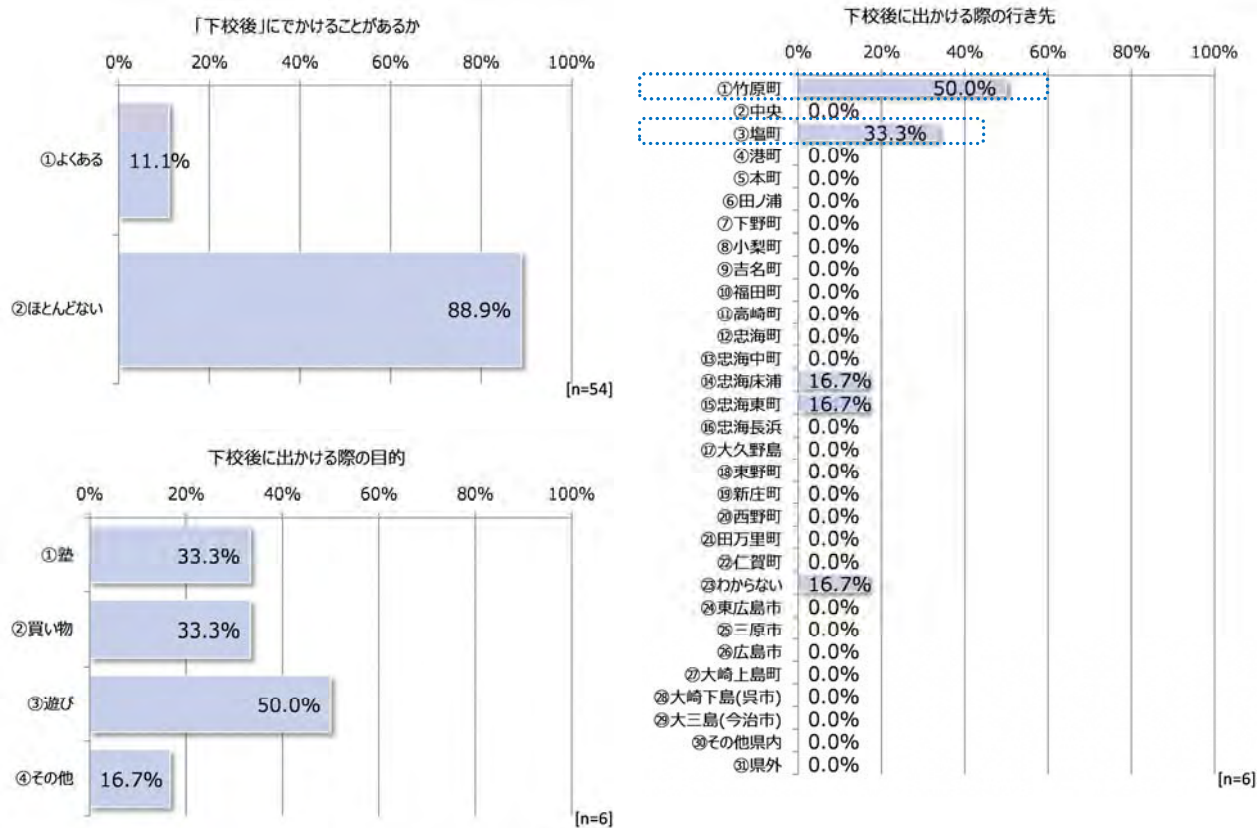
- 鉄道の便を増やしてほしい
(1時間に1本、30分に1本等)
(回答多数)
- 鉄道の昼前後の便を増やしてほしい。
- 鉄道の朝夕の便を増やしてほしい。

【下校後の外出】

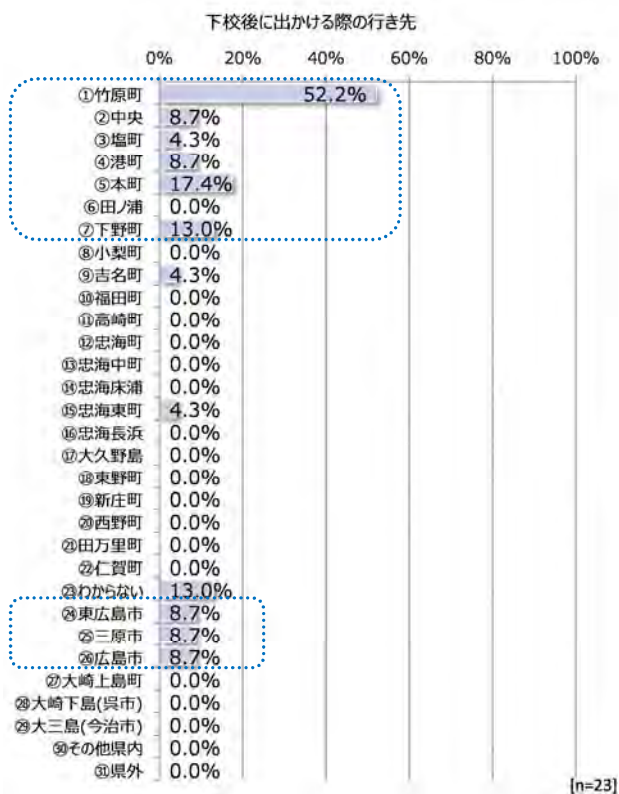
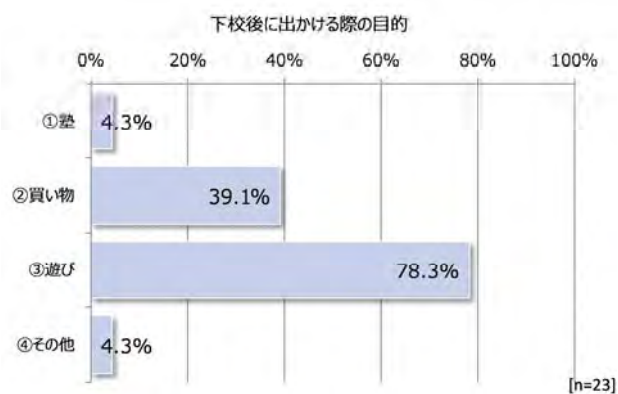
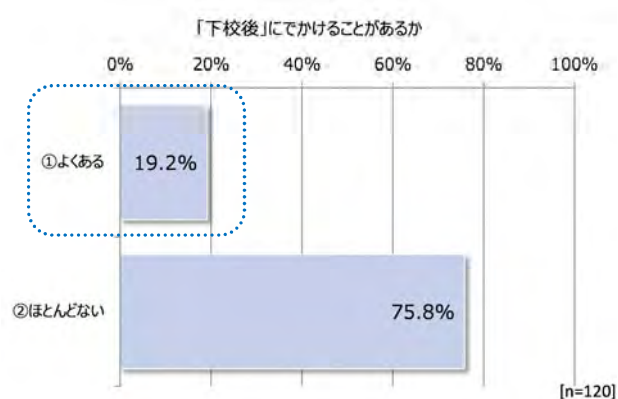
問：あなたは、ふだん「下校後」に出かけることが良くありますか？

- 下校後に出かける生徒の多くは、**竹原の中心部**へ出かけています。
- なかには、竹原市に住む生徒で、**東広島・三原・広島**まで出かける生徒もいます。
- 遊び・買い物・塾等など、目的は多様です。

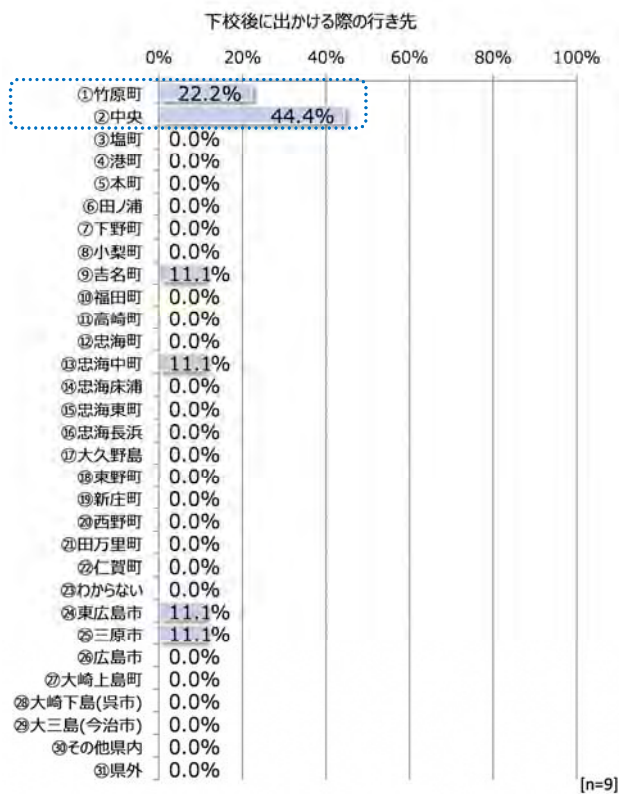
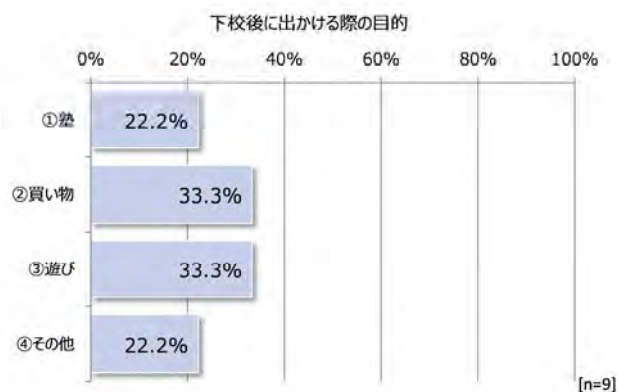
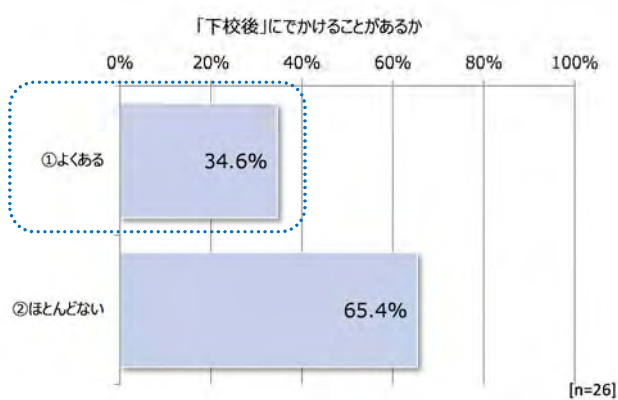
忠海高校（市内在住）



竹原高校（市内在住）



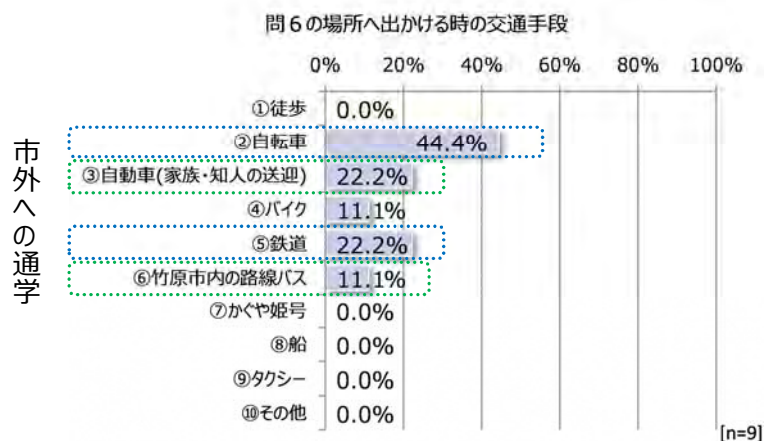
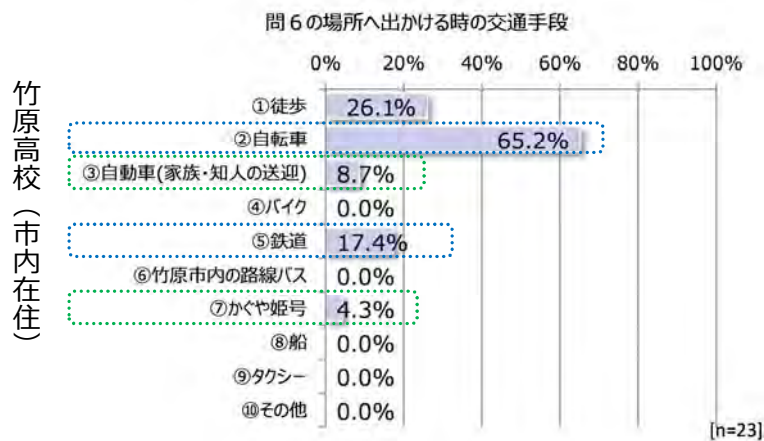
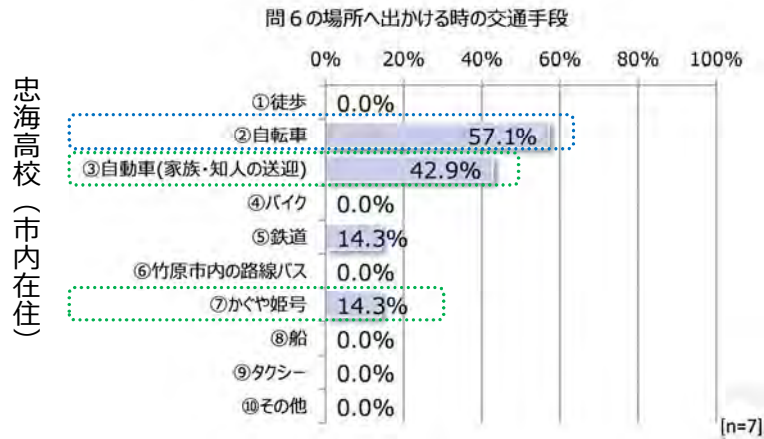
市外への通学



【下校後の外出の交通手段】

問：前問の場所へ、出かける時の主な交通手段をお教え下さい。

- ・下校後の交通手段は、主に自転車・鉄道ですが、家族・知人のクルマで外出する生徒もいます。
- ・通学でのバス利用にはほとんどなかったのに対し、少数ながら、放課後の外出には、かぐや姫号・路線バスが利用されていることに着目されます。

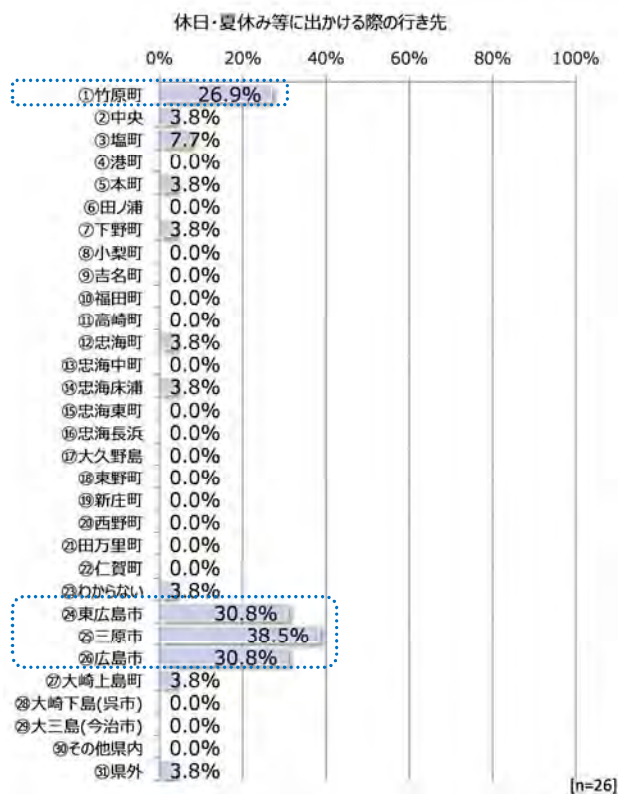
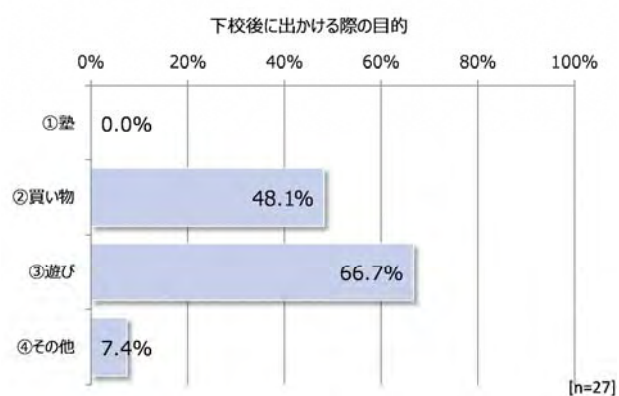
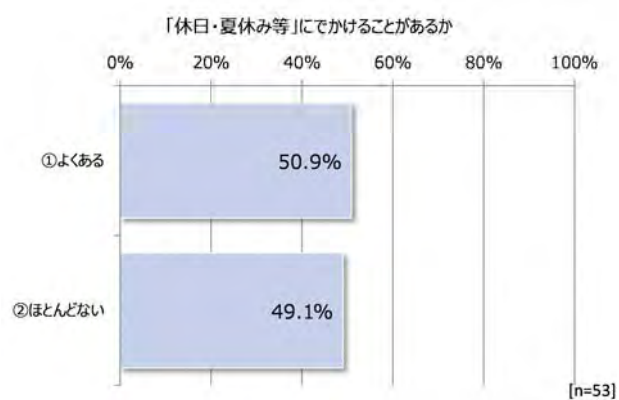


【休日・夏休み等の外出】

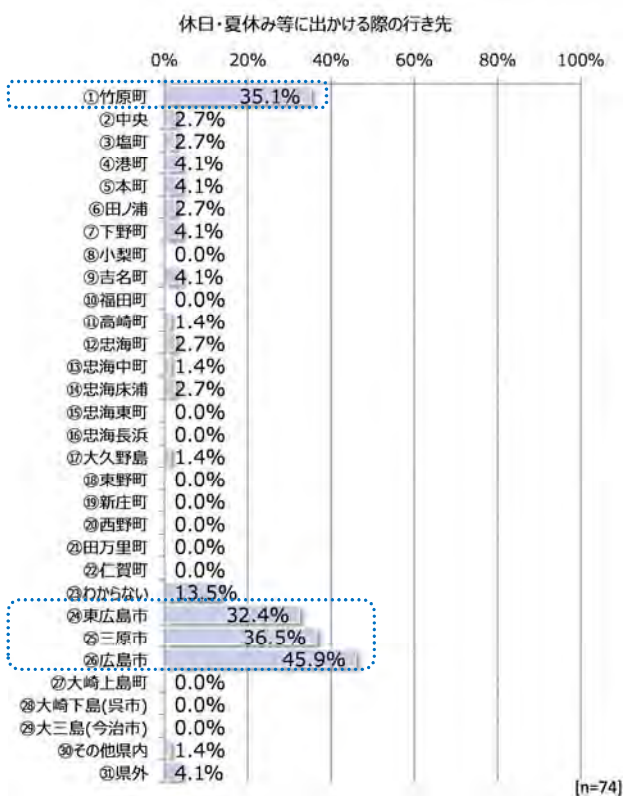
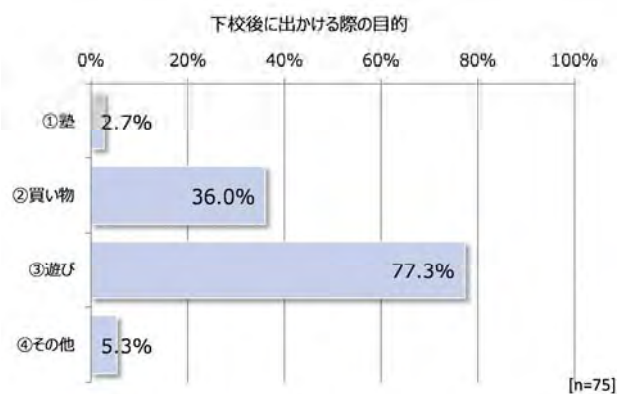
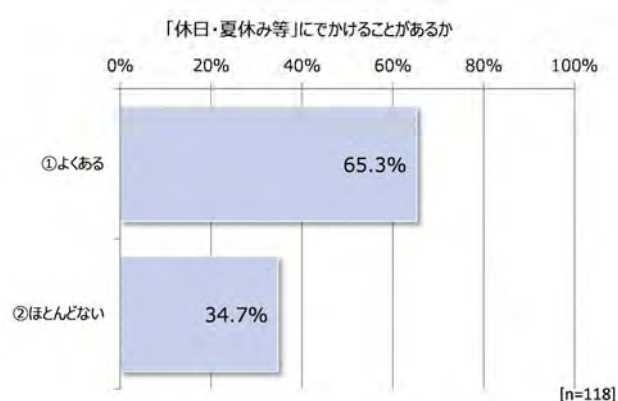
問：あなたは、「休日・夏休み等」に出かけることがよくありますか？

- **休日・夏休み**に出かける生徒の行先は、竹原の中心部よりも、**東広島・三原・広島など市外**が多くなっています。
- 外出の目的は、**買い物・遊び**などの余暇活動です。

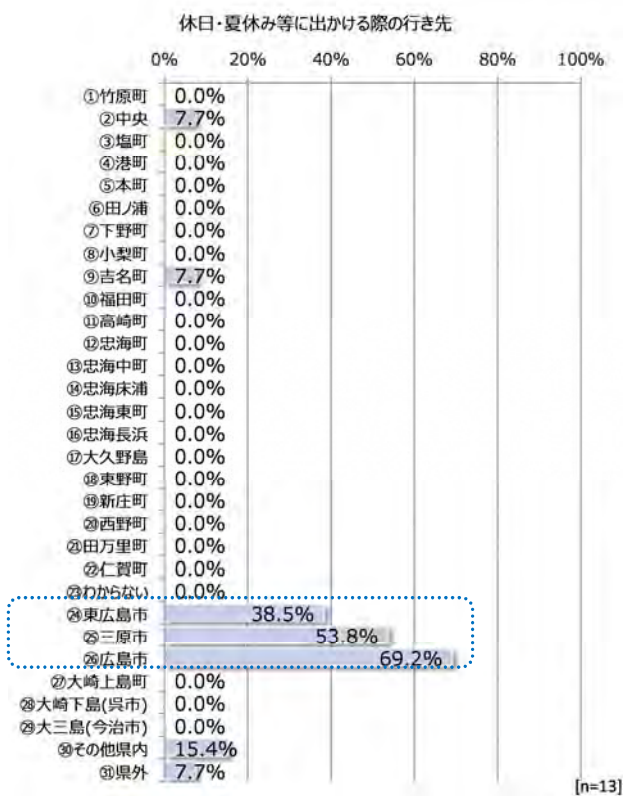
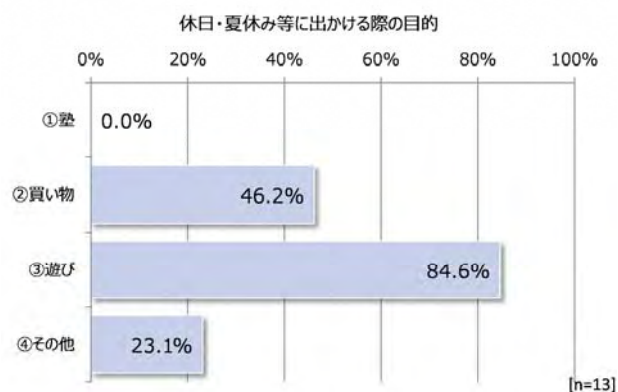
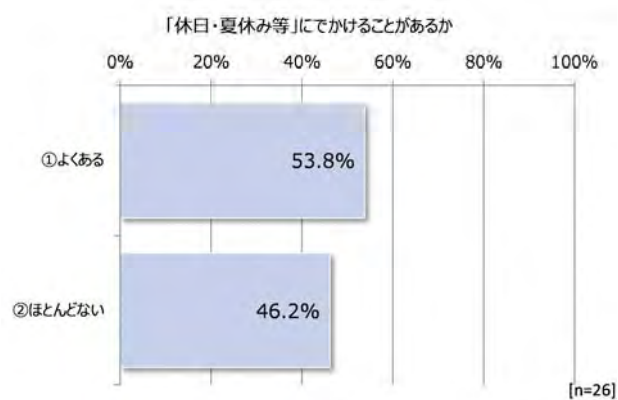
忠海高校（市内在住）



竹原高校（市内在住）



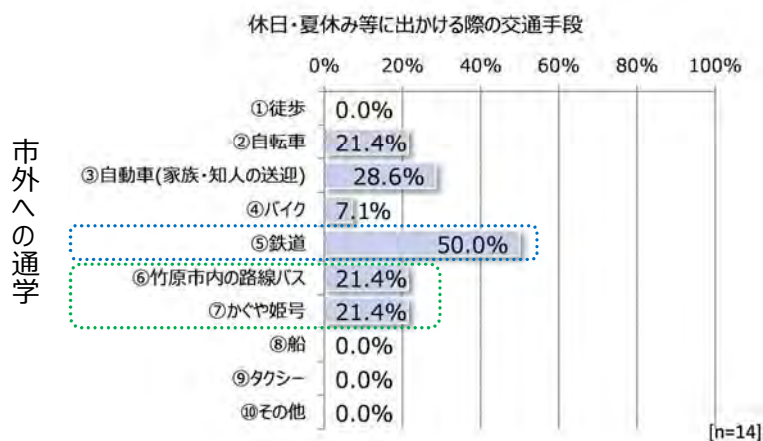
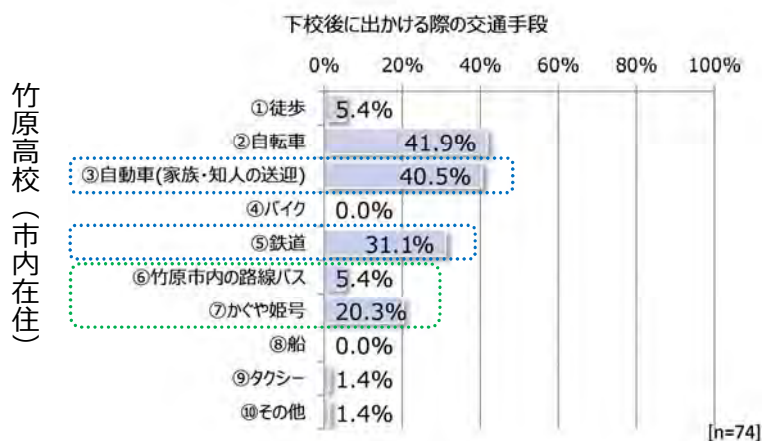
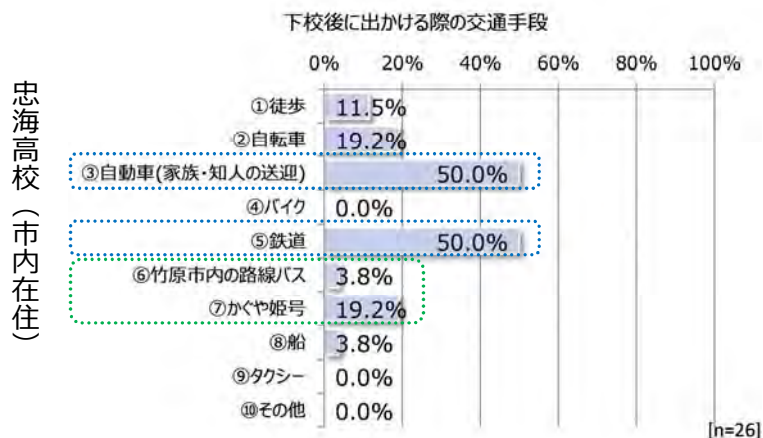
市外への通学



【休日・夏休み等の外出の交通手段】

問：前問の場所へ、出かける時の主な交通手段をお教え下さい。

- ・休日・夏休みの交通手段は、主に、家族・知人のクルマ、鉄道、自転車です。
- ・また、[休日・夏休み等の外出](#)には、[かぐや姫号](#)・[路線バス](#)が利用され、下校後の外出よりも多いことに着目されます。

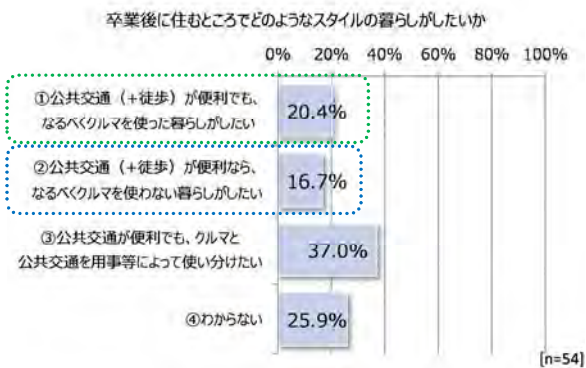


【卒業後のライフスタイルの希望】

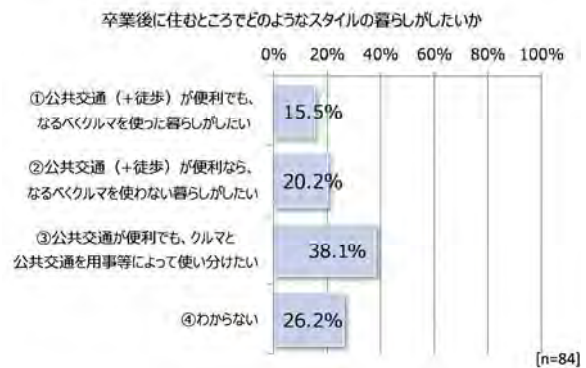
問：あなたは、卒業後に住むところで、次のうち、どのようなスタイルの暮らしをしたいと思いますか？

- 市内の高校に通う生徒（竹原市在住）で、卒業後、クルマ中心の生活を望む回答が、なるべくクルマを使わない生活と同程度あるいは上回っていることに着目されます。運転できる年齢になる前に、すでにクルマ中心のライフスタイルをイメージしていると想定されるため、これから徒歩と公共交通によるまちを考えていく上で問題と考えられます。

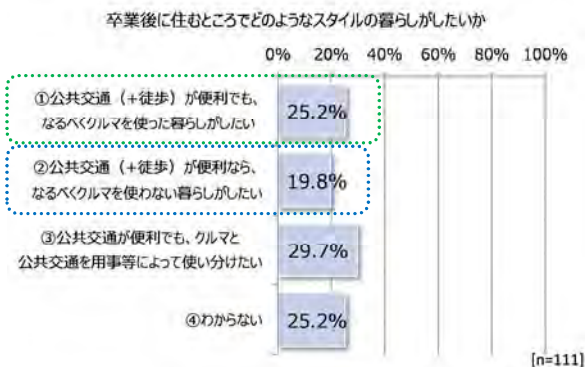
忠海高校（市内在住）



忠海高校（市外在住）



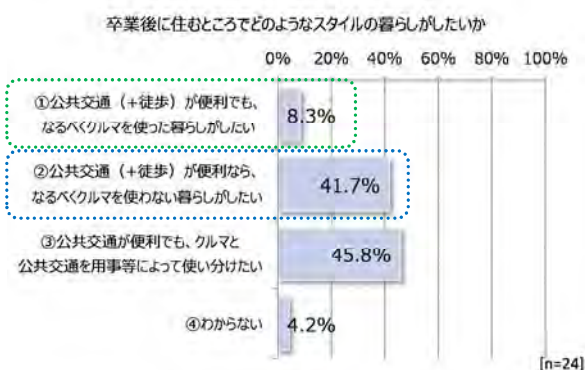
竹原高校（市内在住）



竹原高校（市外在住）



市外への通学

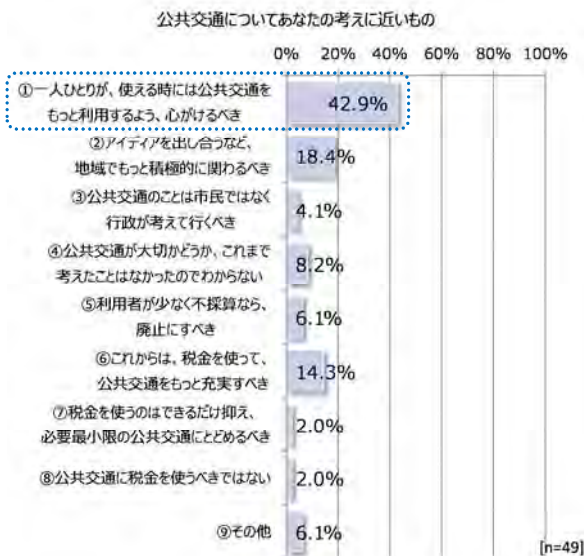


【公共交通に対する考え方】

問：今後、竹原市では、ますます高齢化が進み、クルマを運転できない人が増えることが予想されます。一方、利用する人が少なくなれば、公共交通（バス・鉄道・船）は、将来まで現在と同じような状態で持続していくことが難しくなることもあります。そこで、竹原市の公共交通に対する、あなたのお考えに近いものを選んで下さい。（いくつでも）

- 市民の高校生について、一人ひとりがもっと使うよう心掛けるべき、地域でもっとかかわるべきとの意見が多くなっています。
- 一方、大切かどうか考えたことがなかったとの回答があり、高校生あるいはもっと前に、考える機会を提供することも今後必要と考えられます。
- また、少数ながらも、不採算なら廃止にすべき等の意見を持つ高校生も存在するため、公共交通の大切さに関する意識の醸成を図っていくこと等も必要と考えられます。

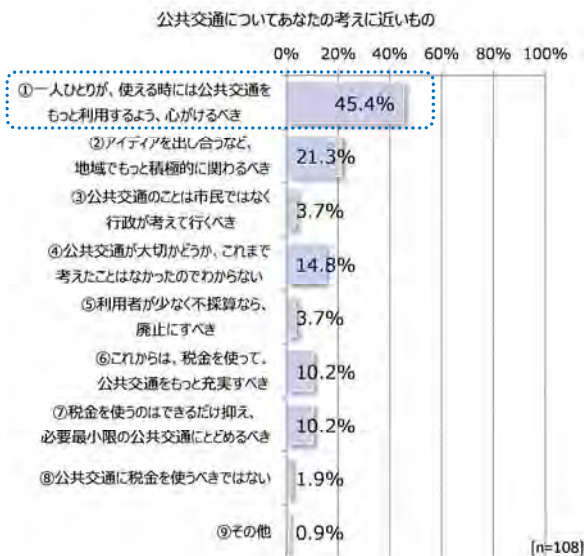
忠海高校（市内在住）



忠海高校（市外在住）



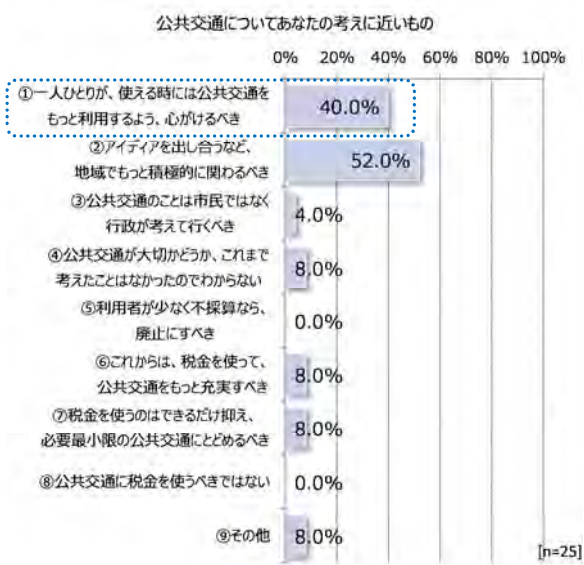
竹原高校（市内在住）



竹原高校（市外在住）



市外への通学

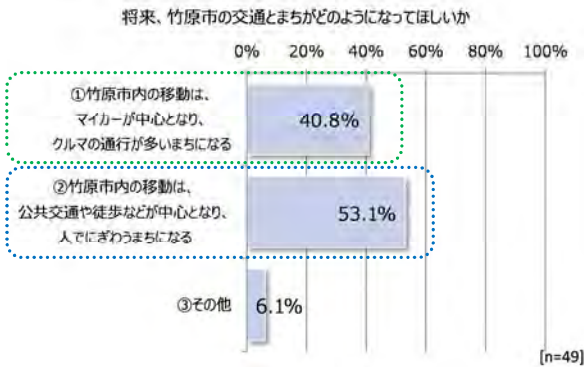


【交通とまちがどのようになってほしいか】

問：将来の交通とまちづくりについて、現在、高校生である皆様の視点で、ご意見をお聞かせください。あなたは、将来、竹原市の交通とまちが、どのようになってほしいと思いますか？

- **公共交通と徒歩中心で賑やかなまち**になってほしいとの回答が多くなっています。
- **ただし、クルマ中心のまち**になってほしいとの意見を持つ生徒が2～3割程度も存在し、**市外に住む生徒より多くなっています**。このことから、**クルマ依存が高い**まちであることがうかがえ、今後、**意識の醸成**が重要と考えられます。

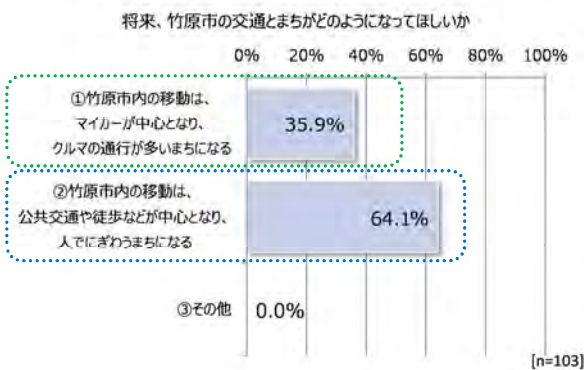
忠海高校（市内在住）



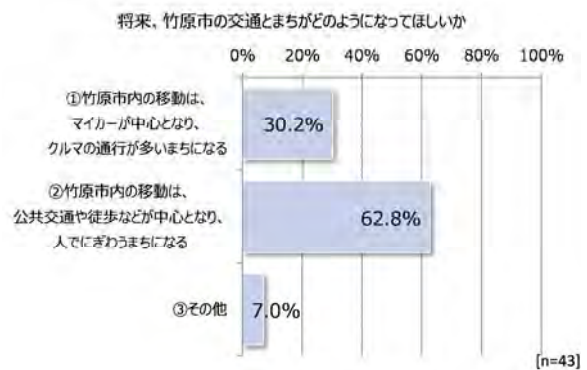
忠海高校（市外在住）



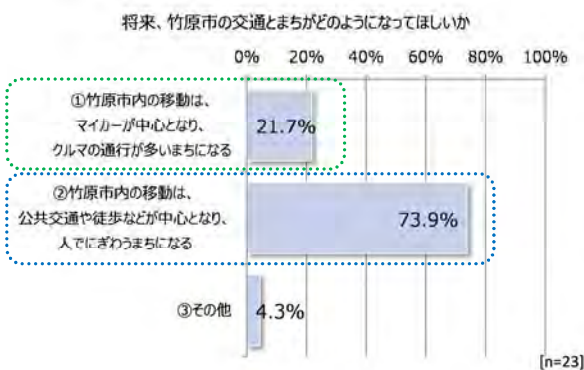
竹原高校（市内在住）



竹原高校（市外在住）



市外への通学



8. 来院者アンケート

調査方法

○竹原市内の3病院（安田病院、馬場病院、呉共済病院忠海分院）にて、
来院者に聞き取り調査（一部、回答者が直接記入）（2017年10月に実施）

調査対象

○対象病院の来院者

回答者数

病院名	回答者数
安田病院	48
馬場病院	49
呉共済病院忠海分院	32



アンケート結果

【来院者の居住地】

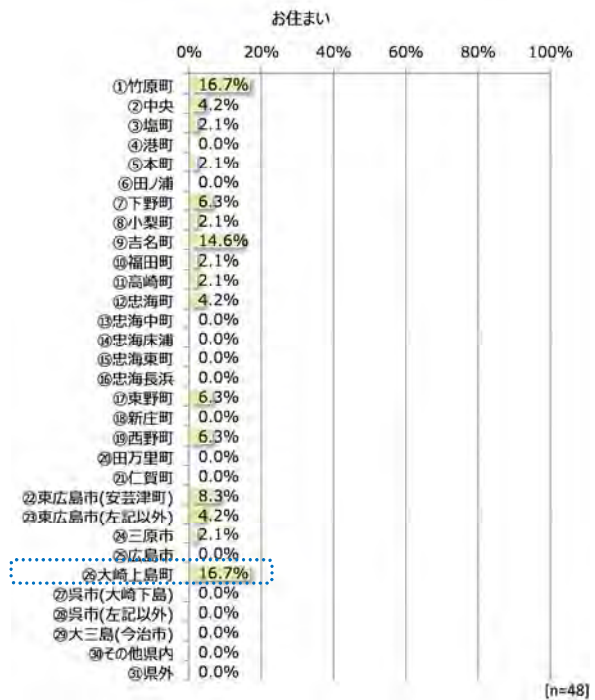
Q ご自宅はどちらですか？

- 安田病院は、市内各地からの来院者がいます。ただし、忠海地域からの利用は少なくなっています。また、大崎上島からの来院者も多くみられます。
- 馬場病院は、竹原地域、吉名地域からの来院者が中心です。
- 忠海分院は、忠海地域からの来院者が中心です。

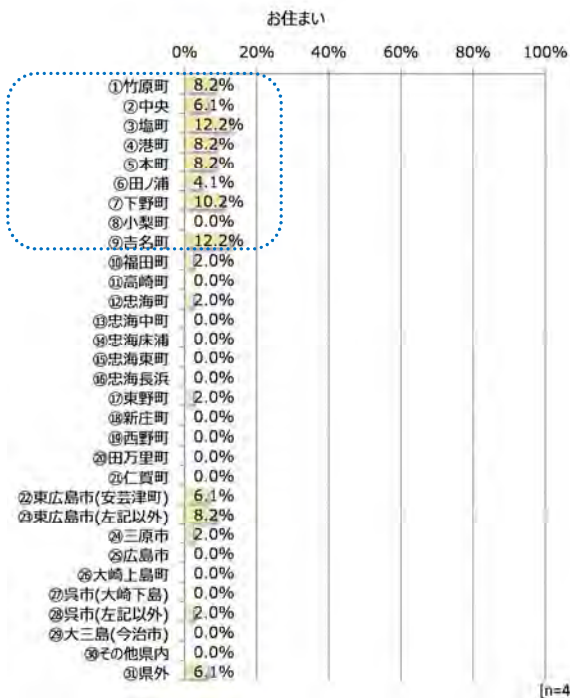
全体



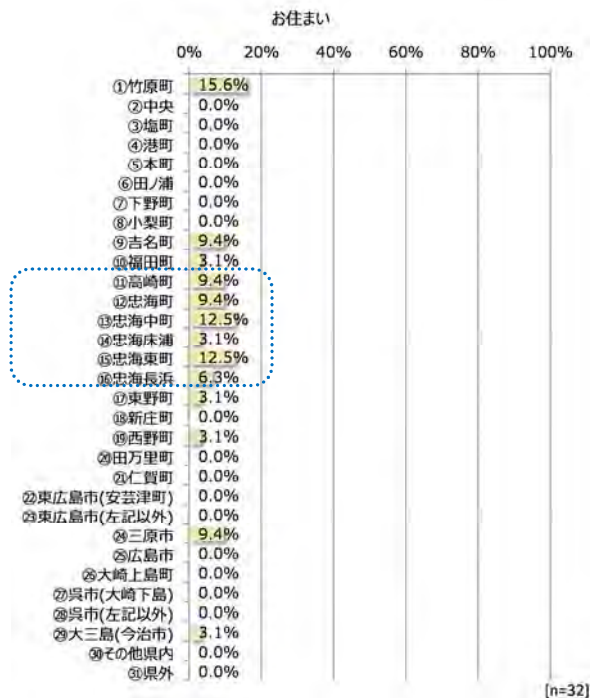
安田病院



馬場病院



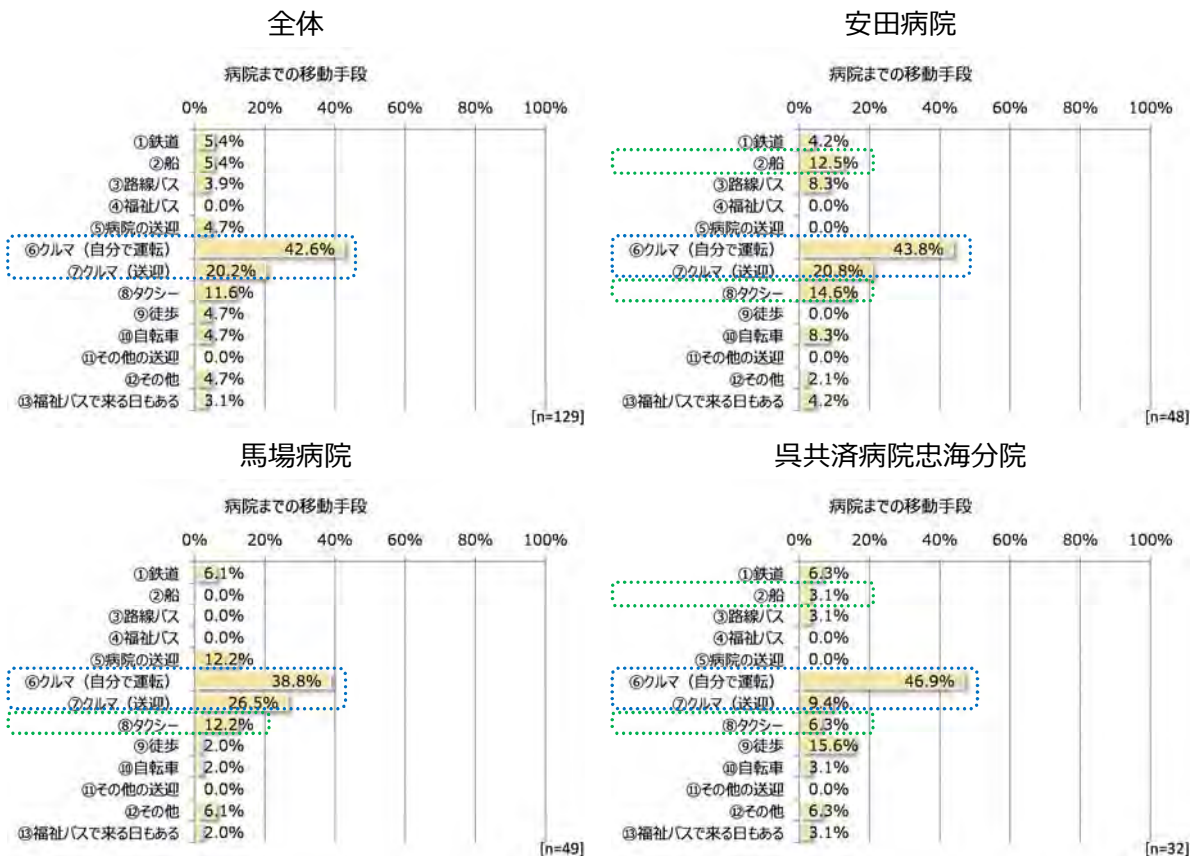
呉共済病院忠海分院



【病院までの移動手段】

Q 本日は、病院までどのように来られましたか？

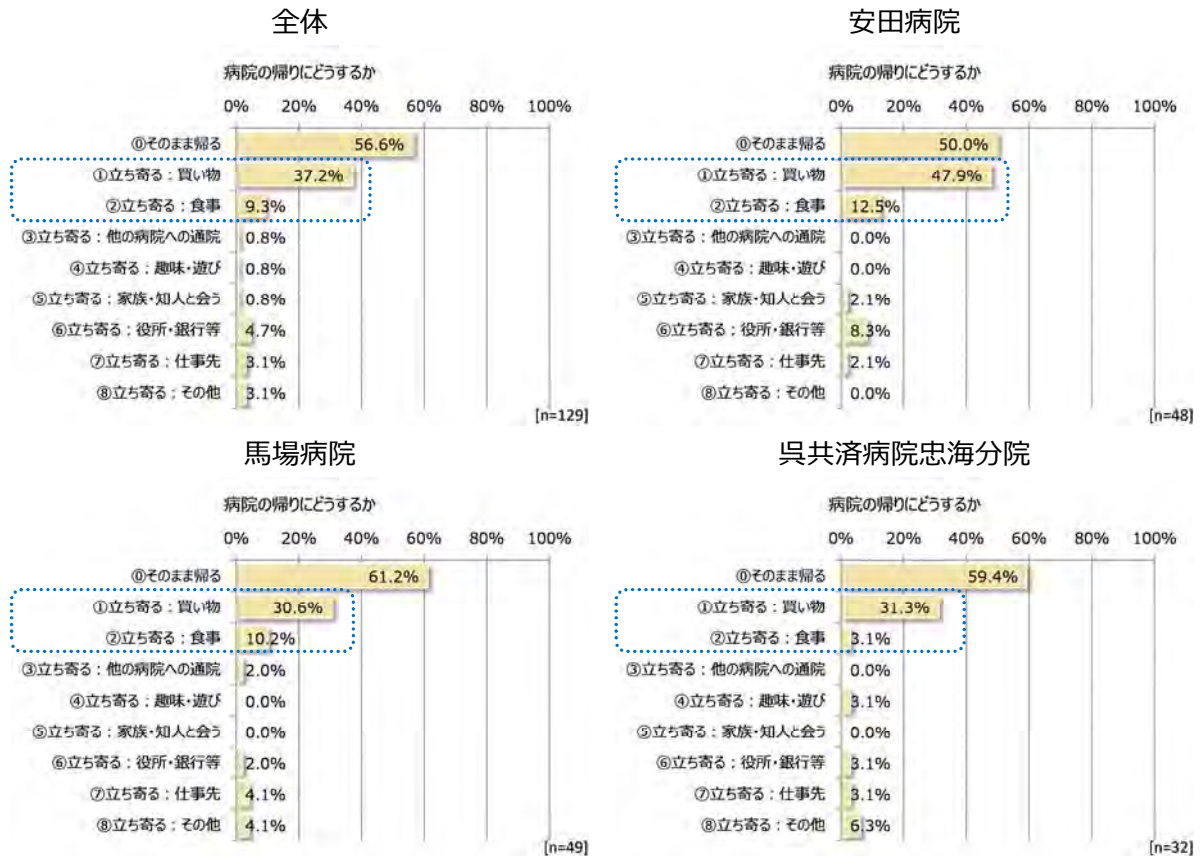
- 何れの病院も、**クルマ（自分で運転）**が突出して多くなっています。来院者は高齢者が多数を占めますが、自分で運転して来院している人が多い状況です。次いで、**クルマ（送迎）**が多くなっています。
- また、**タクシー**で来院する人も多い状況です。
- **安田病院、忠海分院**は、島からの来院者があるため、**船**の利用者もいます。
- **馬場病院**は、今回の回答者に路線バス利用者はいませんでした。



【来院後の立ち寄り等】

Q ふだん、この病院での用事が終わったあと、そのまま帰りますか？どこかに立ち寄ることが多いですか？

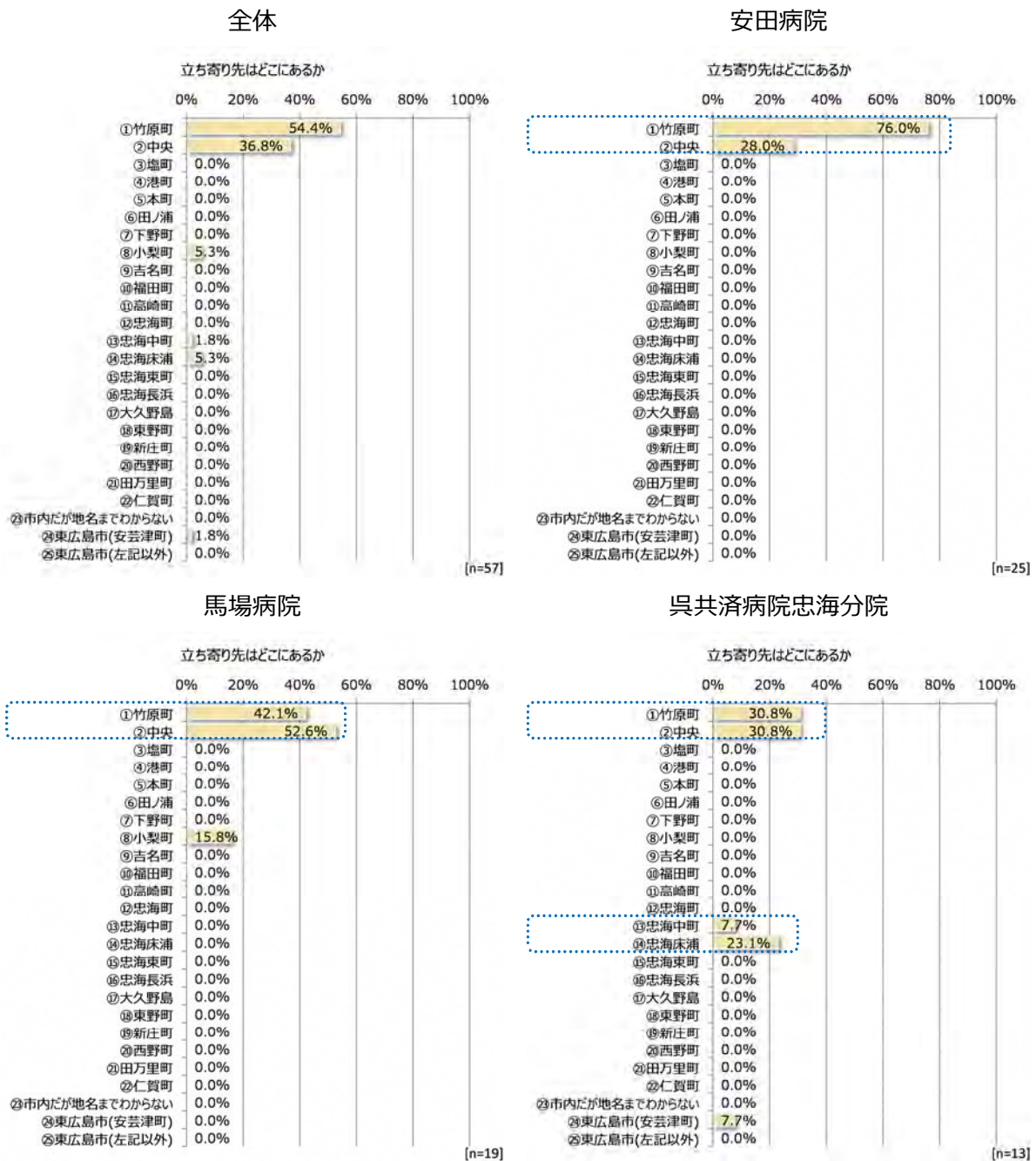
- そのまま帰る来院者が半数以上を占めていますが、ただし、3割以上の来院者が、買い物等の立ち寄りをしており、通院で出かけた際に他の用事も済ませるような行動パターンであると考えられます。
- 特に、市中心部に立地する安田病院で、買い物等をして帰る来院者が多くみられます。これは、比較的近い場所に人気店舗等があるためです。



【立ち寄り先】

Q (立ち寄って帰る人) その立ち寄り先はどこにありますか？

- 何れの病院でも、**立ち寄り先の多くは市中心部**です。市中心部から離れた馬場病院、忠海分院の来院者も、市中心部での立ち寄りが多いことに着目されます。



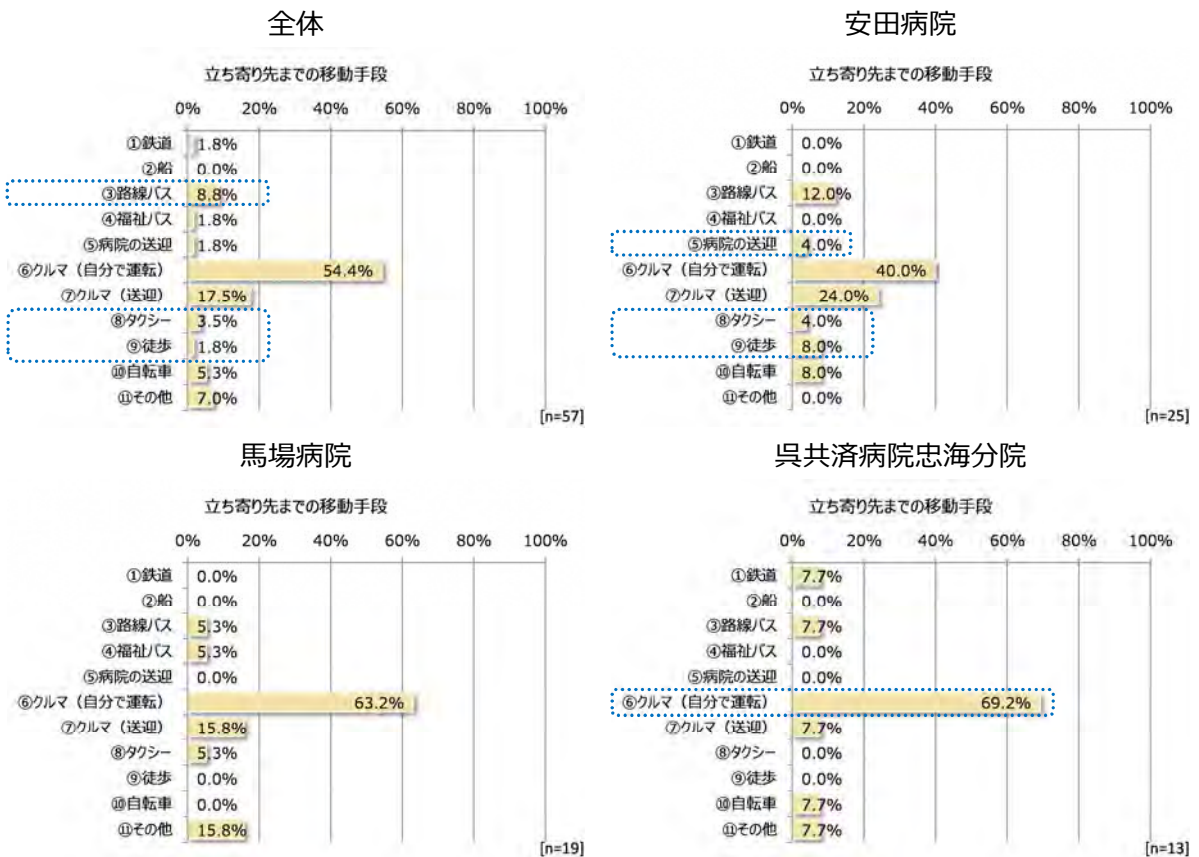
(立ち寄り先として具体的に回答のあった主な場所)

- 安田病院
 - ・イズミ、パルティ、藤三、郵便局
- 馬場病院
 - ・イズミ、藤三、エブライ
- 忠海分院
 - ・パルティ、エブライ、イズミ、平田ストア、スーパーマミー

【立ち寄り先までの移動手段】

Q ここから、その立ち寄り先までは、どうやって行きますか？

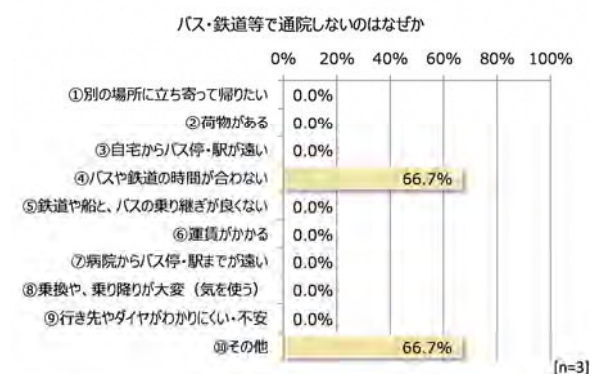
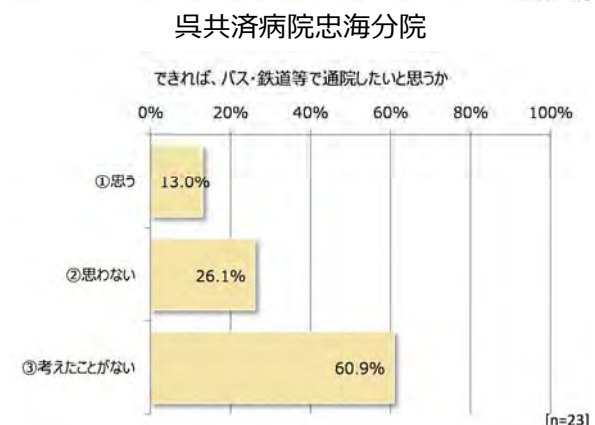
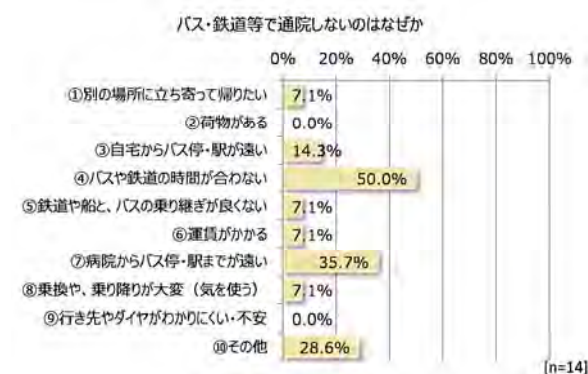
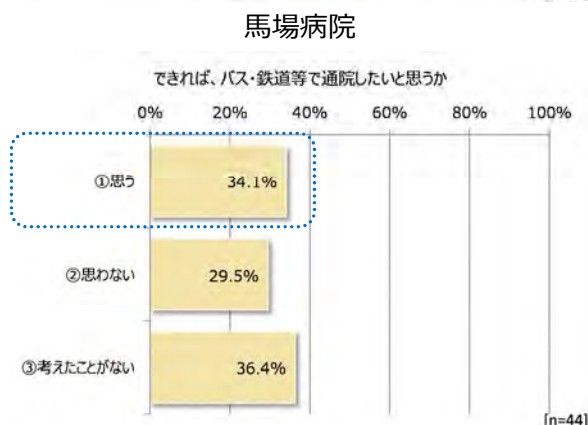
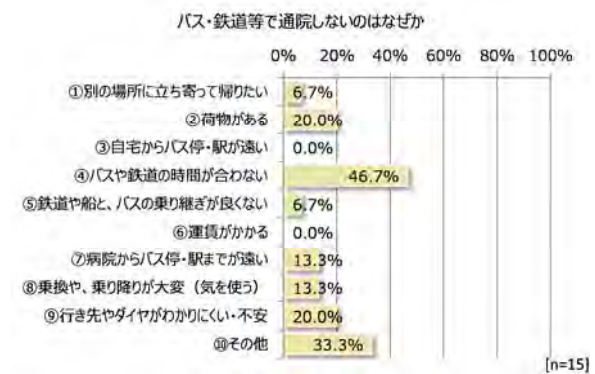
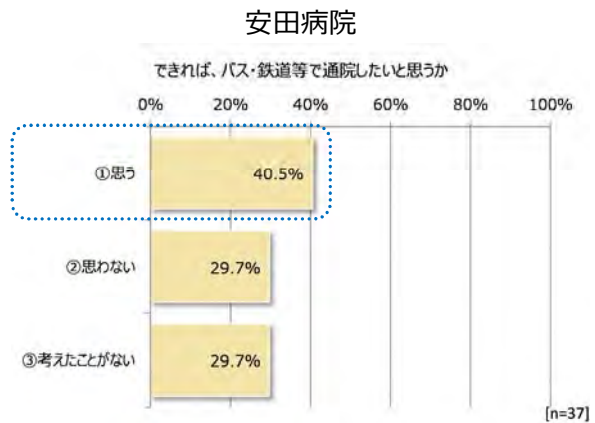
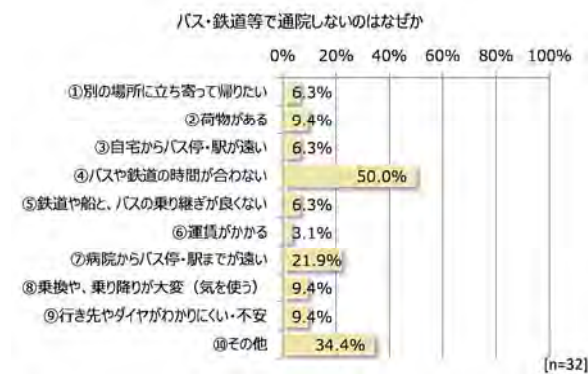
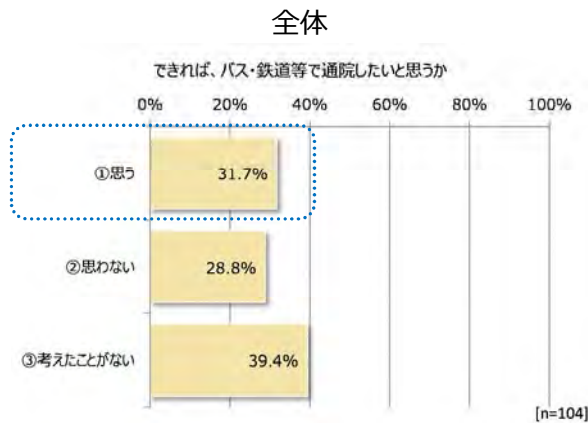
- 立ち寄り先までの移動手段も、クルマが多い状況ですが、路線バス、タクシー、病院の送迎などで移動する人もみられます。
- 安田病院は、帰りのみ送迎サービスがあるため、それを利用して立ち寄り先に行く来院者もいます。また、徒歩やタクシーで移動する人もいます（想定 1km 強）。
- 全体として、クルマ以外で立ち寄り先に行く人は少数であり、行きたくても行けない人がいるものと想定されます。



【クルマでの通院者の意向】

Q (自家用車(自分で運転・誰かの送迎)やタクシーで通院している人) できれば、バス・鉄道等で通院したいと思いますか？

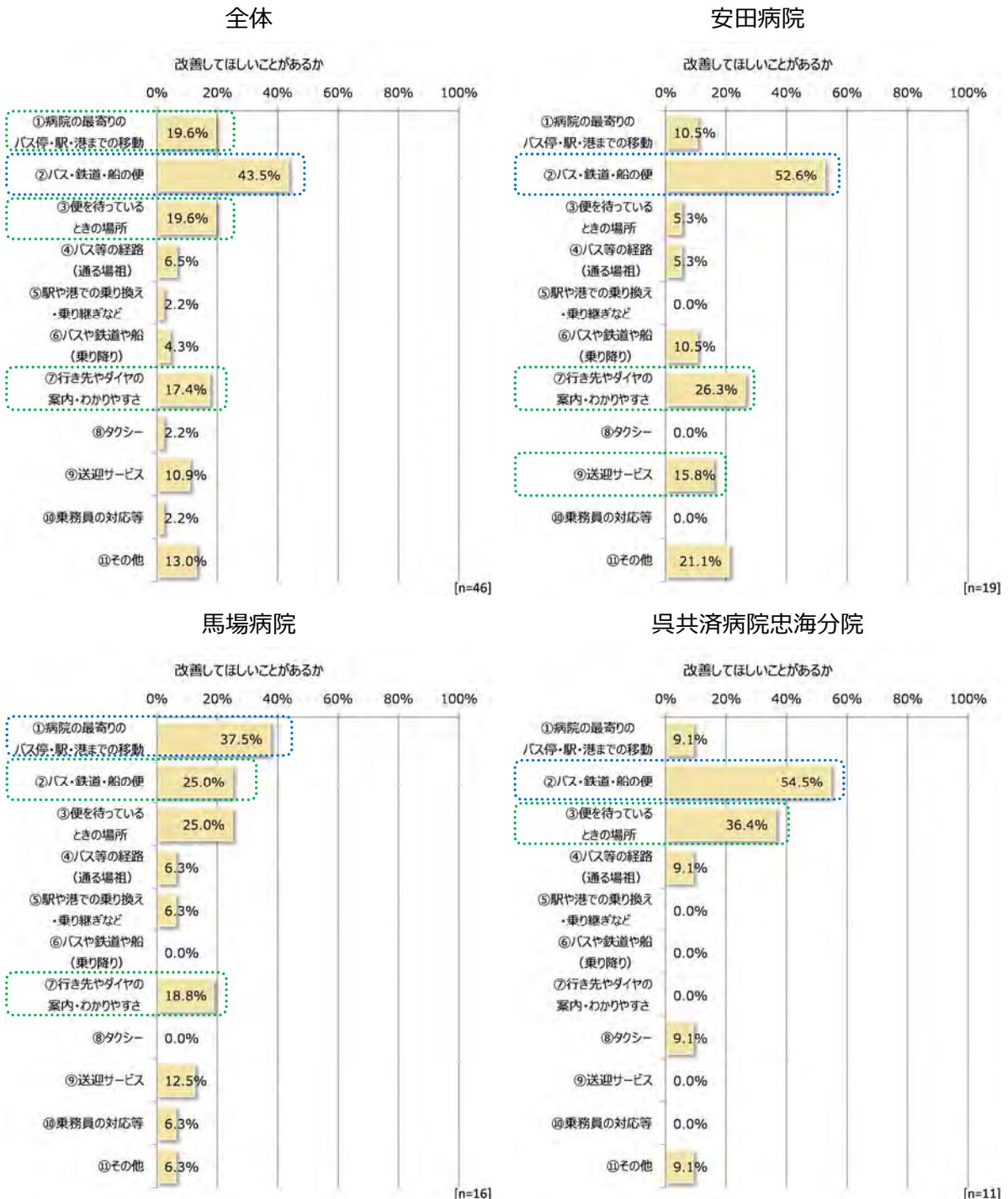
- クルマでの通院者の3割は、**できればバス・鉄道等で通院したい**と思っています。
- **安田病院、馬場病院**の順で、その傾向が強くなっています。**バス・鉄道の時間が合わない**との理由が最も多く、次いで、安田病院では、**分かりにくい・不安、荷物がある**との理由、馬場病院では、**病院からバス停・駅まで遠い**との理由が多くなっています。
- 何れの病院も、バス停からやや離れていることや、買い物等をして帰る人が多いこと等の影響が大きいと想定され、これらの通院者は、**やむを得ずクルマで通院**している状況であるものとみられます。
- 忠海分院は、港・駅の直近にあるため、そのような意向は比較的少ないものと考えられます。



【公共交通への改善希望】

Q (バス・鉄道・船を利用している) 次のうち、何か改善してほしいことがありますか。

- 全体として、**ダイヤの改善**を希望する通院者が多くなっています。次いで、**病院最寄りのバス停・駅・港への移動、便を待っている場所、案内・わかりやすさ**への希望が多くなっています。
- 安田病院は、ダイヤへの希望が最も多く、次いで案内・わかりやすさ、送迎サービスが多くなっています。案内・わかりやすさは、バス停が病院から離れていること、送迎サービスは行きの送迎がないこと等が要因と考えられます。
- 馬場病院は、病院最寄りバス停・駅までの移動が最も多く、これは、バス停が病院から離れており高低差が大きいことが要因と考えられます。



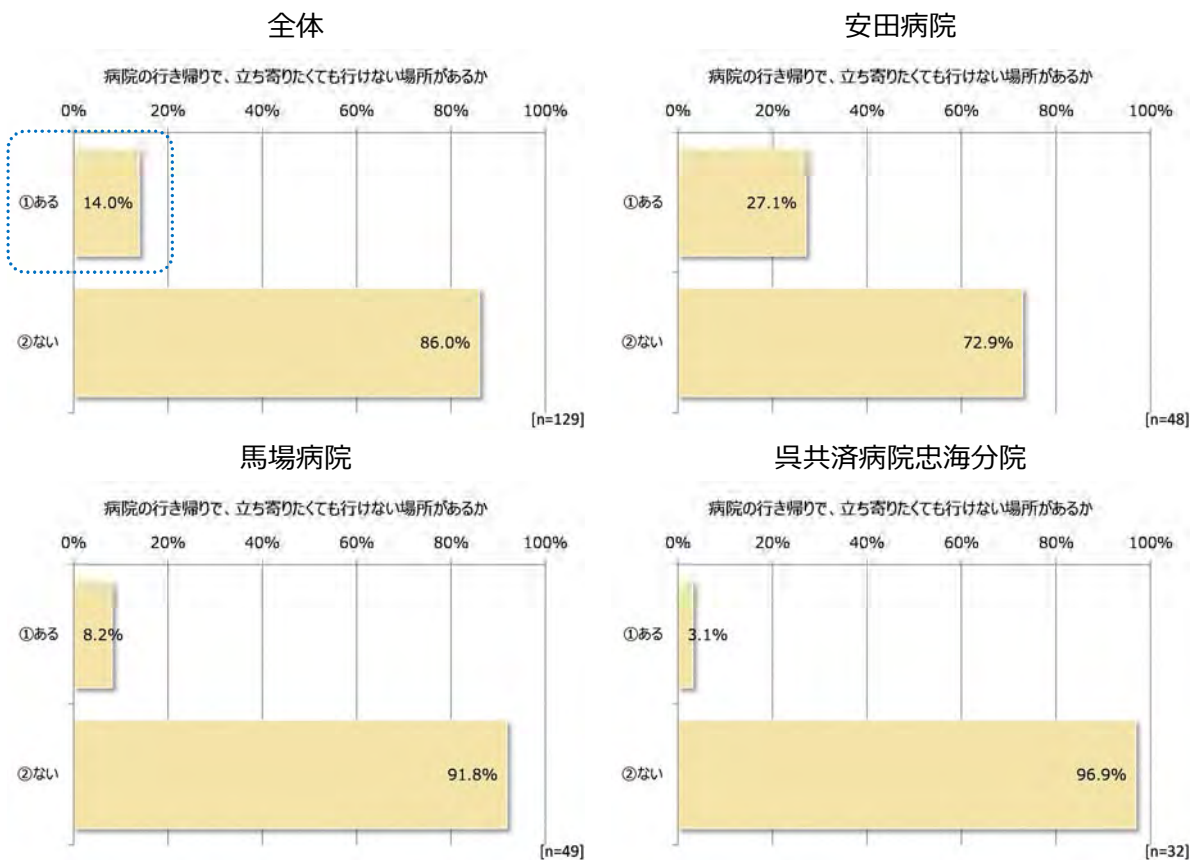
(具体的な回答のあった主な内容)

- ・鉄道・バスの便を増やしてほしい(1時間に1便、30分に1便等)(回答多数)
- ・船の便を増やしてほしい
- ・ダイヤ等が分からない(診察もいつ終わるかわからないので、どの便に乗るか決められない)
(バス停まで行って便がなければ、そこから買い物先まで歩いている)
- ・バスに乗ったことがないのでよくわからない
- ・福祉バスの便数が少なすぎる、朝の便が通院するには遅すぎる
- ・送迎サービスを充実してほしい(買い物先への送迎等)
- ・病院前にバス停がほしい(歩くのが辛い、タクシーを利用している)
- ・バス停まで行って便がなくて長時間待つのが苦痛
- ・バス停に屋根がほしい
- ・買い物して帰りたいが、歩くのがたいへん、荷物も重い
- ・帰りに市内を周れるサービスがあるとよい
- ・利用者が少なく、年をとったときに、なくなっていないか不安、もっとみんなが利用するように、PRしてはどうか
- ・バスは自宅まで来ないので使う気にならない
- ・クルマ、タクシーが便利なので利用してしまう、特に問題ない
- ・運転できなくなったらバスに乗る

【立ち寄りたくても行けない場所】

Q 病院の行き帰りで、あなたが、立ち寄りたくても行けない場所がありますか？

- ・立ち寄りたくても行けない場所があるとの回答は少数でしたが、具体的な回答のあった主な場所は以下の通りです。



(立ち寄りたい場所：主に安田病院、馬場病院の通院者)

- ・イズミ
- ・藤三
- ・郵便局

9. 観光客アンケート

調査方法

- 竹原市内の観光スポット
(町並み保存センター・道の駅たけはら、忠海港、竹原港)にて、観光客に聞き取り調査(一部、回答者が記述)(2017年8月に実施)

調査対象

- 観光客

回答者数

観光地	回答者数
町並み保存地区(町並み保存センター)	18
道の駅たけはら	28
忠海港(待合所)	40
竹原港(たけはら海の駅)	4

*なお、外国人観光客には、別途、外国人用のアンケートを行いました。

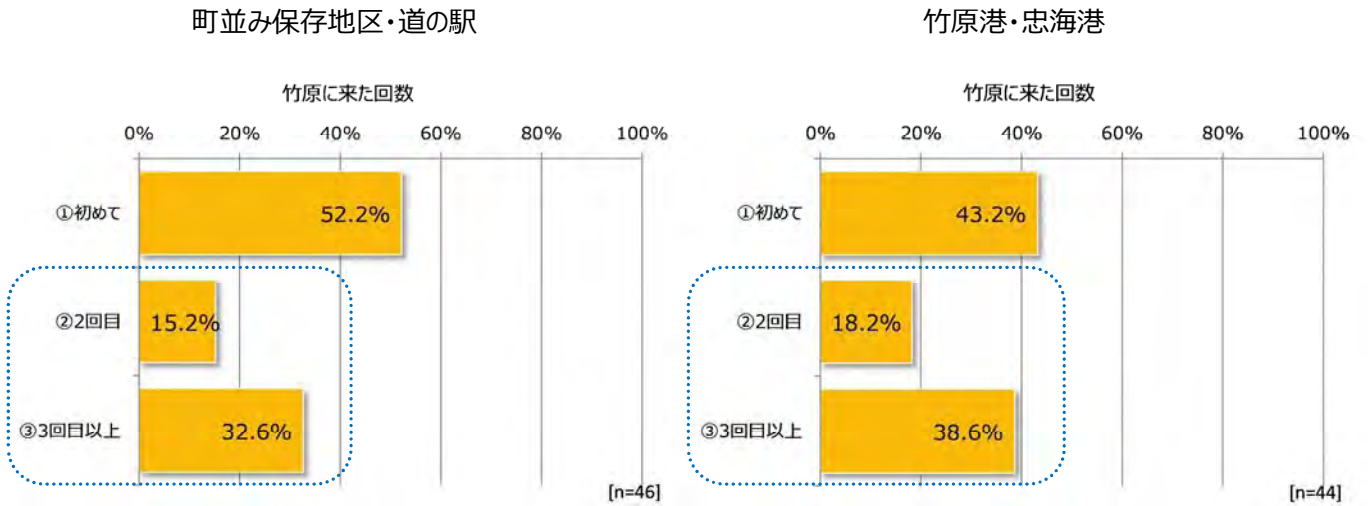


アンケート結果

【竹原市への来訪頻度】

Q：竹原市にどれくらい、来られていますか？

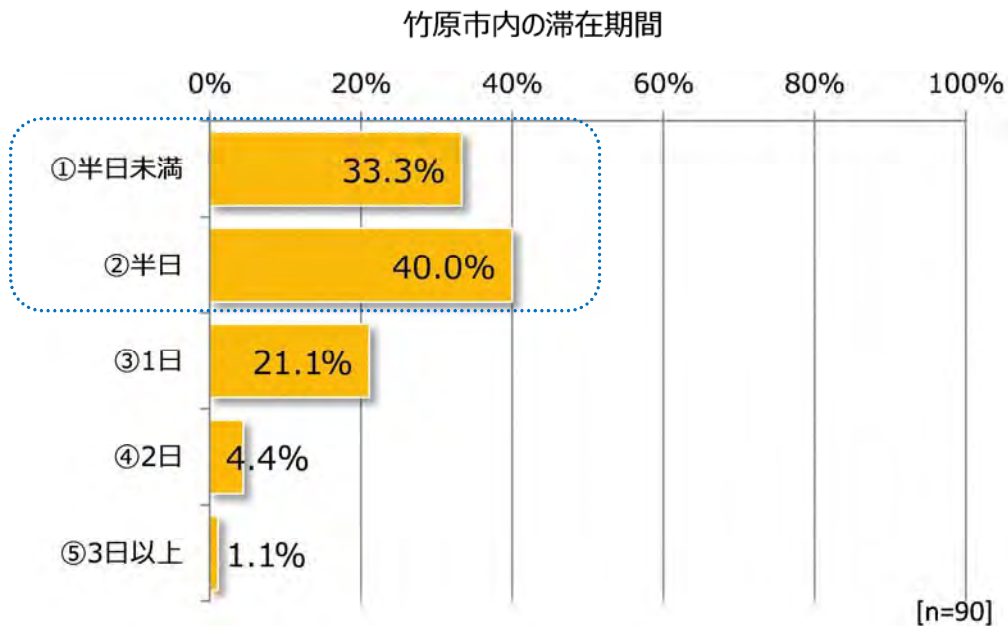
- ・初めて来訪した観光客が4～5割程度ですが、その他は2回目以上の観光客であり、リピーターが多いといえます。
- ・リピーターは、港での回答者に比較的多くなっています。



【竹原市での滞在期間】

Q：竹原市内や島には、どれくらいの間、滞在されますか？（島の滞在を含む）

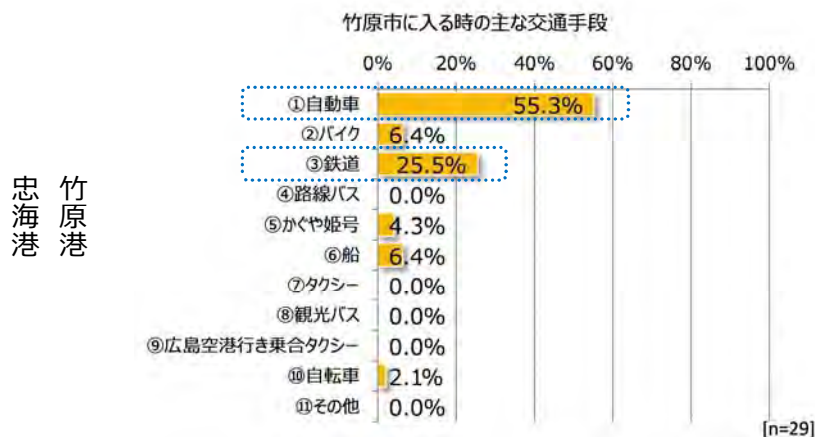
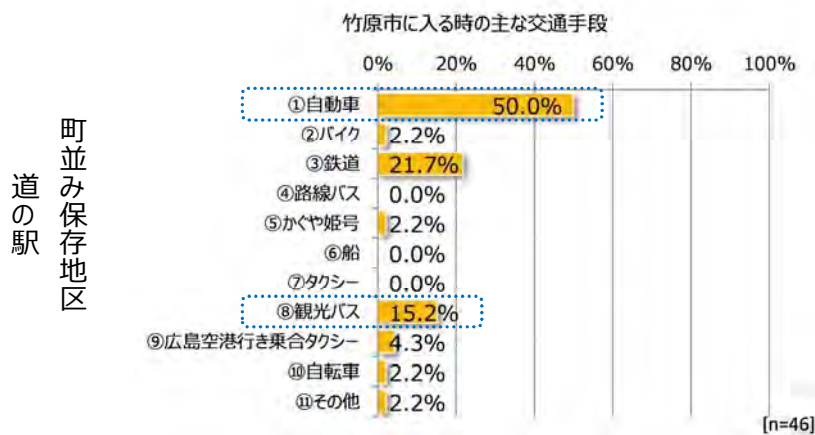
- ・竹原市で過ごす期間が半日以下の観光客が約7割を占め、短い滞在が多いといえます。



【竹原市への来訪手段】

Q:竹原市に入るときは、何でしたか？

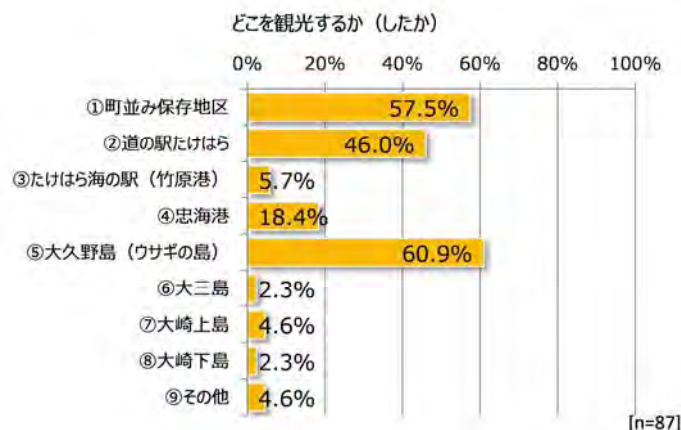
- 竹原市への来訪手段はクルマが最も多く、観光についてもクルマ依存が高いといえます。
- ただし鉄道での来訪者も比較的多く、特に、忠海港への来訪客に多くいます。
- 町並み保存地区・道の駅では、観光バスでの来訪客もいます。



【竹原市内での来訪箇所】

Q:竹原市内や島のうち、どこを観光しますか(しましたか)？

- 市内の来訪箇所は、町並み保存地区・道の駅だけはらと、太久野島・忠海港に二分されており、何れか一方のみを観光する人が大半です。市内を回遊するような観光は少ないといえます。

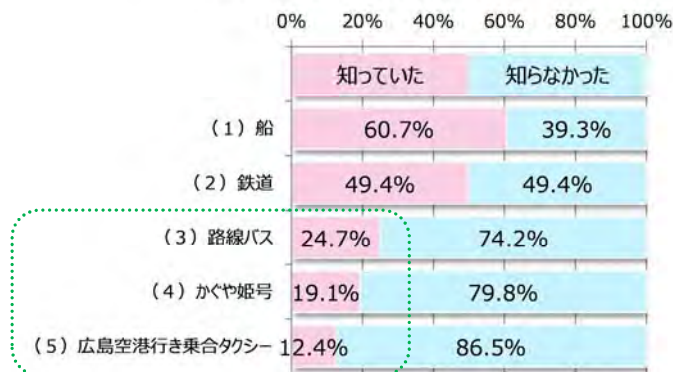


【竹原市の公共交通の認知度】

Q: 竹原市へ来る前に、次の交通手段について、市内のどこで乗れるか、概ねご存知でしたか？
ここに最も近い、バス停・駅が、どの辺りにあるか、ご存知でしたか？

- 各交通機関の認知度を把握するため、どこで乗れるか知っていたかどうかをたずねたところ、路線バス、かぐや姫号、空港タクシーの認知度が特に低くなっています。
- それらの認知媒体は、雑誌、運行会社のホームページ等が多くなっています。また、知り合いからのクチコミも多くなっています。
- なお、市のホームページで知った人は少ないため、広く観光客に情報発信するには、別な工夫が必要です。
- アンケート実施箇所（観光スポット）の最寄りバス停・駅ですら、知らなかった観光客が多く、特に街並み保存地区の観光客での認知度は極めて低くなっています。港でも半数以上が認知していません。
- このことから、多くの観光客が、鉄道・バス等を調べることもせず、はじめからクルマで来訪するものと決めている状況がうかがえます。

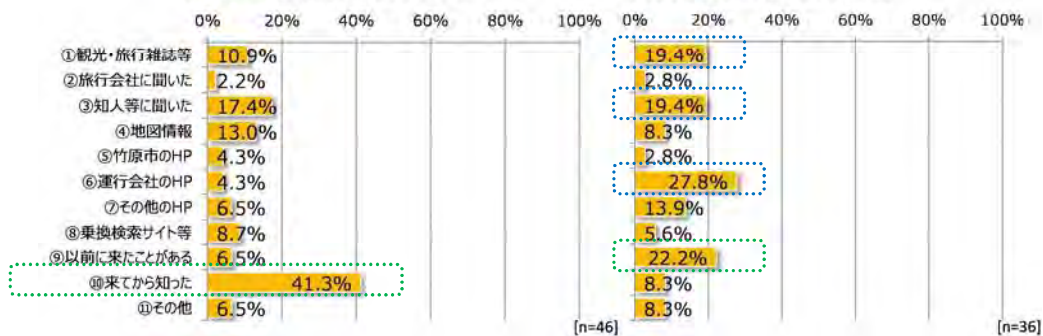
市内のどこで乗れるか知っていたか



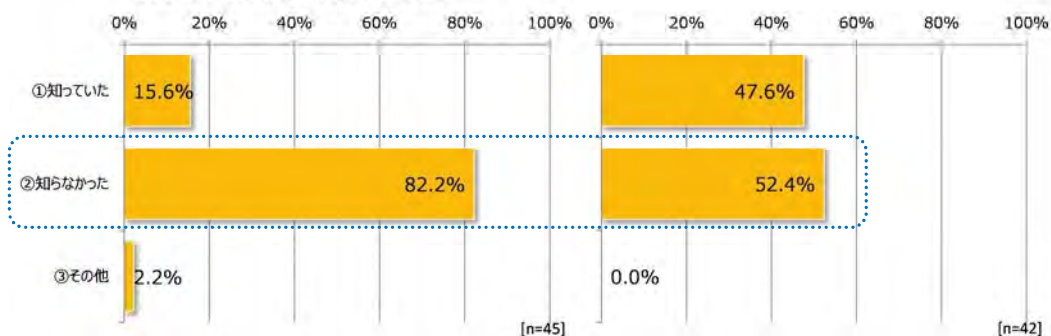
町並み保存地区・道の駅

竹原港・忠海港

市内のどこで乗れるかどのようにして知ったか



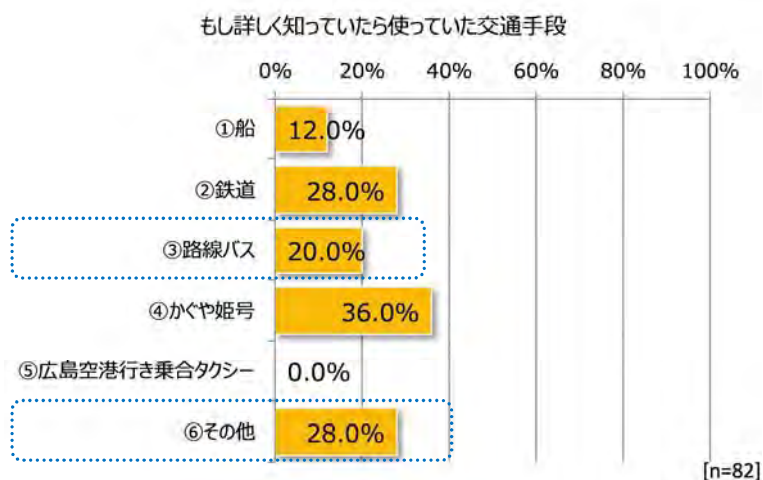
ここに最も近い、バス停・駅のは所を知っているか



【もし詳しく知っていたら使っていた交通手段】

Q: (自動車・観光バスで来た人で、かつ、前問で知らないことがあった人へ) もしあなたが、ここに来る前に詳しい情報を知っていたら「使うことを考えていたのに…」という交通手段はありますか？

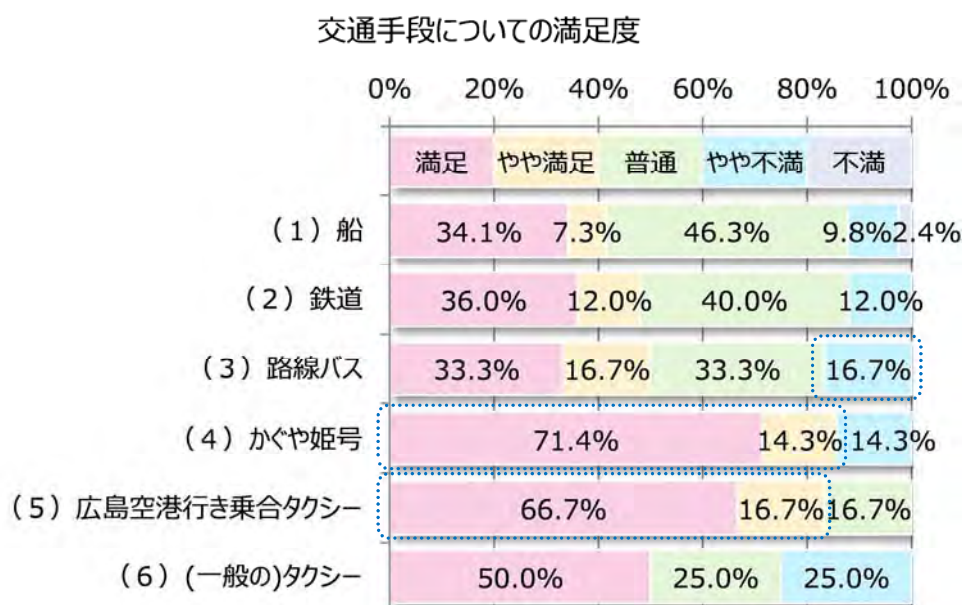
- かぐや姫号のことを詳しく知っていたら使っていた、との回答者が最も多く、次いで、鉄道が多くなっています。



【公共交通の満足度】

Q:あなたが使った（使う予定の）交通手段について、満足度をお教え下さい。

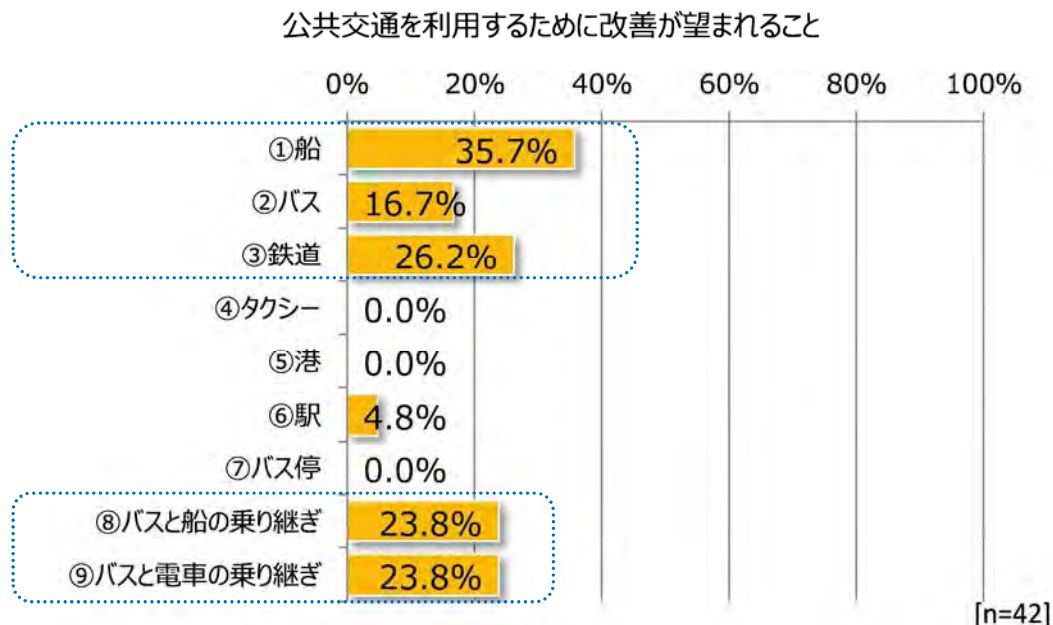
- 観光客の満足度は比較的高く、特にかぐや姫号、空港タクシーの満足度が固くなっています。
- 一方、一般のタクシー、路線バスは不満との回答が比較的多くなっています。



【竹原の観光で公共交通を利用するための希望】

Q：竹原市の観光で、もっと公共交通を利用するために、改善が望まれることがあればお教え下さい。

・船、バス、鉄道の個別の意見のほか、乗り継ぎに対する意見が多く得られています。



(具体的な回答のあった主な意見)

○町並み保存地区

- ・便数が少なすぎる
- ・バス停がわかりにくい
- ・駅から町並みまでのバスがわかりにくい
- ・タクシーの愛想が良くない
- ・忠海港まで行ったが間に合わないのであきらめた
- ・もっとPRしてはどうか
- ・町並み保存地区の奥にバス停があるといい
- ・乗り継ぎを良くしてほしい
- ・町並み保存地区からウサギの島へ行きやすく

○竹原港

- ・かぐや姫号とフェリーのダイヤを合わせてほしい
- ・鉄道、バスの便数をふやしてほしい
- ・もう少し遅い時間のフェリーがほしい

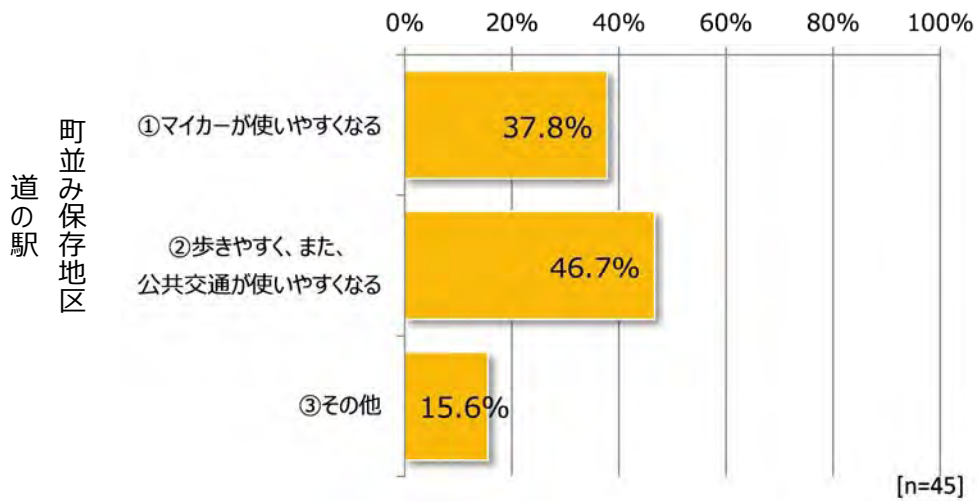
○忠海港（大久野島）

- ・繁忙期だけでも便を増やしたらどうか
- ・乗り換えの待ち時間が長い
- ・フェリーの無い時間帯がある
- ・もっとPRしてはどうか
- ・クルマで来ることしか考えなかった
- ・今のままがいい。便利にすると観光客が増えてしまう。

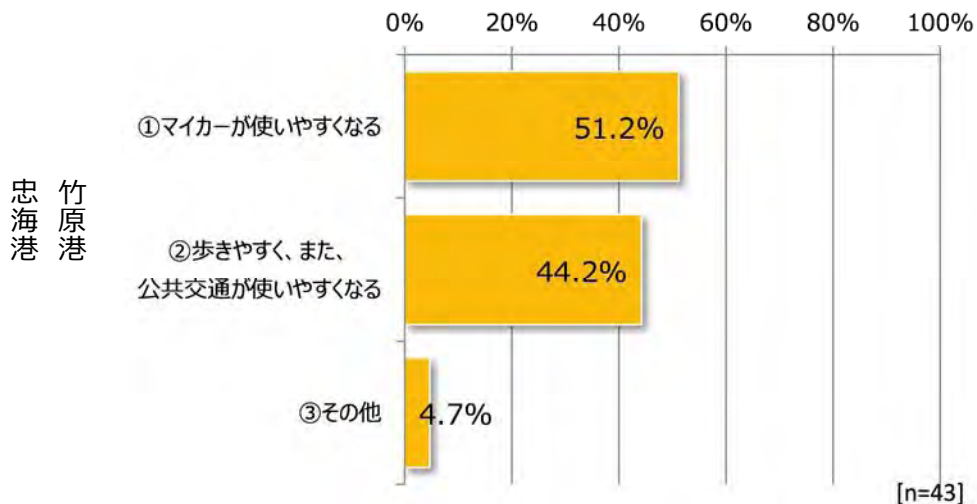
Q：あなたは、竹原市の観光地やその付近の交通が、どのようになってほしいと思いますか？

- 町並み保存地区・道の駅では、歩きやすく公共交通が使いやすくなってほしいとの意見が上回っています。
- 港では、マイカーが使いやすくなってほしいとの意見が上回っています。
- これは、町並み保存地区が、歩くことが中心の観光スポットであるため、人中心であることに対する意識が高いためと考えられます。
- 何れも、マイカーが使いやすくなってほしいとの回答が一定の割合を占めており、観光客についても、クルマ志向が強いことがうかがえます。

竹原市の観光地やその付近の交通がどのようになってほしいか



竹原市の観光地やその付近の交通がどのようになってほしいか



(参考：観光客アンケート・外国人)

調査方法

- 竹原市内の観光スポット（町並み保存センター・忠海港・忠海駅）にて、外国人観光客に手渡し、本人がその場で記入
(2017年8月及び10月に実施)

調査対象

- 外国人観光客

回答者数

観光地	回答者数
忠海港	2
町並み保存地区	3
忠海駅	19
回答者計	24

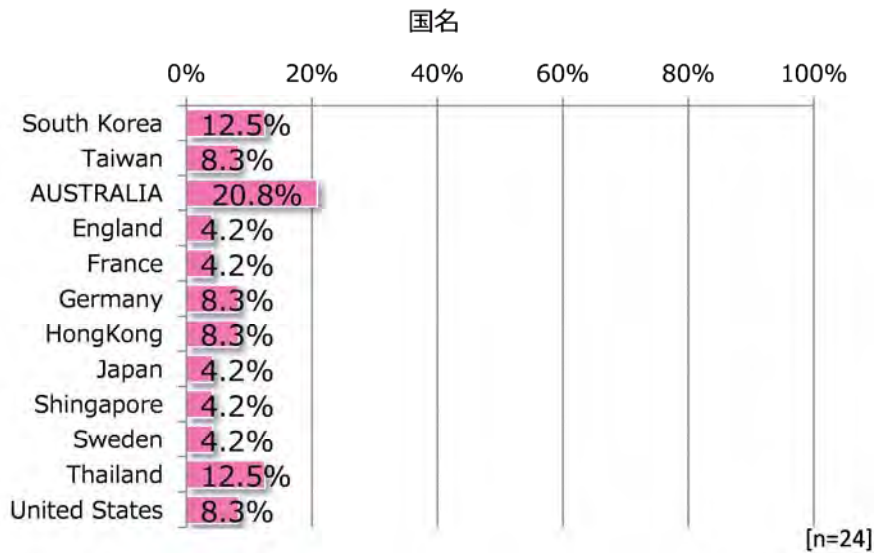
* 8月の観光客アンケートの際、忠海港は、待合所でしたしか調査が実施できなかったため、10月の鉄道利用客アンケートの際に、忠海駅で追加調査を実施しました。



アンケート結果

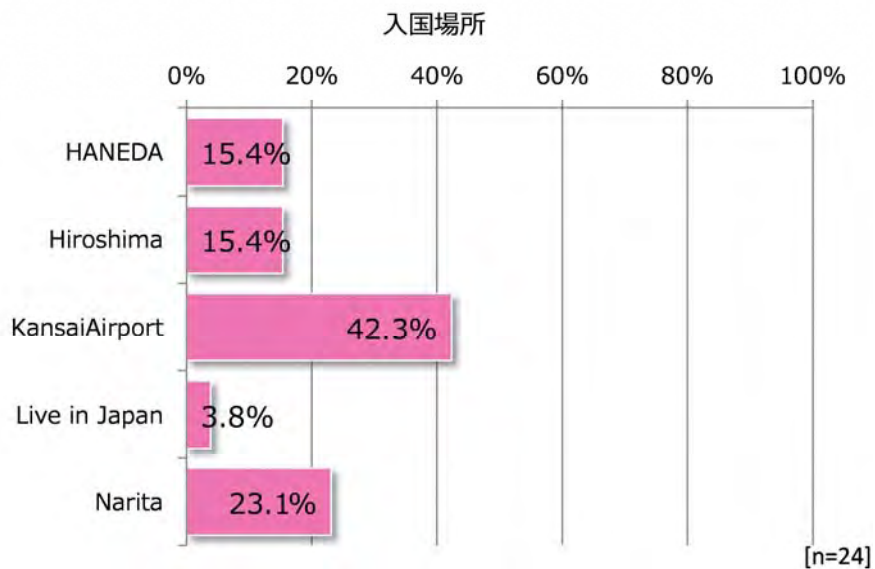
Q : 国名 (住んでいる国)

Which country do you usually live?

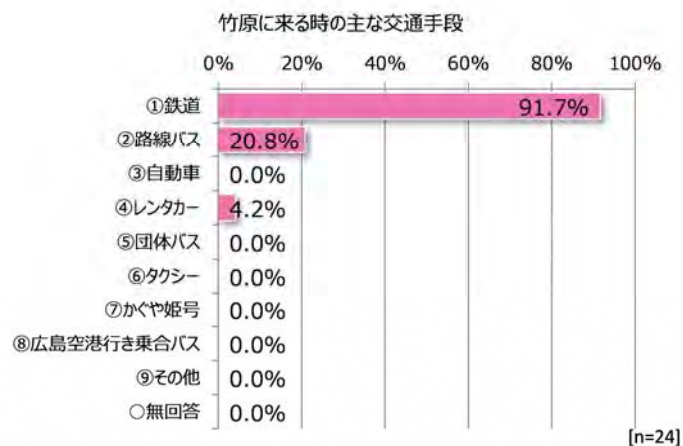


Q : 入国場所

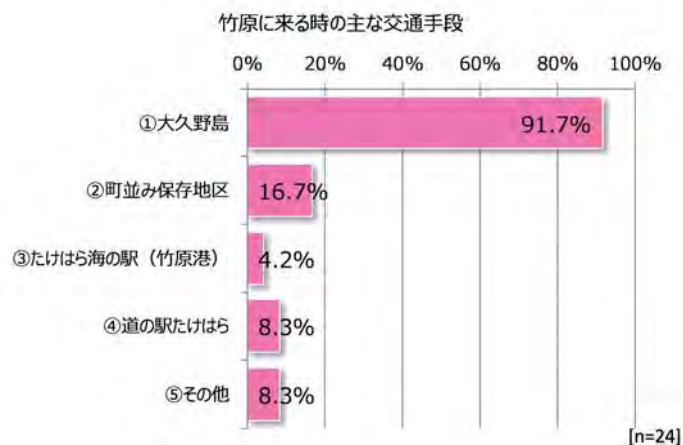
Which Japanese airport or port did you use for arriving Japan?



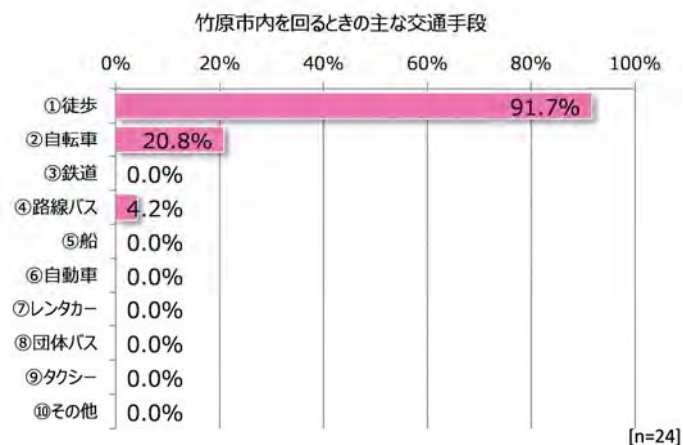
Q : 主な交通手段（竹原に来るとき）
How did you arrive to this area?



Q : 竹原市内で行く場所
Which place do (or did) you go?

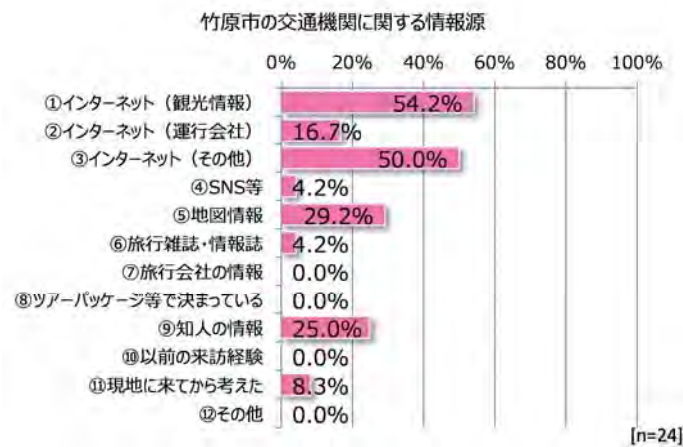


Q : 主な交通手段（竹原市内を回るとき）
Which transportation do you use for visiting Takehara city?



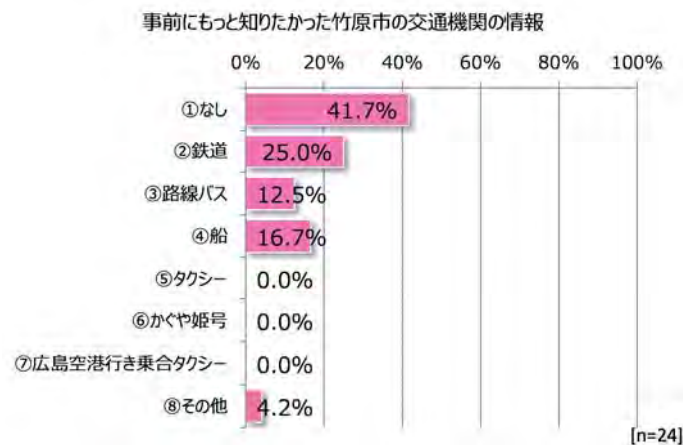
Q : 竹原市の交通機関に関する情報源（事前に参考としたもの）

What kind of information source did you use to gather information about transportation of Takehara city?



Q : 事前に、もっと知りたかった、竹原市の交通機関の情報

What kind of information about transportation of Takehara city do you want before you came?



年代

